京城日報

昭和四年五月一日（水曜日）　第七千六百九十五號

THE KEIJO NIPPO

（第三種郵便物認可）

天長節
宮中の御祝宴

勅語

朕ノ生辰ニ當リ祝宴ヲ開キ各國代表者竝諸大臣等ト此ノ歡ヲ偕ニスルハ朕ノ滿足スル所ナリ茲ニ友邦ノ元首ノ健康ヲ祝シ併セテ交際ノ益々親密ナラムコトヲ望ム

【東京電報】昨二十九日は　天皇陛下第二十九回の御誕辰を迎へさせられ、御大婚後最初の目出たき天長の御佳節だつたので、宮中では午前九時から三殿にておごそかなる御祭典を行はせられた、次いで[illegible]に行幸あらせられ[illegible]豐明殿にて[illegible]名を召され　天皇陛下には[illegible]式部職樂部にて[illegible]して別項の如く優渥なる勅語を賜ひ、田中首相および外交團首席の奉答があつて[illegible]を擧げさせられ一同[illegible]退下し、陛下には午後[illegible]時五十分入御遊ばされた、なほ午後六時から[illegible]陛下臨御の下に[illegible]子、男爵および有位勳[illegible]一同に對し賜饌あらせられた、なほ皇太后陛下には午後二時十五分[illegible]内御[illegible]詞を述べさせられた

奉答文

田中首相

[illegible]天長ノ佳節ニ當リ群臣ヲ御宴ニ召サレ[illegible]優渥ナル勅語ヲ[illegible]ノ至リニ堪ヘス臣[illegible]聖恩ノ厚キ[illegible]ヲ[illegible]リ奉[illegible]

奉答
外交團首席

陛下ヨリ賜ハリタル優渥ナル勅語ニ對シ外交團ヲ代表シ茲ニ至深ノ謝辭ヲ表スルハ本使ノ光榮トスル所ナリ本使等ノ代表スル君主及大統領ニ於テモ亦陛下ノ勅語ニ對シ深ク感謝セラルベ[illegible]

キュードト[illegible]大使等ハ天長ノ佳節ニ當リ恭敬ナル祝詞ヲ陛下ニ致スト共ニ衷心ヨリ陛下、皇后陛下、皇太后陛下及皇族各殿下ノ健康ヲ祈リ奉ル尚本使等ハ帝國ノ安寧及其ノ國民ノ繁榮竝ニ日本國ト其ノ友邦間ノ交誼親密ノ爲ニ陛下ノ御治世ハ隆昌ニシテ悠久ナラムコトヲ懇禱ス

政友會大會
筆頭總務は高橋氏
幹事長は森恪氏

【東京電報】政友會は二十八日本部に臨時大會を開いた、これに先立ち午前十時より幹部會を開き

一、常議員選擧は一月の定時大會に、役員改選は議會直後に行ふ
一、大會に於ける總裁の演説
一、大會の順序

の三件を決定、午前十一時より常議員會を開いて幹部會の決定を承認し、午後一時より大會を開いたが田中總裁以下黨出身閣僚、現衆議院議員、地方代議員等約四百名出席、各種報告の後、田中總裁の演説ありて議事にいり常議員選擧を一月の定時大會にて行ふに決し二時一旦休憩、各團體ごとに常議員選擧を行ひて三時半再開、田中首相より常議員二十名を指名し別項の如く新役員を指名四時散會

新役員

【東京電報】政友會の新役員は左の如し

顧問　元田肇　岡崎邦輔　水野錬太郎　鈴木喜三郎　粕谷義三　山本條太郎

總務委員　高橋光威　宮古啓三郎　松本孫右衛門　西田[illegible]　山口義一　島田俊雄　高山長幸　松野鶴平

幹事長　森恪

會計監督　金光庸夫　田邊七六

高橋氏の筆頭總務
新黨と提携促進のためか

【東京電報】政友會の新筆頭總務は高橋光威氏に決定し黨內の[illegible]氏は動かずとした輿論を一蹴したが田中總裁が一般の期待を裏切つて高橋氏を指名した理由として一由來幹事長と筆頭總務とは互に[illegible]ある黨務の進行をみることは[illegible]意を投合しなければ圓滿且つ[illegible]困難である、然るに總裁は幹事長として森恪氏を推したき希望を有し、筆頭總務としては[illegible]氏を擬してゐたが從來更に森氏との合はぬところがあるため高橋氏を筆頭總務に任命した

一、衆氏の罷れたのは近く設置さるべき拓殖大臣として入閣するから高橋氏を臨時總務に祭りあげてその感情を緩和せんとしたもの

一、高橋氏は伊東巳代治伯とよいからこれを筆頭總務に據へて伊東伯の思惑をはかり樞府の感情を緩和する

一、新黨俱樂部との提携を早めるためには床次氏とよい高橋氏を筆頭に据へるを最も便利とするから氏の推擧をなしたものであらう

など觀測が行はれてゐるが總裁の意圖は今後の政局安定として新黨との提携の必要を感じて氏をこの地位に据へたものなるべく今後提携問題具體化の表徴であらう

水野子逝去

二十二三日頃から危篤を傳へられて居た貴族院研究會の領袖水野直子爵は藥石効なく三十日遂に逝去した、死の悼むべきは、何人にも變りはないが、特に子の如き意味深長の政治的生涯を有するものに對しては、種々雜多の感想を附隨したる哀悼の念を催すを禁じ得ない、子は日本に類型を見ざる政治家だといふ世評を受け、中には、陰性の政治家として指彈するものもあつた位であるが、兎も角、子が不思議なる力の所有者であり日本の政局が裏面の子によつて左右される事が珍しくなかつた跡を見ると、子が、尋常一樣の人物でないとだけは明白である。子の逝去が貴族院に如何なる影響を及ぼすべきやは別の問題であるが、何等かの變化を生ずべきとは疑を容れない、其處に子の偉い處がある。◇

酒は一滴も飲まず、品行は方正その上非常な精力家で、普通午前六時には必ず家を飛び出し大概、夜の十二時過ぎに家に歸る、何處をドウ飛び廻はつて居るか知つて居るものがない位、寸刻の隙を見せずに活動する。子の政界における不思議の力は、實に此の間斷なき活動から發生するのである。華族といふものは大概、お目出たく出來て居るやうに思つて居るものもあるが、中々どうしてく、子の如き眼識、才略、辣手は民間を探しても餘計にはない。人を斬つて血を見ないといふ正宗以上の切れ味で、表面政界に乘り出せば如何に安く見積つても大臣の柄には洩れない人物、貴族院にあつたがため政界の彗星として終つたのは惜しい位のものである◇

水野子のあとに、第二の水野子が現はるゝか否か、それによつて貴族院の政界における立場に微妙なる變化を生ずるであらう

あすより實施する
金融組合令の改正
制令第四號で發表

總督府は金融制度調査會の決議に基づきさきに銀行令の改正を斷行したが更に金融機關たる金融組合令の改正も企圖し改正銀行令および貯蓄銀行令に對し圓滑なる金融組合の活動を促し、かつ又前記制令に照應した改正を加へることゝなり、本年一月第二回金融制度調査會を開きその決議に基づき左の如く現行金融組合令を改正することゝなつた、改正令は廿七日閣議を通過、同日御裁可を經、同日附制令第四號をもつて本日本府より公布發表さる、なほ本令は五月一日から施行することになつてゐる

第五條　金融組合は左の業務を行ふものとす
一、組合員に對し其の經濟の發達に必要なる資金を貸付すること
二、組合員の爲に預金を受入れ又は期限を定めて一定金額の給付を爲すことを約し定期に若は一定の期間內に於て數回に金錢を受入るること

府又は朝鮮總督の指定したる市街地が組合の區域に屬する金融組合は朝鮮總督の認可を受け前項第一號の資金の爲手形の割引を爲すことを得

金融組合は朝鮮總督の認可を受け組合員の爲に其の貨物を倉庫に保管し又は之に對し倉荷證券を發行することを得

前項の倉荷證券には商法中倉荷證券に關する規定を準用す

第六條　金融組合は組合員に非ざる者の爲に貯蓄銀行令第一條第一項若は第五條第一號の業務を爲し又は同令第五條第五號の業務を爲すことを得

第七條中『銀行』を『其の他の金融組合若は銀行』に『其の業務』を『[illegible]』に改む

第九條　業務上の餘裕金は金融組合聯合會若は朝鮮總督の指定したる銀行に預入し、郵便貯金と爲し又は國債證券、地方債證券其の他朝鮮總督の認可したる有價證券を買入るるの外之を使用することを得ず

第十一條第一項を左の如く改む

金融組合は本令に記載せざる業務を行ふことを得ず但し朝鮮總督の命令ありたるときは供託又は地方金融の調節に關する業務を行ふことを得

第十四條中『主たる事務所』を『事務所』に改め同條第十號を第十三號、第九號を第十二號、第八號を第十一號とし同條第七號の次に左の三號を加ふ
八、剩餘金の處分に關する規定
九、組合員たる資格に關する規定
十、組合員持分の計算方法に關する規定

第十九條中『主たる事務所の所在地』を『各事務所の所在地』に『第九號』を『第十二號』に『主たる事務所』を『事務所』に『理事』を『理事、副理事』に改め同條第二項を左の如く改む

金融組合の設立は其の主たる事務所の所在地に於て登記を爲すに非ざれば之を以て他人に對抗することを得ず

第二十條　前條第一項に掲げたる事項に變更を生じたるときは二週間內に各事務所の所在地に於て其の登記を爲すべし但し前條第一項第三號の事項に付ては毎事業年度末日の現在に依り年度終了後一月內に登記を爲すことを得

前項の登記前に在りては登記事項の變更を以て他人に對抗することを得ず

主たる事務所以外の事務所の所在地に於て登記すべき事項を登記せざりしときは前項の規定は其の事務所に於て爲したる行爲に付てのみ之を適用す

第二十一條の一項を左の如く改む

行政區劃又は土地の名稱に變更ありたるときは登記簿に記載したる其の名稱は當然之を變更したるものと看做す

第廿二條中『民法第四十七條』を『民法第四十五條第三項、第四十七條』に『同法第四十八條中[illegible]』を『期間に付』に改む

第廿三條に左の一項を加ふ

組合員の有すべき出資口數は百口を超ゆることを得ず

第廿八條の二　死亡に因り脱退したる組合員の相續人は第五十七條第一項の例に依り被相續人の持分を承繼することを得

前條の規定は前項の規定に依り持分を承繼したる相續人に付之を準用す

第卅條、第卅七條及第六十四條中『地方長官』を『道知事』に改む

第卅一條　金融組合に組合長一人、理事一人、監事二人以上及評議員五人以上を置く但し必要ある場合に於ては朝鮮總督の認可を受け副理事一人又は數人を置くことを得

組合長、監事及評議員は總會に於て組合員中よりこれを選任し理事及副理事は朝鮮總督これを任免す

組合長の選任は道知事の認可を受くるに非ざれば其の效力を生ぜず

組合設立當時の組合長及監事は定款を以てこれを定むべし

第卅二條中『理事』の下に『副理事』を加ふ

第三十三條　組合長の任期は三年とす但し定款を以て任期中の最終の決算期に關する定時總會の終結に至る迄其の任期を伸長することを得

監事及評議員の任期は二年とす但し定款を以て別段の定を爲すことを得

第三十四條中『理事』を削る

第三十五條　組合長は理事と共同して金融組合を代表す但し組合の常務に付ては理事單獨に之を代表することを得

組合長又は理事に對して爲したる意思表示は組合に對して其の效力を生ず

組合長は定款に別段の定ある場合を除くの外總會及評議員會の議長と爲る

組合長事故あるときは理事之を代理し缺員の場合は其の職務を行ふ

理事は總會及評議員會に出席し意見を述ぶることを得

副理事は組合長及理事を補佐し定款の定むる所に依り理事の職務を代理す

第三十五條の二　副理事の代理權に加へたる制限は之を以て善意の第三者に對抗することを得ず

第三十七條の二　金融組合と組合長、理事又は副理事と契約を爲す場合に於ては監事組合を代表す組合と組合長、理事又は副理事との間に於ける訴訟に付亦同じ

第三十七條の三　組合長及理事が事故あるとき又は缺員の場合に於ては總會の招集は監事之を行ふ

組合長及理事が第廿九條第一項の規定に依る請求ありたる日より二週間內に正當の事由なくして總會招集の手續を爲さざるときは監事は其の總會を招集すべし

第三十八條中『本令』の下に『本令に基きて發する命令』を加ふ

第四十五條中『家族』を『戸主若は家族』に改む

第四十五條の二　金融組合は朝鮮總督の定むる所に依り總會に代るべき總代會を設くることを得

總會に關する規定は前條の規定を除くの外前項の總代會に之を準用す但し總代會に於ては解散及合併の決議を爲すことを得ず

第四十五條の三　金融組合と或組合員、評議員又は總代との關係に付決議を爲す場合に於ては其の組合員、評議員又は總代は議決權を有せず

第四十六條中『組合長』の下に『及理事』を加ふ

第四十七條中『朝鮮總督』を『道知事』に改む

第四十九條の二　金融組合が其の組合員に對して爲す通知又は催告は組合員名簿に記載したる其の組合員の住所又は其の者が組合に通知したる住所に宛つるを以て足る

前項の通知又は催告は通常其の到達すべかりし時に到達したるものと看做す

第五十三條の一項を左の如く改む

金融組合は定款を以て定めたる準備金の額に達する迄毎事業年度の剩餘金の四分の一以上を積立つべし

第五十三條の二　前條第一項の準備金は左の場合を除くの外之を使用することを得ず
一、損失の補塡に充つるとき
二、其の金融組合の區域が他の金融組合の區域と重りたる場合に於て朝鮮總督の認可を受け其の財産の一部を他の金融組合に讓與するとき

第五十三條の三　金融組合は第六條の規定に依り受入れたる金額の三分の一以上の金額を左の方法に依り管理すべし
一、金融組合聯合會若は朝鮮殖産銀行への預け金又は郵便貯金
二、國債證券又は地方債證券の金融組合聯合會又は朝鮮殖産銀行への保護預け

前項の受入金額は毎年三月及九月の各末日現在に依り之を定む

第六條の規定に依る預金者及給付金の債權者は其の預金及給付金に關しては第一項の規定に依り管理したる預け金、國債證券及地方債證券に付他の債權者に先ち辨濟を受くるの權利を有す

第五十五條中『組合長及理事』を『組合長、理事若は副理事』に改む

第五十六條中『理事』の下に『副理事』を加ふ

第六十一條中『[illegible]拂戻』を『第一項拂戻』に改め同條第二項を削る

前項に規定する拂戻は[illegible]但し第五十三條第一項の準備金に對する持分に付ては此の限に在らず

第六十七條中『總會』を『總會若は評議員會』に、『組合長、理事』を『組合長、理事、副理事』に、『監事』を『監事、評議員』に、『事業の停止』を『[illegible]』に改む

第七十條中『主たる事務所』を『各事務所』に改め同條に左の一項を加ふ

第廿條第二項及第三項の規定は前項の解散の登記に之を準用す

第七十三條中『主たる事務所』を『各事務所』に改む

第八十條中『主たる事務所』を『各事務所』に改め同條に左の一項を加ふ

第二十條第二項の規定は前二項の登記に之を準用す

第八十四條中『主たる事務所』を『各事務所』に改む

第八十六條中『主たる事務所』を『各事務所』に改む

第八十九條　事務所の移轉其の他登記事項變更の登記の申請書には移轉其の他變更を證する書面を添附すべし

第九十三條中『第百五十條の二、第百五十一條乃至第百五十一條の四、第百五十七條』を『第百五十條の二乃至第百五十條の六、第百五十一條乃至第百五十七條』に改む

第九十三條の五中『理事一人』を『理事一人又は數人及』に改め同條第四項中但書を左の如く改む

但し定款を以て別段の定を爲すことを得

第九十三條の六第二項を左の如く改む

理事長は定款に別段の定ある場合を除くの外總會の議長と爲る

理事は理事長を補佐し定款の定むる所に依り理事長事故あるときは之を代理し缺員の場合は其の職務を行ふ

第九十三條の九　金融組合聯合會は朝鮮總督之を監督す但し必要ありと認むるときは道知事をして其の監督權の一部を行はしむることを得

第九十三條の十　登記所に金融組合聯合會登記簿を備ふ

第九十三條の十一　第三條、第四條、第八條乃至第十四條、第十八條乃至第二十八條、第三十條、第三十四條、第三十七條、第三十七條の三、第四十五條、第四十五條の三、第四十九條の二、第五十條、第五十一條乃至第五十三條の二、第五十三條の三、第五十四條乃至第五十六條、第五十八條、第五十九條、第六十一條乃至第六十三條、第六十五條乃至第七十條、第七十二條乃至第八十六條乃至第八十八條、第九十條第一項及第九十一條乃至第九十三條の規定は金融組合聯合會に之を準用す但し[illegible]

第九十五條中『理事』を『理事、副理事』に[illegible]改む

附則

本令施行の期日は朝鮮總督之を定む

本令施行の際現に組合員に貸付する資金の爲手形の割引を爲し又は組合員の爲に其の生産物を倉庫に保管し若は之に對し倉荷證券を發行する金融組合は別に第五條第二項又は第三項の規定に依る朝鮮總督の認可を受けずして其の業務を繼續することを得

本令施行の際現に存する金融組合及金融組合聯合會は本令の施行後三月內に第廿條第一項の規定に準じ登記すべし

本令施行の際現に組合員の有する出資口數が百口を超ゆる場合に於ては其の百口を超ゆる部分に付ては第廿三條第二項の規定を適用せず

本令施行前金融組合の爲したる契約にして本令により金融組合の爲すことを得ざる業務に屬するものに付ては其の契約に關する業務の完了する迄仍ほ之を繼續することを得

本令施行の際現に在職する理事にして總會に於て選任せられたるものは第卅一條第二項の規定により朝鮮總督の任命したるものと看做す

日支禮砲交換
愈々復活す
昨日の天長節を期し

【南京廿九日發電】日支禮砲交換は本日の目出たき天長節を期して行はれた、午前八時我軍艦[illegible]は先づ支那國旗に對して禮砲をうち、支那側これに應じ正午には日支兩艦同時に皇禮砲を發射した、岡本領事は正午にレセプションを行つたが支那側からは國民政府要人殆ど全部（二百名）出席した

條約問題覺書
正式に交換を終る

【上海廿八日發電】堀內總領事とアジヤ局長周龍光は二十八日午前十一時會見し、條約問題解決往復覺書をたがひに提示し約十分間懇談したる後、正式に覺書交換を了した

領事裁判權撤廢
國民政府外交部から六國に通告

【上海廿九日發電】王外交部長は左の如く發表した

一、領事裁判權撤廢に關する照會は二十七日附で英、米、佛、和蘭、諾威、ブラジルの六國に對し南京から發送した裁判權ある國は十六國あるが、日本以下八國は既に條約滿期故通告の必要なし、瑞典は今年の十月滿期となる、瑞西は滿期でないが他國と共に既に承諾濟み

二、照會の內容は五月二日發表す

政界の惑星
水野直子逝く

【東京電報】府下大森の別邸にて靜養中の水野直子爵は三十日午前零時十分遂に逝去した

今は寂し
―その履歷

【東京電報】逝去した水野直子は紀州新宮城主水野忠幹男の五男で明治十二年一月生れの當年五十二歳、明治十七年襲爵、[illegible]子の養子となり家督を相續、同三十六年東大法科を出で、間もなく貴族院子爵議員に當選爾來研究會の領袖として今日に至つたもので、當時研究會若手幹事として東京、京都はいふまでもなく全國にわたつて東奔西走、貴族さんには珍しい政治家振りを發揮して研究會今日の大をなす素地をつくつたものである

研究會をして名實ともに中堅團體として貴族院の縱斷を行ふの素地を築くや一轉して政局の動靜をうかがひ山本內閣が虎の門事件で內閣を投げ出すや淸浦伯を擁して特權內閣を、組織し青木子と共に椅子大臣の列を任しいままにして輿論を沸騰せしめ、護憲三派內閣となるに及んでは流石剛腹の加藤高明子までさんざん苦しめるかと思ふと同內閣の延長たる若槻內閣に入つて陸軍政務次官の椅子に坐し平然として政界の機密に參畫しあくまで政界の惑星たる名を高めるに至つたものであるが、現內閣の成立に際して大臣の留込みをやつて失敗してからは氏の暗中飛躍も思ふ通りにならずかて、加へて唯一の堅城とした研究會內では年來の政友たる青木子との折合ひ昔の如くならず處をついて立つた[illegible]、大河內、渡邊各子等研究會系を主としたる所謂各新派運動に瞞ひされ、第五十六議會にはその存在も昔の如く更に病ひを得てからは全く寂寥の感が深かつた子の逝去は政壇におよぼす影響もなく研究會としても變化もあるまじく、とにかく政界の惑星として一世に鳴つた子の逝去はさびしきものがある。

きのふの京城
奉祝氣分に充ち滿つ

朝鮮神宮祭典

朝鮮神宮では廿八日の前夜から高松宮司以下祭員參籠し當日は午前八時莊嚴な大皷の響きと共に宮司以下祭員進饌の後祝詞の如く祭典は進められた、なほ當日は文官代表として松本殖産局長、武官代表として龍山朝鮮軍經理部長、各道民總代表として[illegible]氏代表京城府民代表吉村府內務課長等參列し玉串を奉奠し御代萬歲を祈念する所があつた

本府の天長節

朝鮮軍大禮服の正裝に身を堅めた山梨總督は午前十時から第一會議室で各國領事および外人團の祝詞をうけ同十時から總督以下本府高等官、朝鮮神宮々司、林警務局長、中樞院參議、同顧問、同參議の拜賀あり、總つて同十時三十分から本府判任官、同待遇者および囑託の拜賀式があつた

龍山部隊觀兵式

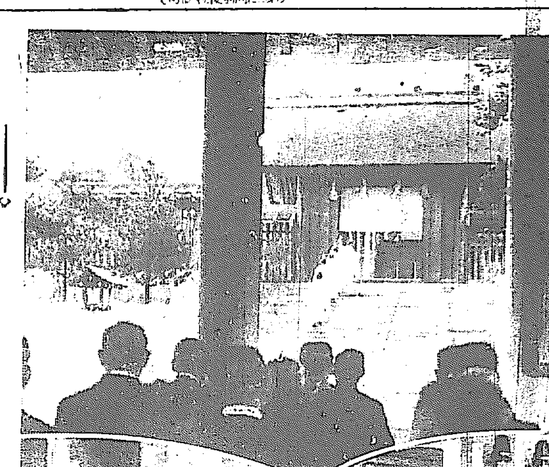
聖壽無窮と國運隆昌とを祈念するため朝鮮軍司令部および第二十師團司令部では廿九日午前九時半よりそれぞれ御眞影を拜し、龍山駐屯諸部隊は十一時より練兵場において嚴かなる觀兵式を上原師團長指揮のもとに施行して金谷軍司令官の閱兵を受け、午後零時半より偕行社で祝賀會が開かれた

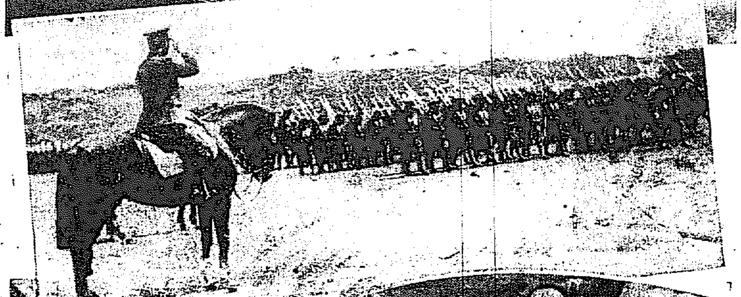
官民合同奉祝宴

天長節奉祝の官民合同宴は京城府主催の下に廿九日午前十一時神宮臨場において行はれた、山梨總督はフロツク姿にて尾間秘書官、長谷川御用掛を從へて臨席、本府各局部長、大村鐵道局長、山本遞信局長、松本殖産局長、渡邊知事、馬野京城府尹その他公職者等一千五百名の大衆で、定刻樂隊のバンドで君が代の吹奏あり、直に開宴し、盃を擧げて、佳き日を壽ぎ、村尾府尹代理の發聲で『萬歲』を唱和し、この間樂隊の演奏ありて盛會裡に同十一時半閉會した

總督主催大園遊會

山梨總督夫妻主催の天長節奉祝大園遊會は當日景福宮一帶で開催された午後一時から受付は開始され、三千の招待者は相ついで參入し、山梨總督はこれ等の招待者の挨拶を懇切に受け、同一時半に至るや第一余興は開かれ、同二時より園遊會場となる慶會樓の裡に入つた來賓一同所定の席につくや君が代は嚴かに奏せられ、總つて山梨總督は盃を手に天皇陛下の萬歲を高々と三唱し、三千の會衆これに和し、麗らやかな景福宮內は瑞氣あふるゝの觀を呈した、それから宮內各地にしつらへた、模擬店、余興場、輪投げ、コルク、銃丸投げ等の遊戲場は開かれ參列の一同これ等を練りあるいて十分歡を盡くして午後三時頃から思ひ〳〵に退散したが、何分春陽麗樸にはえて暑からず寒からず、絶好の園遊日和と非常に惠まれ皆大滿足であつた





【寫眞說明】（上より）朝鮮神宮の祭典、本府の拜賀式（總督の拜賀）、龍山部隊觀兵式（金谷軍司令官の閱兵）、總督主催の園遊會

あすの天氣（1）

豫報　曇小雨

氣溫　三十日 正午 [illegible]　廿九日 最高 [illegible]

侠艶靈劍　第五面に掲載

急は報ぜらる
各署から繰り出した武裝の警官隊

自動車怪盗……4

寫眞は首魁崔發玉

運命の自動車、運轉手にあやつられた春川行第一自動車は幾多の恐るべき犯行の跡を右左に見つゝ磨石隅里へ向つた。磨石隅里にはこの變事を直に急報すべき駐在所がある。警告しなければならぬ。しかしどんな恐るべきことがそこに待つてゐるかも知れぬ。○運轉手の心の中は右せんか左せんかと迷ふた。まあ〳〵さはらぬ神にたゝりなし……と寧ろ一瞬を爭ふて屆出でねばならぬこの事件に對しさはらぬ神をきめ込んだ○運轉手を叱つてやりたい氣持ちがする。しかし又そこに人間の弱さがあつたことを考へてやらねばならぬ。それはその後における○君の假かくさぬ申告が犯人逮捕の最も重大なヒントとなつた點からも……

◇

かくしてゐるうちに十分二十分と……春日遲々とはいひながら時はたつて行く。その時だ一臺の[illegible]自動車が、既に警察の報に接して急ぎ上國省の途についてゐた春川署の巡査一行を乗せて磨石隅から京城へとくだつて來た。この現場を一目見、きいた巡査は容易ならずとし、運轉手をせき立てゝまつしぐらに現場から約三里京城へ寄つた倉谷駐在所に屆出で、かくして京畿道警察部刑事課のベルが高鳴り田中警察部長、李刑事課長、野村鐵道警察課長等の一大活動となつたのである。

◇

……飛ぶが如くにして現場へ駆けつけた一行、道警察部李課長等の六人、松下東大門署司法主任、三輪鐵路警部高等主任、山口揚州署長の七人と倉谷駐在所の四人等は一應現場臨檢をなし被害者から犯行狀況を聽取すると共にこの重大なる犯人の捜査に關する會議を開いた。然し捜査は容易でない。思ひ〳〵の捜査方針で進んで本部の命に從つてそれ〴〵の活動をすると共に、隣接各署に命じて犯人の脱出を防ぐ要ありとこゝに議を一決。東は漢山沿岸、楊平、廣州の一部、西は揚州、抱川地方、南を京城、北加平とそれ〳〵手配すると共に取敢ず市內各署から五十名の長銃、ピストルの武裝警官の派遣を求めた。

◇

揚州署より廿名の應援を仰ぎ犯人の逃げ込んだと目さるゝ天摩山（八百十二米）を中心として山の上がり口、下り口、峰の邊り口、食を求めに來るであらう各部落にわたり七十余名の武裝警官隊を四隊にわかち揚州署平下警部補の指揮する廿名の一隊を磨石隅里（春川へ寄つた方）に[illegible]部警部補の指揮する廿名を天摩山麓和道面に、警察部三輪警部補の指揮にかゝる廿名の一隊を倉谷に近い美金面[illegible]落に、十名を本部づきとし殘る十名近くを以て天摩山へ向かつて襲撃を開始したのである。時に十九日午前零時。天摩山麓にはヌクテの山を呼ふ聲すらほの聞こゆる頃、犯行の後十時間（寫眞は繰り出す警官隊）

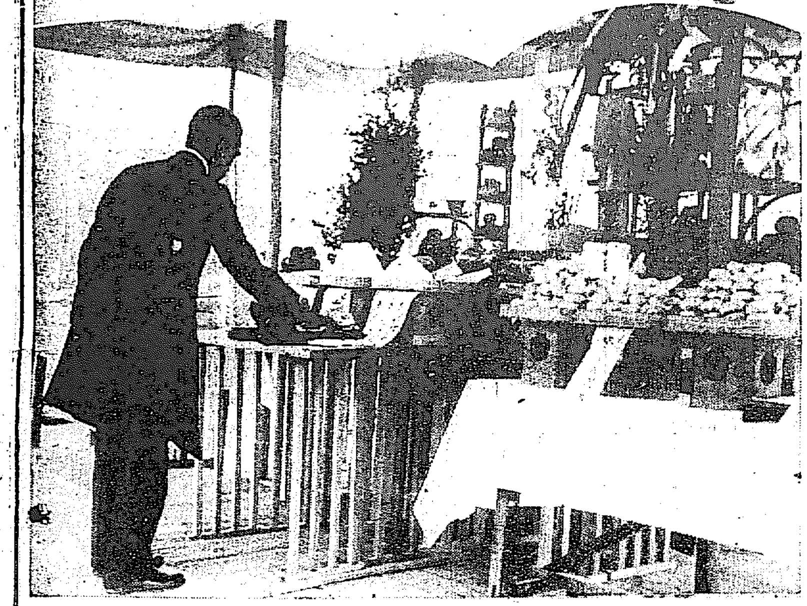
藥の通信販賣開始
例へ仁丹一袋でも直に送ります
京城本町四丁目　川瀨藥局
電本二三五〇　振替京城四〇〇

訓練院廣場に集まる 二萬人の參拜者
總督、軍司令官等をはじめ けふ盛大な招魂祭

恒例による京城府主催招魂祭は今三十日午前十時より訓練院廣場において執行されたこの日山梨總督をはじめ本府各局部長、大村鐵道局長、山本遞信局長、松本專賣局長、[illegible]部隊より金谷司令官、[illegible]參謀長、二十師團長以下各將校何れも大禮服にて參列、參列員は龍山[illegible]部隊在郷軍人、青年團、中等學校生徒等無慮二萬を算し定刻京城神社神官により修祓招魂の式を行ひ、ついで[illegible]寺後藤導師はじめ各宗派僧侶の御花讀經あり祭主吉村府尹代理祭文を奏し、ついで參列者李王殿下御代拜、李鍝公殿下御代拜、山梨總督、金谷司令官、土屋師團長、京畿道知事等の玉串をさゝげて拜禮、續いて歩兵第七十九聯隊を先頭に一般參拜者續々拜禮し神酒を頂戴し午前十一時式を終つた

黄金町の火事
全半焼十八戸を出す

廿九日午後十一時五分府內黃金町五丁目七七番地大工職野村鐵藏方二階四疊半の間より發火夜風にあふられた焔はみる〳〵うちに兩家を燃えつくし內地人家屋全燒五戸半燒七戸、朝鮮人家屋全燒一戸半燒五戸をだし午後十一時五十分鎭火した、原因は[illegible]火した、[illegible]



けふの招魂祭
上、軍隊の參拜　下、總督の參拜

紳士風の萬引男
新町で逮捕

二十九日午後八時頃新町六番地先を縞の衣を着た紳士風の二人の朝鮮人がはいかいしてゐるのを本町署のタバコの吸ガラといはれてゐる三輪刑事が發見し、行動不審で取調べたところこの者は勸農洞一八九番地[illegible]金東坤（二七）といひ本年一月頃より三越、三中井、丁子屋の一流吳服店、洋服屋を荒し廻り巧に萬引を働きその被害三千圓余にのぼつてゐる事が判明した

頻發する交通事故
一人は電車に轢き殺さる 一人は生命危篤

[illegible]女學生の電車寄贈、大邱の[illegible]と春から夏への交通事故はおびたゞしい、▲また[illegible]女學生等の醫學病院の[illegible]すら氣遣はれてゐる二十八日午前十時過ぎ府內黃金町四丁目交叉點附近で氏名不詳の三十五六歲位朝鮮人男が第六十九號電車に轢き倒され重傷を負ひ附近病院にて應急手當を加へ遂に夕刻死亡、▲更に三十日午前九時四十分頃又もや鍾路三丁目四十六番地先に差しかゝつた東大門行百四十一號電車が同じく氏名不詳の朝鮮人夫を跳飛ばして危篤、目下大學病院へ運び注射で持たせてゐるがこれ又夕刻までには危からうとのこと▲二十九日午後五時過ぎ[illegible]洞七十八番地[illegible]（三）が鍾路一丁目七十二番地の車道で撒水車を避けた途端本町七十七番六七〇號自動車運轉手趙昌龍（二）に跳ね重傷醫院で加療中▲同じ日の午前零時五十五分頃鍾路方面から疾走し來た鐵路二丁目四十番地鐵路自動車の二四七號（運轉手[illegible]山（三）は[illegible]洞一一八番地[illegible]飲食店の出前中[illegible]（二）を引き倒し頭部その他に重傷を負はせ目下[illegible]醫院で手あて中▲これも二十九日午後九時頃[illegible]四番地の自分の店へひいて歸る途中の京城自動車學校十九號（運轉手[illegible]（二）の兩車をつないだ[illegible]に[illegible]洞二〇一宋[illegible]（二七）老人がお[illegible]頭部を強く打つて全治二ヶ月を要する重傷を受けた▲廿九日午前十一時五十分頃[illegible]府營バス一〇一一號（運轉手[illegible]）が[illegible]町一丁目三十六番地先に差しかゝつた際自轉車にのつて前路を横ぎらうとして[illegible]洞四番地金[illegible]（二）に衝突したが自轉車のペタルおよび車輪を破損したばかりで幸ひ負傷はなかつた。▲二十九日午後四時頃[illegible]大門通り自動車三一四號自動車を[illegible]が[illegible]公園[illegible]記念碑附近の道路で車の掃除中[illegible]の不完全から車が動き出し車路共二丈余りの[illegible]からまつさかさまに墜落運轉手は無事なるを得たが自動車は目茶々々

川底から嬰兒の屍體
東大門署で活動

廿九日午前十時頃[illegible]村里清溪川の川底から生後二ヶ月位の女兒の死體を發見所轄東大門署に通報係員現場に急行の結果[illegible]に朝鮮女のひもあり他殺と判明、同署は大活動を開始した

本町署の英斷で 新町遊廓の大改善
娼妓制度を全廢か 近く發表實施を見る模樣

京城の東部發展に伴つて、當然おこるべき問題は新町遊廓の移轉である。島田[illegible]氏が光熙門外の府有地十萬坪を大枚四十二萬圓をなげだして買取つたのも新町や遊廓移轉を見こしての

思惑 からであると見られてゐる位で、[illegible]、四町、光熙町方面の發展によつて、新町遊廓の移轉はもはや時期の問題であるといはれてゐる矢先、同遊廓の改善および移轉問題を解決する一策が、この程本町署長から遊廓業者へ示達された模樣である。本町署の案によれば、內地の[illegible]による娼妓の[illegible]に鑑み、これを朝鮮の現狀に照して最も合理的で、しかも移轉問題等にからまつて犠牲者を出さないやうに

解決 を試みたもので、まづ娼妓といふ名稱を廢止して全部に藝妓の鑑札を下附すると同時に貸座敷の名稱も撤廢、現在の同地域を指定地域として從來の娼妓家業を許可し、藝妓組合を組織せしめて自治的に從來の遊廓の規約を講ずるといふのである。この案が實施されるとなれば、當然現在の貸座敷としての店舖は一般料理屋風に改められるわけで、藝妓の人權が重んぜられるわけ、外出等も自由となり、[illegible]めいはゆる籠の鳥であつた娼妓も[illegible]度となるので、この制度が實施されるとなれば遊廓移轉問題も

自然 的に解決を見るであらうが、本町署長からこの內示を受けた遊廓組合側では、時勢に適[illegible]した英斷的名案として大多數はすでにこれに贊同してゐるから近日中にその發表實施を見る模樣である。この內示によつて、今まで營業不振をかこち、倒軒の空家さへあつた新町一帶は活氣を帶び、約三週間ばかり前に三千圓を以て賣拂つた或る空家の家屋敷が、たちまち一萬圓で買手がつくといふ盛況である

三、四の兩日 府民大會
いよ〳〵熾烈となつた 仁取の合併反對運動

【仁川電話】急轉直下的に進捗を見た仁取合併移轉問題は三十日臨時總會に於て決定した大株主側に勅裁されて仁川府民側では遂にこれが反對株主同盟[illegible]の反對運動はいよ〳〵熾烈となり穀物協會を始め客主組合、米商組合、信用組合、精米組合等府內十數個の團體は何れも廿八日一齊に蹶起して反對決議をなしたが仁川府勢振興會では一日午後七時より仁川公會堂に臨時總會、二日午後七時より同所に公職者大會並に町里總代會、三日、四日の兩日午後七時より歌舞伎座および愛館の兩所において同時に府民大會を開催して反對氣勢を揚げることに打合せ決定した同時に兩日午後七時半仁川[illegible]組合樓上に客主組合をはじめ三十余個の各團體代表者百余名が會合して對策を協議することゝなつたなほ府勢振興會では吉田會長外五名が三十日午前十時本社訪問、總督、殖產局長、道知事に反對陳情をなすと共に三十日午後四時から京城花月本店に[illegible]かれる仁取大株主会には仁川在住合併移轉反對大株主十余名が出席して極力合併移轉に反對することになつた

面會かなはず 泣き暮れる家族
自動車襲撃の犯人を楊州から訪ね來て

去る自動車襲擊の犯人崔發玉外二名の事件は京畿道高等、刑事兩課で取調べ中の所事件も明白となり一兩日中に取調べの終了をみるので、明一日頃檢事局へ送る事となつて居るが、崔の家族は崔の姉など打揃つて、楊州から上城し、崔と面會すべく連日道廳におとづれ百度を踏んでゐるが、取調べの都合上、面會出來ず、毎日道警察部の廊下で泣きくれてゐるのも哀れである

子供服 謝恩割引大賣出し
五月一日ヨリ 五日マデ
京城本町二丁目　**ギンザ洋裝店**
電話本局二六四番

立教大勝 15—3 對帝大戰

【東京電話】帝大對立教野球一回戰は廿八日長崎球場に立教先攻で擧行左の如く十五對三で立教大勝した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
立教	0	0	5	4	2	0	0	2	2	15
帝大	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3

バッテリー　帝大 古畑、濱勝　立教 小林、辻、小笠原、淺田

慶應大勝 15—7 對法政戰

【東京電報】慶應對法政野球第一回戰は廿八日神宮球場で擧行左の如く十五對七で慶應大勝した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
慶應	0	0	2	5	0	0	1	4	3	15
法政	0	0	1	2	1	2	0	1	0	7

バッテリー　慶應 宮武、伊達　法政 鈴木、勝田

立教再勝 9—6 對帝大戰

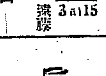
【東京電報】六大學野球リーグ帝大對立教第二回戰は廿九日午後二時半から神宮球場において池田、新田兩審判の下に帝大先攻で開始、立教は第一回に三點を入れたが帝大は二回に二點三回に三點を入れてリードして五回を終り六回に更に一點を加へて六點となつたが立教は七回に三點、八回に三點を加へて九點となり帝大の努力も空しく九A對六にて立教再勝す閉戰四時二十分

バッテリー　立教 細川、正田、百瀬　帝大 遠藤、增澤
小林
安打 立教 九 帝大 八　三振 三 三　失策 八 七

慶應再勝 5—3 對法政二回戰

【東京電報】慶應對法政第二回試合は廿九日午後二時半より新田球場で天賀、隣澤兩審判の下に法政先攻にて開始
バッテリー　法政 若林、刈山　慶應 島本、上野、岡田
法政は勝頭長澤の安打と久保の左翼越ホームランで一擧二點を先取したが慶應は三、四回に各二點を入る法政五回に一點を入れ好試合となつたが慶應六回にまた一點を加へ五對三で慶應再勝閉戰四時廿五分
安打 慶 一二 法 四　三振 三 六　失策 二 一

今朝出發の際は御多用中御見送りを忝うし難有奉存候乍略儀紙上を以て御厚禮申上候
四月三十日
伊森明治



人蔘湯

金の世の中だ！金の世の中だ！金の成る樹はないものか……マルコポーロが黄金の山を夢みて印度にたどりついたのは昔の話▲今の世には棚からボタはありません？ある！ないつて！？▲天長節の實業聯盟野球戰―府民鐵道の一騎打ち、休日に加へて好天氣にめぐまれて來るは來るは▲パラソル―桃割れ―春帽子、その數は少くなかれ五千人、現金だけで千四百圓を下るまい▲運動場の使用料その他の經費百圓ばかりを差ひいたところで純益一千三百圓と計算されてゐた。

ポーラ
夏服豫約
五月一日より廿五日迄

洋服の注文を、いろ〳〵比較研究下されば結局丁子屋の豫約を御利用になるより外ございません。洋服の御注文は豫約を御利用なさらねば御損であります。

夏服はポーラが一番です。
ポーラの夏服を着ると、烈日の街頭にも爽快な涼味を樂しむことが出來る、輕快で涼しく、着心地の快適な事は夏服中隨一の評があります。豫約提供の生地は、初夏に相應しい明快な新柄で、本夏流行のエッセンスが網羅されてゐます

A級 英國製 最高級ポーラ
セビロ上下
豫約値段
A 四十五圓
B 三十九圓
C 三十三圓
（一着毎に上等麥帽一個進呈）

B級 內地製實用向 優良ポーラ
セビロ上下
豫約値段 特價二十一圓
（一着毎に麥帽一個進呈）

B級は丁子屋獨特の廉價提供でありますが値段は假縫を排し、製作にも販賣にも極度の冗費を省き、大量製產の實を擧げる爲、ある一定の大數量を豫想して、天下無類の安値を發表致しました、若しこの豫定數量に充たぬ節は弊店は大損失を來すのであります。何卒、多數御用命の程願ひ上げます。

（市內御一報次第參上 詳細案內進呈します）

南大門通
丁子屋
電話本局 二二〇番 二三番 四二九番

梨花と女高普に 勝利の凱歌あがる

單、複兩試合とも熱狂し 女子庭球戰の幕閉づ

本社主催第九回全鮮女子庭球選手權大會は廿九日の天長節の佳辰を卜して午前十時卅分京城運動場庭球コートにおいて華々しく擧行せられた。前日の疾風も名殘りなく凪ぎてコートのコンジションは申分なく、美しいテニスファンに圍まれてさんさんと降り注ぐ春陽のもと、心地よいガットの響きは彌増しに大會氣分を昂溢させる定刻十一時選手入場、本社松岡社長の開會の辭があつて後滿場をゆるがす拍手裡に前年度優勝者大田須々木嬢から優勝旗の返還あり引續き本社松岡社長夫人のあざやかな始球式によつて榮ある大會の序幕は切つて下された。ラインも白くあざやかに掃清められた戰の庭にならび立つ八十戰士の意氣は一球一打に高潮し、今日しも最後の覇權を望んで意氣軒昂球界至高の榮冠目ざして、ほまれ高き大優勝旗をわが手に收め、若き日を飾らんものと可憐にも健氣その氣は堪に溢れた

一部ダブルス

第一回戰

女子商業（韓明成 金貞任）四―一 女子高普（金立分 李順伊）
女子商業（金順禮 吳英淑）四―〇 第二高女（西園 繪田）
第二高女（日高 木）二―四 平壤高女（池 長谷川）
第一高女（山本 澤）四―一 淑明高女（[illegible]）
第一高女（田邊 池上）一―四 好壽敎（金藝根 安福）
好壽敎（高永順 李紅點）四―一 第二高女（原 水田）
女子商業（孫瑪利亞 劉順德）四―〇 第二高女（大島 野本）
淑明女高（李世股 武子）四―〇 女子高普（金 [illegible]）
第二高女（都 田）〇―四 平壤高女（中 成林田）
淑明高女（崔樂王 張世股）四―〇 高普（[illegible]）
第二高女（根 木）〇―四 梨花高普（李敬淑 金福林）
第二高女（岩 林）〇―四 平壤高女（米成 林田）
第二高女（芝 小）一―四 好壽敎（金玉順 崔英福）
第二高女（北 三條）二―四 好壽敎（崔英福 金玉順）
第一高女（山伊 根岸）四―三 梨花高普（李太淑 金福順）
女子商業（朴月順 崔順任）一―四 淑明高女（張志順 馬泰順）

第二回戰

梨花高普（金福林 李敬淑）四―〇 女子高普（李順伊 金立分）
好壽敎（金英福 安藝根）一―四 第一高女（篠山 澤本）
女子商業（孫瑪利亞 劉順德）四―一 淑明女高（[illegible]）

第一高女（山本 田）〇―四 平壤高女（鹿子木 中尾）
女子商業（吳英淑 金順禮）四―一 梨花高普（李世股 崔賢守）
平壤高普（池 長谷川）三―四 淑明高女（張忠股 崔樂王）
好壽敎（高永順 李仁點）四―三 淑明高普（張忠順 馬泰順）
平壤高女（米成 林田）三―四 好壽敎（金英福 金玉順）

第三回戰

梨花高普（金福林 李敬淑）四―三 第一高女（篠 澤本）

優勝候補とされてゐた兩組だけにそのゲームは頗るクロスし觀衆の白熱はその極に達し選手もかたくなる程緊張したが、左きゝを利した金嬢の活躍めざましく、山本嬢は時にショートボールでポイントをとられてゐた。ランニングできたへた山本嬢の快足は走りすぎる程であつたが篠澤嬢のネットプレイの巧味目にみえて新潮李嬢としばしばネット際の打合ひにそれを補ひラストゲームがジュースを繰り返へしすばらしい大試合を演じた

好壽敎（高永順 李紅點）四―三 女子商業（孫瑪利亞 劉順德）
淑明高女（李成股 崔樂王）〇―四 平壤高女（鹿子木 中尾）
女子商業（吳英淑 金順禮）四―二 好壽敎（崔英福 金玉順）

準決勝戰

平壤高女（鹿子木 中尾）三―四 好壽敎（高永順 李仁點）

好	6	4	5	0	2	5	4	4
平	4	1	3	4	4	7	1	3

好壽敎は消極的な戰法に出たがジッヘルだつたし平壤はあくまで積極的に攻めたて殊に鹿子木嬢の深いプレシングをロブでかへしてくるところをスマッシュするチームワークはきれいなポイントをとつてゆきゲーム三オールののち前衛サーブで平壤三―一に負けてラストをかたくなつてダブ惜しくも退いた

決勝戰

梨花高普（金福林 李敬淑）四―一 女子商業（吳英淑 金順禮）

商	1	0	2	6	3	1
梨	4	4	4	4	5	4

金嬢いよいよ冴えて堤い程のプレーシングをみせ、殊にその球を拾ふことの鮮かさは女子商業の奮戰も遂に及ばなかつた

好壽敎（高永順 李仁點）〇―四 梨花高普（金福林 李敬淑）

好	0	1	1	3	0
梨	4	4	4	5	4

年の優勝を金福林嬢再びした、好壽敎の健鬪も空しく殊に李仁點嬢の活躍旺んを極めたがゲームは遂に梨花のものとなり一昨

シングルス

第一回戰

第二高女（若水）四―二 女子醫學（林通潮）

第二回戰

無所屬（長谷川）四―二 女子高普（趙聖年）
無所屬（小林）〇―四 淑明（金演圭）
商銀（久原）〇―四 女子高普（千寧順）
商銀（安）四―〇 第二高女（清水）

準決勝戰

無所屬（長谷川）四―二 淑明高女（金演圭）

金演圭	4	2	3	4	4		2
長谷川	6	4	5	2	1	6	4

始め長谷川嬢有勢に確實なフォアー、ハンド、ドライブで三ゲームを先取したが金嬢もさるもの長谷川の疲勞を待つてその虚を突いて二ゲームを回復形勢逆轉を思はせたが長谷川猛烈なドライブを送つて止めをさした。

女子高普（千寧順）四―三 商銀（安）

千	5	4	4	1	2	4	4
安	7	0	2	4	4	1	3

若い千嬢の剛球に對庭球界の老練選手安嬢がどこ迄肉薄するかが興味を引いた係治頭初から激戰を續けセット、オールとなつたが力強い千嬢のバックハンドストロークに敵しかね惜しくも敗退した。

決勝戰

女子高普（千寧順）四―一 無所屬（長谷川）

長谷川	1	1	1	6	0	1
千寧順	4	4	4	4	4	4

全鮮女子庭球シングル選手權を決する最後の一戰のこととて觀衆は自重して戰つたが千寧順嬢の正確なストロークは長谷川嬢を悩まし僅か一ゲームを許したのみでそのまゝ押し切つて榮ある名譽の月桂冠を戴いた

二部ダブルス

梨花專門（朴順得 宋孝普）四―一 女子商業（申順子 李善瑛）

女	2	0	6	2	2	1
梨	4	4	3	4	4	4

決勝戰

梨花專門（朴順得 宋孝普）二―四 梨花專門（西[illegible]敬 白[illegible]伊）

朴	3	2	4	6	1	3	2
西	5	4	1	4	4	5	4

トロフキー 授與式

燃えあがる女戰の意氣、怒濤の上に湧きおこる歡呼、喝采、拍手の波はスタンドをゆるがす、こゝを先途と絶叫する應援團の聲にはげまされ、新進選手は意氣に燃え老練の士は技を盡して、必勝の矜ひ胸に燃ゆ、おさめて從容に鬪ふ火花をちらす白熱戰を演じながら霸者は遂に決した——あ、されど最後の審判は下され スタンドをゆるがす凱歌は高く霸權を掌握せしものは誰ぞ——第一部ダブルス梨花高等女子普通學校金、李組、第二部ダブルス梨花專門學校朴、宋組、シングルス女子高普校千寧順の諸嬢であつた。かくて戰は終りこゝに優勝者は戰塵をぬぐひ威容を更めてコートに整列し本社鮫島支配人からトロフキーを授與された時に午後六時五十分

女子庭球戰 上右鮫島本社支配人の優勝旗授與、受けるは梨花の金嬢、同左松岡社長夫人の始球式、中は優勝旗返還式（須々木嬢より本社長へ）下優勝せる各嬢

實業聯盟リーグ戰

10―9 遞信勝つ 對鐵道戰

第一日（廿八日）遞信對鐵道戰（一部既報）は午後二時廿七分開始球審渡邊壘審五右、岡山三氏遞信先攻

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
遞	2	2	0	0	2	0	1	0	3	10
鐵	0	0	0	2	0	0	6	0	1	9

◇第一回 遞信二木四球戸崎のバンドに二壘に據れば横山左中間深く三壘打し（代走五味）平島の中堅犧飛に先づ二點を入れる▲鐵道二死後西村の二壘安打のみ

◇第二回 遞信淺野赤四球（鐵道吉田を退け山本投手永田右翼に入る）清水バンドに送り淺野一壘後にテキサスして二盜走者二三壘のとき五味の遊ゴロに死する間に淺野本壘に迫れば一壘手高投して二點を加ふ▲鐵道振はず

◇第三回 遞信凡退▲鐵道一死後永田三壘安打能代三個失に盜いたが佐藤の內野フライに離壘して永田併殺されて止む

◇第四回 遞信淺野遊越安打清水バンドして送り籐野四球を得たるも後援なし▲鐵道一死後山本三個高投に二進小幡の左中間三壘打に還り櫻井バンドして小幡を迎ふ柳三個低投に二壘に及んだが關口中飛

◇第五回（鐵道平井一壘に入る）遞信一死後橫山二壘越安打に出たが平島の遊ゴロに封殺されて二死のとき佐武投前高投に三進する間に平島入り後野の遊撃內野安打に佐武も還る▲鐵道永田三遊間を拔いたが後續凡打

◇第六回 遞信籐野二度目の四球を貰つたが五味以下皆打上げて入らず▲鐵道二死後打ち氣に出た櫻井好打して左翼の塀へ叩きつけたがボールがはねかへつて二壘を得たのみ

◇第七回 遞信橫山三本目の安打で左中間を拔き平島の投ゴロで二進佐武の三遊安打還り佐武二盜後淺野の二個に本壘を衝張り一壘の送球に挾殺さる▲鐵道關口三個失永田投飛落球に二壘生き能代左前安打して關口還り佐藤二飛して一死となるも西村の投ゴロ一失に永田還り山本四球を得て滿壘である主將小幡一―一の後左翼線上に二壘打して走者を一掃同點になる（遞信平島を右翼に橫山を左翼に五味を退けて谷投手に入る）櫻井三邪飛後平井の遊ゴロトンネルに小畑還り一點を勝ち越す

◇第八回（鐵道永田を退け山本右翼に能勢投手となる）遞信清水三遊間安打して籐野のバンドに進したが金二木凡飛▲鐵道も能勢二壘安打能代バンドに送れば佐藤右飛西村死球を喫した後山本中飛に入らず

◇九回 遞信戸崎第一球を遊撃左に安打し橫山四球を貰ひ平島の遊ゴロは戸崎を三壘に封殺したが佐武の左前安打に一死滿壘淺野の左飛に橫山入り清水〇―三から打ちはじめてよく粘り左前に安打して平島佐武を迎へ二點を勝ち越す▲鐵道小幡中堅を破つて謀られ櫻井の三個を壘手又惡投して二壘を許し平井三直後PH中塚四球續くPH谷野中前安打して櫻井を入れ一點の差に漕ぎつけたが能代右飛して終に及ばず十對九で鐵道に遞信勝つ閉戰五時二十一分

鐵道
代能村木斷井 井口塚田田野勢
能佐西右小櫻柳平谷中吉永能谷
遊捕二右左中一三PH投右投PH
數點打打數振球策壘
41 9 9 2 2 3 3 3 10

遞信
木崎山島五野水野味
二戸橫平佐淺清籐九金
二右投三遊中捕左投
打得安犧盜三四失
33 10 11 6 2 0 5 9 7

▲備考 三壘打橫山、小幡二壘打橫山、小幡併殺遞一、鐵一

府廳大勝す 13―3 對鐵道野球戰

實業野球聯盟鐵道對府廳戰は廿九日午後二時十五分京城運動場で府廳先攻で開始、球審岩田氏壘審松本、吉富兩氏

◇第一回（府）金、李ともに左飛內山ピーゴロ▲（鐵）能代遊撃ゴロ佐藤二壘右を拔く安打西村四球を利し小畑遊撃左に安打して一死滿壘のチヤンスを得たが櫻井二―三の後三振山本の中堅前の安打とみへるボールを金巧みにつかんで府廳ピンチを脱す（兩軍ゼロ）

◇第二回（府）渡邊右翼に飛球をあげたが山本シングルでおさめ拍手を浴ぶ立石二飛鈴木左前にテキサスを放ち島崎の遊撃ゴロを壘手高投鈴木一擧生還島崎二―三間に挾殺されたが一點を拾ふ▲（鐵）平井二飛關口二壘ゴロ谷野の二壘ゴロ一壘手離壘してこれを生かしたが能代の三邪飛で無得（府一、鐵ゼロ）

◇第三回（府）超三遊間に安打して出で二盜を企てた時捕手の牽制球に壘手居らず三進堀谷の右前安打に還る堀谷直ちに二盜、金四球、李一―一の折堀谷出すぎて捕手からの好投に刺され更に金離壘して一―二間で挾殺李三振したが更に一點を加ふ▲（鐵）佐藤二―〇の後ねばつて四球を利し西村更に四球小畑の二壘ゴロ、壘手ハンブルしたが西村を封殺佐藤滿壘小畑二盜櫻井四球一死滿壘でチヤンス再來したが山本一邪飛平井中飛で府廳ピンチをきりぬけ元氣壯ん（府二、鐵ゼロ）

◇第四回（府）內山四球、渡邊左前に安打し立石三振鈴木中飛島崎の遊撃ゴロ渡邊封殺されて代る▲（鐵）關口三振谷野中飛能代遊撃ゴロ（兩軍ゼロ）

◇第五回超堀谷とともに四球金の投手バントを一壘手失して二壘より超一氣に生還堀谷三進金二盜李捕邪飛、內山更に四球を得て一死滿壘、四番打者渡邊聲援をあびてボックスに入るや第二球を中前に安打して堀谷を還し金本壘に突き進んだが二壘手からの好投に刺される立石一―〇〇の後內山大膽に三盜、立石更に四球を得て再び滿壘のチヤンスを作り鈴木四球押し出して內山還り島崎死球をきつして渡邊ホーム（この時谷野退き能勢プレートに）こゝに打順一巡す超中前にタイムリーヒットを放つて立石、鈴木くつわをならべて還り超左飛に終つたがこの回六點を得て大勢すでに決す▲（鐵）佐藤中飛西村中前安打に出で續く小畑三遊間の安打櫻井更に右前に安打して一死滿壘山本四球で西村還つたが山本離壘して刺され平井の二遊間安打は小畑を還し平井二盜、關口の遊撃ゴロ壘手ハンブルして櫻井還り關口二進能勢三振に代つたが三點を回復す（府六、鐵三）

◇第六回（府）金四球李のバント捕手高投して金還り更に一壘手捕手に高投して李還る、內山二飛渡邊內山とともに三振したが二點を加へて計十點を算す▲（鐵）能代一飛佐藤三振西村內野安打に出でしも小畑の遊撃ゴロに封殺（府二、鐵ゼロ）

◇第七回（府）鈴木の右飛を壘手ポロリと落して生かし島崎二遊間にゴロ安打で鈴木を進ませ超堀谷ともに三振金の遊撃ゴロに島崎封殺されて無得▲（鐵）櫻井の遊撃ゴロ、壘手高投して生かし山本遊撃越しの安打も續く平井、關口、能勢の三者三振に葬られて空し（兩軍ゼロ）

◇第八回（府）李三振內山投飛渡邊三壘ゴロ▲（鐵）能代三振、佐藤中飛、西村四球に出たが小畑三振（兩軍ゼロ）

◇第九回（府）立石遊撃左を拔く安打を放ち二盜鈴木三壘ゴロ島崎の三壘線上に沿ふゴロを壘手ファウルと思ひおちついて島崎を生す堀谷の右中奥深き大飛球は堂々たる本壘打となり立石、島崎堀谷と相ついで還る、金二壘ゴロ▲（鐵）櫻井遊撃ゴロ山本右翼右の二壘打平井中飛ピンチヒッター永田三振で十三對三で府廳壓倒的勝利を博す閉戰四時五十五分

府廳
山邊石木崎谷
金李內渡立鈴島超堀
8 9 5 1 6 7 4 2 3
打數打打振犧盜失
37 9 0 0 1 7 9 5 3
38 9 1 0 0 10 6 3 7

鐵道
代藤村畑井本井口田野勢
能佐西小櫻山平關永谷能
6 2 4 7 8 9 3 5 P H 1 1

備考（五回）鐵谷野退き能勢投手に（九回）永田（鐵）PHに 二壘打山本、本壘打堀谷

JODK プログラム

五月一日 水曜日

午前一〇、〇〇 氣象概況 各地天氣實況
同一〇、三〇 料理獻立 日用品値段
正午 時報 ニュース
午後〇、三〇 童話『めくらの王子』 本多玄
同三、四五 ニュース
同六、三〇 エスペラント講座 大山時雄
同七、〇〇 少年映畫物語『富作棒』 金永煥 音樂 伴奏
同七、三〇 ニュース
同七、四〇 三曲合奏『磯千鳥』 三味線 安雪子 尺八 菊口光子 小澤虎雄
同八、〇〇 內地演藝中繼放送 琵琶『勸進帳』 田邊錦波
同九、〇〇 氣象概況、翌日プログラム發表、時報ニュース
同九、二〇 歌謠俗謠歌調 南道短歌と大平調長と合奏 金彩、朴雲、裴香

フリセゲカ

◇……御說教映畫『愛慾犬目鏡』近く來る、今ば察。

◇……『噴泉隱』のすばらしい演說會のシーンも五、六歲の小ファンから見れば『葬式？』

◇……京城常設館組合の步調亂れる、歐合行はれずば最後の解散戰

◇……五月、第一週がメトロポリス、第二週がモンパリ、第三週がロイドのスピーディー、これも中央館一大躍進の態

確實なる洋反物の 通信販賣 相場表 月三回發行 洋反物問屋 伊藤萬商店 大阪安土町

結核デー 記念刊行物贈呈
今日の結核豫防デーに際し、結核諸患者は戰へる諸友諸子は、いつ迄も不信なる藥物や注射器械に迷はる事なく、本社へハガキ一枚を投じて下さい。本社及恢復者の團體たる綠十字會の、結核撲滅資金に依る記念刊行物、英國アーサー、レーサム先生より、結核國日本の療友に與へられたる「結核病の眞相と治療原則」及び自宅で實行出來、種々の療養相談相手となるに足る小冊子「自然療法」を獻んで贈呈致します。目下の病療期に利用して、充分御加療下さい。
相州小田原新久海岸 自然療法社

責任無効返金藥（二日內服効なき時は殘藥引替全部返金す） りん病こしけ 別府淋藥 大好評の
人迷せの賣藥は古來家傳秘藥のみ多きに別府溫泉で名高い岩里の家傳藥 效藥は速に服して男女血ウミ。痛。コシケ。治癒。二日で止行し患者に二日內服効なき時は發藥引替に全部返金す 性治らぬ人は七日のまれよ 藥 一週分（赤箱）五圓 特製（黑箱）參圓 代金引替 特約店 京城府本町 三丁目 ...

鼻の藥 ハナトオール
ハナトオールは耳鼻咽喉治療藥で鼻充血・鼻加答兒・鼻茸・肥厚性炎・臭鼻症・蓄膿症・嗅覺缺乏・耳內濕疹・耳加答兒・耳痛及之に原因する頭痛神經衰弱ヒステリー・眩暈・耳鳴等に偉效あり
無代進呈（鼻の衛生）小冊子を
藥價 五十錢、一圓、二圓 全國各藥店にあり
本舖 鹿龍藥廠 大阪市

生產地處分品の大投賣 錦紗大巾 兵兒帶 五萬本限り 只の二圓九十錢早勝
高級なる高級錦紗レイヨン兵兒帶を原糸以下の値段で提供す 共同屋組合の引受品ですから品質は絕對保證 幅廣縮絞り大巾八尺物二圓九十錢 ハガキで御申込次第代金引換で送ります
大阪東成區生野國分町二〇五 織物問屋組合 大石商店

特許 性器 貞操保護妙器

若返り
○男子單獨用 珍具 一圓五十錢
○女子單獨用 珍具 二圓
（代引十錢增海外三十錢增）ハガキ申込代金引換密送す
奈良縣八木局 山口製作所
本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

月美人印 カレー粉 かしらか粉 新與かしらか本舖 大阪天滿 黑川與兵衛商店 TRADE MARK

謹賀 縣賞當籤發表
昭和四年四月本紙所載第六回全國選抜中等學校野球大會優勝校豫想投票懸賞募集ハ左記ノ結果左記ノ諸氏當籤セリ
廣告代理業 大阪高麗橋五丁目 株式會社 萬年社
一等（金側腕卷時計） 岡山市大供表町三三五 岡本英利
二等（クローム側腕卷時計） 松江市竪町川谷藥店內 堀內正市 神戶市有馬道吉田屋呉服店 國貞勘十
三等（置時計） 福岡縣杉本定次、大分縣吉田男、久留米市中島正人、久留米市池上勇、高知市池田守、枚方市山岡壽一、京城府興原、姬路市小田榮太郎、名古屋市井政一、石川縣米林和夫

義手足 理想的膝付 松葉杖各種 專門製作 高野製作所 京城長谷川町 電話本局一二二六番
▲義手足元祖如何ナル不具者モ又セキズイ病モ御使用ニ治ス所ハ脇下ロリ床前迄ノ寸法御通知

內科 佐藤醫院 院長醫學士 佐藤小五郎 副院長醫學士 大須賀徹 京城本町二丁目（巴城館） 電話本局五〇七番

謹近火御見舞 丸一號糸問屋 松岡誠吉 京城府黃金町五丁目 電話本局一七〇四番
謹近火御見舞 三島品造 京城光熙町一丁目四一
謹近火御見舞 檜山重一 京城府黃金町五ノ七七
謹近火御見舞 藤原弘純 京城黃金町五ノ七七
謹近火御見舞 石本芳文 京城黃金町五ノ八二
謹近火御見舞 馬關每日支局 西本駒之進 京城黃金町五ノ七七
謹近火御見舞 日吉堂パン製造元 京城黃金町五ノ七七 電話本局一五一一番
謹近火御見舞 柳川勉 京城黃金町五ノ七七 電話本局一三二九番
謹近火御見舞 中島材木店 京城黃金町五ノ九五 電話本局一四三九番
謹近火御見舞 河手仲藏 京城黃金町五ノ三二〇 電話本局二六三二〇番

一日より 中形浴衣と絞りの會 東京生粹の別染中形浴衣ご三越好みの絞りを提供 三階
新製夏帽子賣出し 麥の香新しい夏帽子陳列 特價帽子……￥.80 階下
三越 京城

時計・貴金屬 金銀錫器 寫眞機 活動寫眞機 及材料一式
株式會社 大澤商會京城支店 京城本町一 振替京城二二一番
ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

謹類燒御見舞 食料雜貨 鶴屋商店 京城府黃金町五丁目
福田菓子店 京城府黃金町五丁目

謹類燒御見舞 各種藥品 化粧品 文房具 日用品 脇有誠堂 京城府黃金町五ノ七六 電話本局三七三六番

謹近火御見舞 昨夜近火の際は早速御馳付御見舞を忝うし奉深謝候混雜中尊名御伺ひ洩れ有之哉も難計略儀以紙上御厚禮申述候 京城府乘合自動車訓練院車庫 古木保喬 電話本局三八五六番

謹近火御見舞 昨夜近火の際は早速御馳付御見舞を忝うし奉深謝候混雜中尊名御伺ひ洩れ有之哉も難計略儀以紙上御厚禮申述候 京城師範學校 京城府黃金町五丁目

朝鮮の鐵道運賃は 果して高過ぎてゐるか (三)

此上の特定運賃に對する方針は營業上の問題として實際の如く項目にして百四十、品種にして二百種類にわたつて適用されてゐるが、今これが內譯を見ると農産品二十二項目、林産品七項目、水産品、十一項目、鑛物二十五項目、工業品五十七項目雜十八項目となつてゐる。

◇—◇

この機會において、朝鮮の鐵道運賃について少し回顧してみたい。明治三十九年京釜鐵道買收の際に統監府鐵道管理局が設立し統監府令を以て新たに運賃を制定したが明治[illegible]十五年に至つて新に等級を制定し車扱ひの方法を設け一般貨物の引下を行つた。然るにその後歐洲大戰が勃發して、一般經濟界におよぼす影響甚だしく、物價は非常な騰貴を見るに至り、營業費も又非常な騰貴を免れなかつたので、鐵道運賃も引上げのやむなきに至り、大正八年[illegible]を期して運賃は一般に對して一割五分方の引上げを行つた。しかし米穀や味噌醬油の如き日用必需品は特に政策上、運賃と同樣に度に据置された。その後大正九年六月に至つて戰後の經濟界が困難となり物資はいよ〳〵堆積を失するの狀態に立至つた際、經濟界の三割方の引上を決行するに至つた。越えて大正十二年滿鐵委任經營後の理事として安藤又三郎氏が局長事務取扱ひに就任するや貨物の等級表を鐵道省と統一した爲め、事實上の引下げとなつたものも少くなかつた。その後、鐵道局に直營が還元されて今日におよんでゐるが直營後は全般にわたる運賃の改正は一回も行はれないけれども經濟の狀況を目標に鮮內經濟の發達を助長するため地方の特産品の特定運賃を設けることによつて、この改正に代るべき運賃の調節を行つてゐるのである

二厘乃至の一錢八厘、一錢九厘、二錢の三種にするべく協議を進めてをり五月下旬決定するはずである一方殖産組合中央金庫も昨年は聯合會三錢、購入組合二錢一厘だつたのが今年から地方の金利狀態によつて貸出率を決定すべく大體一厘乃至一厘五毛方の引下げ內定を見た。ただ問題は金解禁に直面しさうな形勢なので懸念されてゐる。この結果鮮內の融資金利は定期も五月下旬になり、內地同樣一、二厘方の引下げを見る模樣である

通運依然踏み止まり 運合は初志貫徹 委員總會善後協議

通運系および岩崎一派の委員が辭任のためヒビが入つた運送合同準備委員の今後の方針は、關係者ばかりでなく一般に注視してゐるが、二十七日の第二回委員會において小委員會合同規約案に贊成した委員四十五名(運合系、鮮運同友會および中立派の多數)のうち

四十一名は 更に二十八日午後三時から京城商業會議所に集會協議した、まづ吉田委員長は『規約案その他の問題で通運直轄店長の竹井京城、落合平壤、仲井釜山、神戶、安藤仁川および村尾大田(大田へ赴任)の各委員が突如辭任した

通運の不統一 を暴露したことは自分の不徳の致すところで、この際委員長を辭職したい、しかし辭した通運系の委員は一個の使用人に過ぎず從つて通運本社の方針が何時かはりはない、自分は今後は一委員として飽まで合同促進に努めたい』と述べ、河合、林、本間氏等は留任を希望したが

吉田氏の辭意 堅く遂に諸委員も河野委員長に贊成した、次いで今後の方針について、通運委員側を形式上解散し有志合同に進んでは如何といふ說も出たが、あくまで

從來の方針 のもとに踏み止まつた大多數の委員が一致結束して通運の背德に邁進し現在の目論見に多少の修正を加へもつて鐵道局が信任しうる合同會社を組織して小口扱ひ貨物集配の代行を引受けることおよび委員の補選を行はぬことに決定、なほ實行はすべて常務委員に一任して同五時散會した

運合攪亂の 策戰齟齬 通運の豊住一派

通運系委員の脫退により、意外の波瀾を見るに至つたが、通運としての脫退はむしろ豫想されたことであり、ただ時期がこんなに早く來ようとは通運側でも全く豫期せぬところであつた模樣である通運側としては岩崎氏一派の辭任となり、退場して大佃委員の辭任となり、總會の空氣が動搖するを見て、この際、通運側委員が脫退すれば更に一段の混亂に陷るものと觀測した結局、豊住氏のさしがねで突如脫退を申出たらしい、しかし總會の空氣は

通運の不誠意 を痛論するに急轉し[illegible]脫退するものは一名もなかつたといふ結果に陷つた、通運側としては最初から出來るだけ引のばし策に出でこの委員總會を有耶無耶のうちに終らせようとはかつた模樣であるが、結果が全く豫想に反することを[illegible]つたのは、通運側の觀察[illegible]

豊住氏の觀測 に重大な意味があつたことを物語るもので通運系委員が退場を迫られた際、豊住氏が通運系となつたことなどこの際の消息を明かに示すものと見られてゐる、しかして、豊住氏は報告と將來の協議のため二十九日夜東上、竹井支店長も三十日夜京東上のはずであるが、竹井氏は吉田氏の言明に對して、從來中野社長に一切の事情を報告した上、若し容れられねば職をしりぞくも辭せずといつてゐる模樣で今後吉田氏と通運系との關係がどうなるか頗る注目されてゐる

運合と鐵道局 決裂に頻せる

戸田理事談

運送合同準備委員會の紛糾その他[illegible]

金解禁に直面し 繭價十掛安を豫想 と金融業者は觀測

特產繭の操業は五月中旬でおはり、六月から新繭を使用するがこれに就して金融業者は金解禁問題のため昨秋より大體十掛の安値は免れ今秋は五十掛位だとみており、それ以上の安合は高仕入れのそしりを免れまいといつてゐる、しかし專賣界の豫想では昨秋より二萬四千五百石增しの三十一萬五百石見當と見られてゐるので、これが出廻り增加と共に繭價が低落しても資金は昨年より增加するものと觀測してゐる

下旬入超 六百九十萬

【東京電報】大藏省發表による四月下旬貿易は入超六百九十萬八千圓でその內譯左の如し(單位千圓)

輸出	四八、五五八
輸入	五五、四六六
入超	六、九〇八

まいと觀測してゐる。即ち今年の新繭仕入れは昨年と違ひ殊に金解禁に直面する懸念を要するので昨年度は金い[illegible]れ乾繭六十掛だつたが

繭資決定期 五月下旬頃

鮮內蠶繭資金について鮮內金融業者は內地の形勢を觀望してゐるが內地の模樣は東京組合銀行が金融緩漫の際で金利は低下しだし、前年度繭資金の回收も好成績だつたので、今年の貸出率は前年より一

仁川の 運合問題協議

【仁川電話】在仁川運送業者四十五店の全部は廿日午後八時から仁川公會堂に會合して協議會を開き去る廿六、七兩日京城において開かれた運合委員總會の經過報告並に今後の態度について協議することになつた。

運合計畫の經費

運合問題は廿八日の總會で贊成者のみを以つて進めることに決し吉田氏が委員長を辭することゝなつたので機會に今迄計畫を進めて來たことに要した經費約四萬圓は吉田氏と河合氏が責任を以つて處理し、今後新陣容によつて進めらるゝ計畫に對して要する經費と區別することに決定した

仁取移轉 反對を決議 仁川穀物協會

【仁川電話】紛糾を豫想された仁川穀物協會臨時總會は二十八日午後二時十分から同協會階上で開會、會員三十名の內出席二十五名、委任狀提出五名、加藤會長議長席につき先づ京城移轉に對する經過報告並に請求問題の經過を報告し今後の態度は役員に一任と決定、次いで營業税問題につき協議の結果今後の對策は役員および土居、加武、原田の三委員に一任することに決定した後協會に重大關係を持つ仁取合併移轉問題に移り

加藤會長 本問題については振興會が面に當つてゐるから協會としては意見の交換に止めて決議しない方がよからう

と述べたに對し皆川、陸畑、土居の各氏より

仁取移轉は米穀業者に重大關係があるから協會は態度を明にすべきである取引所が公定相場をつくる機關とすれば集散地か消費地の何れかに設置されねばならぬ然るに京城の米の消費量は十二、三萬石に過ぎぬ仁取は仁川を地盤として、仁川に許された市場であるから會社が京城に移るといふなら仁川の既得權によつて仁川に新設會社を起し市場を經營してもよからう

と仁取の合併移轉に極力反對して

反對決議を迫り

村上氏 は仁取が京城に移るとしても受渡場所は仁川に置くことになるだらう、さうなれば京城移轉の意義は何處にある

と揣摩を披瀝し辻川氏より協會は仁取問題の如き目的以外の事項には干涉せぬことにし決議の要なしとの意見も出たが、杉野氏その他反對意見が多く結局滿場一致を以て左の決議をなし直に總督、殖産局長、京畿知事に決議を打電し三十日中に仁取移轉反對理由書を作成し一日には關係方面へ配布することに決定、午後七時半散會した

決議

米穀取引所の存置は仁川を最適地と認め仁取市場を京城に移轉することを絕對に反對す

四月二十八日 仁川穀物協會

京取の 大株主會 五月四日

京仁兩取合併に對する京取大株主會は來たる五月四日に決定し合併に關する諸事項を協議することになつた、なほ京取理事ならびに新田仲買委員長は三十日午前九時京取樓上に會見し新田委員長は仲買人を代表し兩取合併に對し全員異議なき旨を傳へた

京取の 仲買組合總會 兩取合併を協議

京取仲買人組合は二十八日午後五

不二興業總會

不二興業では廿七日午前十時から本社で定時總會を開催入分提案通り原案を可決し、取締役改選の結果藤井寬太郎、澤村九平、[illegible]、金澤仁兵衛、朝永良造の諸氏何れも重任した利益金處分左の如し(單位圓)

四十六萬八千百八十一圓當期利益金▲一萬五千圓重役賞與▲四十萬圓配當金(年八分)▲一萬三千百八十一圓後期繰越金

時から臨時總會を開き[illegible]可決した。[illegible]注目されてゐた

鮮銀帳尻 (廿七日)

	單位千圓	比前日增減
發行高	[illegible]	增 [illegible]
正貨準備	[illegible]	增 [illegible]
保證準備	[illegible]	增 [illegible]

日銀帳尻 (廿七日)

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]
在外正貨	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

海外經濟電報

東京コール [illegible] 倫敦銀塊 [illegible] 紐育銀塊 [illegible] 英米爲替 [illegible] 對米爲替 [illegible] 上海 [illegible] 印棉 [illegible] 米棉 [illegible] スチール株 [illegible] アナコンダ株 [illegible]

穂落

▲漸く陣容を整へた東新から新資金を受けて復活した▲新資金で外米を輸入して大いにまうける覺悟だと▲新井といへば大正七年米の思惑で今日の負債をなしたのだが、今回は反對に米でもうけて、その負債を整理して仕舞ふ氣になたさうな▲鉛鑛發表が出たけれど[illegible]利子の上げ下げは頗る迅速に行はれるとだらう▲東新は[illegible]ドル唱へと益々強調の模樣だ▲しかし強調は金解禁問題で昨年より[illegible]

株式 (三十日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	日	本	日
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	出來	高
短期	[illegible]枚	累計 [illegible]枚
長期	[illegible]枚	累計
當日	[illegible]枚	累計

東京現株

銘柄		
株	[illegible]	諸鐵
新	[illegible]	同
鐘	[illegible]	同
新	[illegible]	東拓
銀	[illegible]	同新
新	[illegible]	富士紡
取	[illegible]	日石
	[illegible]	諸毛

(東同鮮同殖同通)

期米 (三十日) ▲仁川

	當限	中限	先限
前場 (一)〜(十)	●納會 ● ●	[illegible]	[illegible]
後場 (一)〜(七)	●休會	[illegible]	[illegible]

帳入値段	取組高(石)	出來高
當限 ●納會	中限 [illegible]	先限 [illegible]

東京

	當限	中限	先限
前場	●納會	[illegible]	[illegible]
後場	●休會	[illegible]	[illegible]

大阪

	當限	中限	先限
前場	●納會	[illegible]	[illegible]
後場	●休會 引アト 四十八錢	[illegible]	[illegible]

◇兵庫 寄付 先限 止め ●休會 ◇下關 寄付 先限 止め ●休會 ◇桑名 寄付 先限 止め ●休會

鮮內延べ (三十日)(前場)

◇釜山 ◇大邱 ◇群山 (四月末 五月中 六月中) 寄付 大引 高値 安値 [illegible]

◇大阪棉花 ◇大阪砂糖 ◇大阪三品 [illegible]

	賣方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇二十七センチメートル ◇大阪綿絲 前場 後場 ◇橫濱生絲 前場 後場 ◇現物蠶絲 ◇朝鮮米 京城 大邱 仁川 [illegible]

市中米標準値

日鮮(ST)現物	二十一圓九十三錢	
丸キ四等新米	二一五圓三〇	
白米御飯(百斤)	二〇圓五〇〇	
仁川一等白米	二七圓三〇	

京城手形交換高 三十日

枚數 [illegible]枚 金額 [illegible]

株式(日) 阪地の旋りで 小戻り歩調

前場 二十七日暴落の折柄、大阪は落場模樣で一段見とでこのハナ幾分戾りはせぬかと見る向もあり新規の小口買物も所々あり現はれ小戾り步調を示してゐた、かくて休日前の止値に比し京取十錢高大新八十錢安東新五十錢高であつた

阪地の強調に 跳返す

後場 前場小戾步調の折柄、後場は阪地の變らぬ商狀を入れて寄付全部出來不申と全く氣乘薄に利切まりたるもアト阪地の強調に喰物出し結局引返しを演じた、かくて昨後場止に比し京取三十錢高大新八十錢東新二圓二十錢高であつた

限月復舊の整理表

五月二十日 當限 中限 先限
(三本)五月廿日限 六月廿日限 七月廿日限
五月一日 當限 中限 先限 先々限
(四本)[illegible]
五月十日 當限 中限 先限
(三本)[illegible]
六月一日 當限 中限 先限 先々限
(四本)[illegible]
六月十日 當限 中限 先限
(三本)[illegible]
七月一日 當限 中限 先限
(二本)無シ 七月限 八月限
◎復歸 七月限 八月限◎九月限

なほ本月中は變らず五月一日より初めて三ケ月限立會の新甫が生れるが二ケ月限制の限月の有る間は受渡し又は休會に復した後は月末東京一日大阪一日長期のみ休む事になるらしいと思つて居るが未だ確定はしない

環境から見て 東新は益不振

勝一ケ月となつた東株の決算も諸株價の低下と出來高の減少等から今期の利益率は八分前後と採算され前途は悲觀の極に落入つてゐるその上に於ても金解禁に對する恐怖政界の不透明等何れを見ても買材料はなく相場は殆ど下げて來ない、殊に[illegible]大口大官が竝に渡米の財務官の動靜から考察すると解禁もあまり遠くはあるまいと觀測されないこともないので此の動靜如何によつては東新の百三十圓臺割れの出現も至難ではあるまい

つよきよわき

株式 休日前の暴落の反動で今朝は阪地小戾り、從つて當所も落つき模樣となり新規の小口買物で小戾り步調を呈した

▲東株の決算不振に金解禁の恐怖等から見て東新は當分頭が上がるまい

▲三十錢相場は解禁の時期を否認してゐるが現在のくされ切つた人氣は全くあらたまらない

▲經濟に下げたアトなので一寸は多少戾すやも知れぬが矢張り

期米 當分は波瀾續きであらう 安いと見れば高く高いと見れば安くなるのが相場の常道である

▲今朝の強調なんか惡材の多い時未だ下値があるとみて人氣が賣過ぎて居た反動である

▲だから相場だけは着目の見る所と反對に出る工夫をするのが肝心であらねばならぬ

▲殊に今度生まれる七月限の新甫は天災の前哨戰として殊更人氣の裏をゆき易いから強弱共に注意すべきである

當分は波瀾時代

金解禁の時が愈々近きにありて或はそれが意外に早く實行されるかも知れぬと考へられて以來既に[illegible]すべて金解禁の恐怖に戰いて[illegible]商内は[illegible]今度の東新中心の惨落[illegible]日か重なるに從ひ[illegible]に對する推測と惑ひが[illegible]るまいと[illegible]向もあつた

期米(日) 警戒解けず 商內は益細る

今朝は阪地の小戾りを入れて此處戾りはせぬかと見る向もあつて小口乍らも買戾しもあつたが[illegible]大勢は警戒され商內も不振を示した[illegible]かくて今朝の手口を見ると[illegible]

今日の手口

京取 賣方 [illegible] 買方 [illegible]

本玉

三十日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方 [illegible] 買方 [illegible]

七限の生れで 乘替を急ぐ

本日限りで中物に廻つた六限の取組を見ると[illegible]と比較すると約三千石の減枚となつてゐる。これは月末に對する小口筋の整理が[illegible]つてゐるが、右の取組中賣方の幾分は[illegible]店となつてゐる筋の賣物で目立つた手口はなく又一方買方側に於ても京城や地場の[illegible]値を維持してゐる、從つてこの七限に對しても押目は非力筋の買出動せんとする狀態である

割合に手堅い 賣方の手仕舞で

今朝は月末で新規に乘出す手口が主であつたが何分過般の暴落に未だ下値があるものと見て人氣が[illegible]過ぎて居た傾きのある所へ正米の手堅さと阪地の下值り商狀に賣方の手仕舞物が多かつた結果強硬を呈するに至つた模樣である

後場 受渡準備のため後場は例月の如く休會なり

買方の利喰で 引際は弛む

前場 二日間の休會中正米の手堅き商狀を受け今朝は先物は二十六圓十九錢と小高く寄付き、そのハナ阪地の小戾しに買方の手詰め商內各店より現はれ二十二錢に付けたが其後[illegible]利喰買物に二十七錢と小弛んだ

大新 賣方 [illegible] 買方 [illegible]

新甫の人氣

小口筋が主で別に注目すべき手口はない狀態である、從つて七月限が生れると何れも乘替を急いで來るのでないかと見られてゐた

今度生れる七月限の新甫は端月が端境期に直面する米として上期米の[illegible]會は勿論格付の上に於ても六限より下げとなるので其分は自然相場の上に現れて來るより外なく、從つて阪地は[illegible]六十錢の上鞘を見込んで居るから當所は少なくとも七十錢內外の上鞘を買進むであらうと見て居る向が多い模樣である

七月限の新甫

今度發會すべき七月限は端境期に乘出す米として從來の例に徵しても波瀾の多いことは過去の例に徵して明かである殊に本年は內地米で五百萬石以上も滯貨して居るので本年の作柄は如何により凶作相場の四圓を突破するか否やの境目にある丈け市場の手口にはこの七月限の成行につき[illegible]注目を惹いてゐることに過去十五年間に於ける七月限の經過を辿つて見るに卽ち生れを高値として納會を告げたのは昭和二年の一ケ年にてアトは何れも相當の高[illegible]

	生値	高値	安値
十三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式 賣買
大阪竹原證券株式會社總特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黃金町二丁目
電話本局五七〇、一九六 自宅二三九〇

各地期米新甫 七月限發會探想

地名	
大阪	四、五十錢
東京	四、五十錢
兵庫	四、五十錢
下關	四、五十錢
桑名	四、五十錢
名古屋	四、五十錢
金澤	四、五十錢

七 朝 見 當

大阪期米納會市況

戸の變らずに上稀、醇田、廣瀨、福田、岡崎等が賣りに廻り、廣瀨、福田、岡崎等が買ひ向ひ四十七錢を休日前と同事に寄付いたがアト新甫待ちに一服狀態となり四十七錢と四十九錢の三本同事に集付き其ハナ新甫納買ひ說にヂリ高步調を辿り七錢五十錢より止前五十六錢と踏み五十八錢と高納會を告げた

大阪三品休會

大阪電報

群山廻米報

船便	玄米	[illegible]
汽車便	玄米	[illegible]
牛車便	玄米	[illegible]
合計	玄米	[illegible]

仁川期米各店假合 (單位百石)

當限賣方	[illegible]	
中限賣方	[illegible]	
同 買方	[illegible]	
先限賣方	[illegible]	
同 買方	[illegible]	

正米(日)

京城 正米は產地よりの出廻り減少の折柄、今三十日は二日間の休日越とて當用筋相當買進み◎三、四等各二十錢地搗玄米上二十錢見上下各一圓方高騰を見た

三等二十五圓六十錢四等二十四圓七十錢中二十三圓九十錢下二十三圓丁度一等糙白二十圓五十錢鮮白米上二十六圓二十錢七錢八厘中七錢六厘下七錢四厘

大邱 大阪の保合入電や休日二日越しの市場とて買氣は相當あつたが高値は警戒して買はれず手持筋も相米多き爲め克く賣り、遂に相場は昂らなかつた。しかし本三十日は相當の取引があり鮮良二十五圓五十錢神力二十四圓八十錢と變らぬ唱へであつた

釜山 大阪の保合入電に鮮北鮮良二十六圓十錢、神力二十五圓八十錢、神力二十五圓五十錢と休日前と變らぬ唱を示したが一方二日の休日越とて廻米順調で賣物多く、休日越とて底透き連の買氣も旺盛で六千三百俵の大商內を示すに至つた

群山 今三十日は休日越なので買氣旺盛であり加えて大阪の小戾り模樣と廻米期に氣配小緒り相場は休日前上値より十錢高を唱へ九七三等二十五圓七十錢四等二十五圓二十錢臺にて相當の手合せを見た

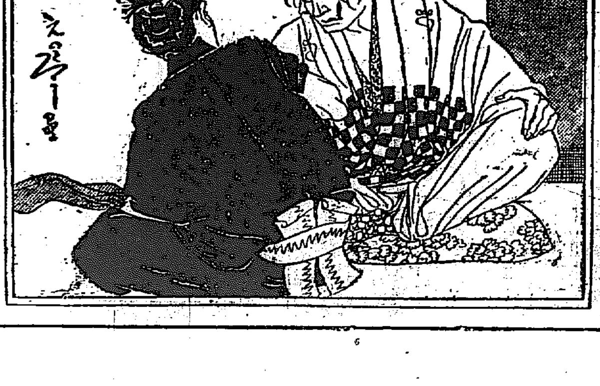
橫濱生糸休會 橫濱生糸市場は本年前後場共に當限受渡の爲例月の如く休會なり

◉正米◉ 二四一〇圓

棉花、砂糖の三市場は當限受渡の爲本日前後場を通じて例月の如く休會なり

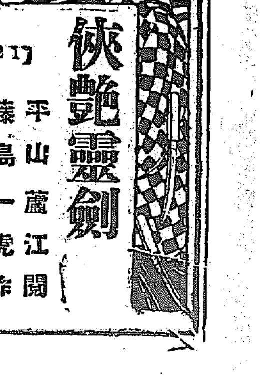
大阪市中在米高

三十日現在高は二百三十五萬百八十七俵と前日の在米高に比較して九千百四十五俵の增加であつた



侠艶霊劍 【21】

平山蘆江 閲
藤島一虎 作
竹中英太郎 畫



破風劍八相斬り (二)

『椽先まで忍び寄り、躍もよく見極めやうと……漸々と障子一重の中を見つめ……』

『うゝ……それから……』

『奴が雪江であるなしに拘らず、隙あらば文之丞奴を斬り捨て……一息に立ち去る心算で……そのまゝ、一晩終るまで……すると……すると……』

『うゝ……苦しいか……傷は淺いぞ……』

今にも疊に打ち伏しさうになる新源太の肩を支へて、聲をひそめ乍らも勵ますやうに云ふ。

『一晩終るまで……隙がなく……不思議にも身體が痺れて……どうする事も出來ず……そのうちに合奏は終りました。途端に障子の中から、不意に飛んで來た手裏劍は、この腕に……失敗つた!見破られたかと無我夢中にかけ出し、塀に飛びついた時……、その時二度目の手裏劍が肩へ、でも……やつとの事で逃げ延びて……』

『その手裏劍を飛ばしたのは何奴だ……座敷の中には他にも人がゐたのか』

『ゐました、女のやうな聲が……』

『女は雪江だらう……』

『いや他にも一人……それつきり、三人丈で……確に三人で御座いました』

『では手裏劍を打つた奴は……?』

『文之丞奴で御座います』

『馬鹿な、文之丞にそんな武技がある筈がない……他の奴だ、其方が女と思つたのは客人だらう?』

『或は、見誤つたか……[illegible]かけず、飛手裏劍の手裏劍で、我にもなくこの不覺……』

『文之丞は町人あがりや、彼奴には出來ぬ筈……他に何者かゐたのだらう……それで逃げ出す所を見やられたのだな』

『はい……危くつかまへた手をすべらせさうになりましたが……』

『危かつた……でもよく此處まで歸つて來た。今夜は苦しくとも我慢せい。明日は醫者を呼ぶほどに』

『はい、だが、どうやら痛みも少しは薄らぎました。何しろ氣がついて見ると小柄ではなくて鐵火箸……何奴か知らぬが手裏劍の稽古に入つて……』

『しかし、二ケ所とも急所ははづれてゐる、生命に別狀はない、安心せい』

『はい』

『矢張り推察通り文之丞奴が匿まつてゐたのだなあ』

信五郎も、その座を越へると、[illegible]つて稍嚴になつて妙に淋しいものがひし〳〵と込み上げて來る。親げに三絃と琴の合奏。信五郎の眼にはその光景があり〳〵と浮かんで來る。命までもと思ひ込んだ雪江が、自分を嫌つて憎い〳〵文之丞奴と一つ家に住んでゐる。

――やがて雪江は、身も心も、文之丞の手につかまれてしまふであらう――。

雪江はそれを待ちかねてゐるのだ。俺は、俺は、何も彼も文之丞に奪はれてしまふのだ。いや、もう何も彼も奪はれて了つてゐるのだ!

信五郎はもう堪まらなかつた。一度沈んだ氣持ちはじり〳〵と押し上がつて來る。蒼白く燃えあがつて來る。全身を燒いて燃え盛らうとする。信五郎の眼は狂的に物凄く輝いて來た。

『よし、俺は俺で遣らふぞ。文之丞を生かしては置かぬ。雪江を取戾さずに置くものか。雪江に嫌はれてもいゝ。殺しても俺自身のものにして見せるぞ』

執念の鬼と化した信五郎は、恐ろしい決意をした。

秋の夜は靜かに更けてゆく。暗い庭の木立の中には、時々蟲の聲が物淋しく聞こえてゐた。

京城日報
朝刊
本紙朝夕廿二頁

總督府官製人參エキス
人參精
元賣捌所
本町 貴生堂

岩波講座 物理學及び化學

編輯 寺田寅彦 柴田雄次 石原純

會員募集

趣旨

岩波講座第一次事業「世界思潮」が絶大の讃辭の裡に完結せるは我等の滿足し誇りとする處である。我等は將來の計畫に就ても最も適切なる且つ最も意味深き展開を果さんがために、當初より愼重なる立案と不斷の推敲とを怠らなかつた。今その立案に從ひ、自然科學の基礎たる「物理學及び化學」を第二次講座として續刊し、依つて堅實なる學藝普及の一端に貢せようと思ふ。之が爲に我等は我國の現在に於て求め得べき最高の權威と最も有爲なる新鋭とを網羅して、その最も良心ある執筆を懇請し、以て嚴正なる解説と更新の知識とを集成するに努めた。而も徒に尨大冗漫なる記述を避けて、學術の精髓に徹し、之を十分に透見し得ることを望んだ。之れ以上の實質を備へ且つ特色を發揮した學術講義は、嘗じて我國に於て曾て存しなかつた事を我等は確信する。啻に深奧なる眞理と學術とを熱愛して之を學習せんとする人々のみでなく、亦既に各の實際方面に活躍せる多くの教育者、技術者諸氏に取つても、その知識を豐富にし正確にし、且つ新鮮ならしめる點に於て、比類なき致典として役立つであらう。

細目

物理學

物理學概論／物理學に應用せられる數學 ヴェクトル及テンソル解析／實驗測定法、實驗器械／計算法、計算器械／質點、剛體、流體力學／航空力學／水力機械／彈性論、音響理論／實驗音響學／結晶學／材料强弱論及土壓論／岩石物理學／物質接觸による物理現象／一般熱學／熱力學／氣體論／低溫物理學／熱機關及び内燃機關／靜電氣學／電磁氣學、電氣力學／物質の磁性／電氣機械及び交流理論／幾何光學／光學器械

石原純　寺澤寛一　伊藤徳之助　大久保準三　小平吉男　田丸卓郎　河田三治　沖巖　田丸卓郎　小幡重一　中村清二　山口昇　松山基範　小野澄之助　石野又吉　坂井卓三　芝龜吉　木下正雄　抜山四郎　遠藤美壽　石原純　本多光太郎　抜山大三　中村清二　砂山角野

波動光學、熱輻射／分光學／金屬内電子現象／氣體内電子現象／X線／放射性現象／應用電氣學／相對性理論、萬有引力論／電子理論／原子構造論／量子論

宇宙物理學

大氣物理學、氣象光學／空中電氣學／地殼及び地球内部の物理學／地震觀測法／地球磁氣學／海洋物理學／天體運動論／天體輻射、變光星／彗星及び流星／宇宙進化論／恒星内部構造論

山田幸五郎　木村正路　三枝彦雄　清水武雄　西川正治　木下季吉　抜山大三　柿沼宇作　石原純　遠藤美壽　坂井卓三　藤原咲平　抜山大三　松山基範　和達清夫　岡田武松　須田晥次　平山清次　松隈健彦　關口鯉吉　神田茂　新城新藏　松隈健彦

化學

物理化學概論／狀態論／化學反應速度論／溶液論／電氣化學／有機電氣化學／光化學／膠質化學／化學に於ける量子論の應用／電氣と物質／相律／金相學／化學に於けるX線の應用／無機化學概論／白金屬元素／放射性元素／稀土類元素／稀有元素（稀土類を除く）／金屬錯鹽／無機鹽類の構成／分析化學／瓦斯分析法／地球化學／有機化學概論／有機化學實驗法

玉蟲文一　千谷利三　佐々木申二　芝彦一　龜山直人　志方益三　塚本義之　有賀[illegible]　玉蟲文一　宮澤清三郎　片山正夫　水島三一郎　鮫島實三郎　近重眞澄　淺原源七　富永齊　北岡馨　青山新一　吉村恂　木村健二郎　和田猪三郎　柴田雄次　西村常吉　飯盛里安　山口文之助　岡田家武　小松茂　漆原義之

有機化合物に於ける接觸反應／炭水化物／植物鹽基／有機分子化合物／蛋白質／動植物色素／染料「爆發物及毒瓦斯／脂油類／ヴィタミン／生體物理化學／酵素

久保田勉之助　左右田徳郎　落合英二　朝比奈貞一　佐々木隆興　上田英之助　柴田桂太　[illegible]　[illegible]　鈴木梅太郎　菅原[illegible]　高橋偵造

課外特別題目
物理學史／化學史／物理學者及化學者傳記／歴史年表及び學者年表／物質常數表、數學公式／内外著書及び雜誌解説

諸家　桑木彧雄　中瀬古六郎　諸家　菅井準一

内容見本 進呈
〆切 五月三十一日

申込略規

◇全二十四回。會員にのみ頒ちます。
◇配本。昭和四年六月より昭和六年五月迄毎月一回。物理學（實驗物理學も含む以下同じ）と化學とは大體交互配本。
◇會員の區別
甲會員…「物理學及び化學」全二十四回御申込の方
乙會員…「物理學」十六回御申込の方
丙會員…「化學」九回を御申込の方（内一回分は共通）
◇甲會員の特典…「物理學及化學」全二十四回御申込の方には一回分（第二十三回）を無代進呈します。
◇菊判。九ポイント横組。各項分册函入。毎回約四百頁。
◇申込金二圓五十錢を添へて御申込願ひます。一時拂は申込金不要です。此申込金は最終の會費にあてます。
◇會費。毎月拂 甲、乙、丙共一圓五十錢
一時拂 甲 五十五圓 乙 三十八圓 丙 二十一圓五十錢
送料は會費の外に毎月拂一冊毎 市内六錢 地方十二錢 滿鮮臺樺十四錢
◇〆切 昭和四年五月三十一日

第一次岩波講座 世界思潮

第二回會員募集

◇全 三十四項
◇思想家 七十一名
◇傾向と運動 二十八項
◇執筆者 九十一氏

思想界の混亂と危機との絶叫される秋にあたつて、東西古今を貫通せる諸思想の流の關聯と統一とを懇切明快に解説せる本講座はまさに最も要望せらるゝところのものである。我等は茲に第一回の内容を整理修正して新たに會員を募る。更に第一回にも増す讀者の友情を心から期待する。

内容見本 進呈
〆切 五月三十一日

略規

◇全十二冊。會員にのみ頒ちます。
◇配本。昭和四年六月より五年五月迄。
◇申込切限。昭和四年五月三十一日。
◇申込方法。右期限迄に御申込下さい。申込金壹圓五拾錢を添へて御申込下さい。申込金は最終の會費に充當します。
◇體裁。菊判。紙裝。九ポイント。毎冊平均約四三〇頁。
◇會費。第一回分は五月末日迄に
毎月拂 一冊 壹圓五拾錢
一時拂 十二冊 拾六圓五拾錢
送料毎冊 市内六錢 地方十二錢 滿鮮臺樺十四錢
（直接又は各地書店に御申込下さい）

東京神田神保町
岩波書店
振替東京一九五四八番
電話九段 二二〇〇八番 一二〇〇九番 二一二八二番 二一六六一番

新進傑作小説全集

フレッシュな魅力!!

山本有三

新興文藝に與つて力のある新しい作家の作品は既成作家の作品よりも新鮮であり輕快であり意識的である。圓本の文學全集と此の新進傑作小説全集とを列べておいてどちらを讀むかと問はれゝば私は斷然この集を取る。私のアッペタイトは何と云つてもフレッシュな魅力を持つた作品の方へ動いて行く。

1 犬養健集
2 池谷信三郎集
3 佐々木茂索集
4 横光利一集
5 片岡鐵兵集
6 十一谷義三郎集
7 金子洋文集
8 小島政二郎集
9 葉山嘉樹集
10 岡田三郎集 尾崎士郎集
11 川端康成集 林房雄集
12 牧野信一集 瀧井孝作集
13 關口次郎集 菅忠雄集
14 南部修太郎集 石濱金作集
15 宇野千代集 中條百合子集

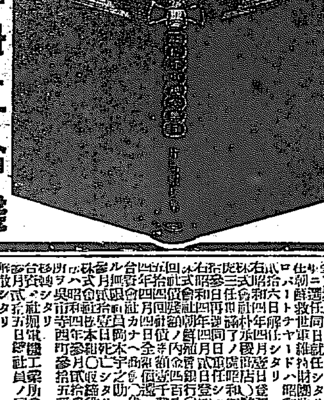
内容見本 全國書店にあり

申込金不要
◇全十五卷、豫約者のみに頒ち分賣せず。
◇菊半截判毎卷四百頁、總クロース金模様上製函入
會費 毎卷拂 五十錢 全一時拂 七圓
◇送料毎卷八錢 東京市内六錢

東京麹町 平凡社
振替東京二九六三九

締切 五月十日

第一回配本
片岡鐵兵集
生ける人形 外九篇
店頭を見よ！實物を見よ！
コバルト色プリントクロースに金模様薄表紙の瀟洒たる裝幀！



一册五拾錢

登記公告

平壤地方法院

[illegible]

登記公告

京城地方法院

[illegible]

芳澤公使から
警備引繼促進を要求
王氏歸京後正式回答を約す

【上海卅日發電】王外交部長は二十九日夜十一時上海發南京に歸つたが、出發に先立ち芳澤公使と會見、芳澤公使は孫良誠軍河南引揚のため孫軍の引繼豫定地を引繼ぐべき軍隊の至急決定を求めた、これに對し王外交部長は既に引繼部隊は決定してゐる筈であるから歸京後三十日又は一日に岡本領事を通じて正式に回答すべしと答へた

濟南接收の方軍
德州より南下開始
五日迄に山東沿線到着

【濟南廿九日發電】濟南接收に決した方振武軍は二十八日すでに德州より南下を開始し五月五日までには山東の沿線に到着警備の任につくこととなつたと國民政府要人は語つた

外交當局と連絡し
速に接收を了せ
安滿第三師團長に
參謀本部から訓令

【東京電報】參謀本部は三十日在濟南安滿第三師團長に對し外交當局と連絡して速かに山東接收を完了する樣支那側に嚴重督促をなすべき旨訓令を發した

列國が承認せざれば
逆に皆兵主義提唱
軍備縮小委員會に
支那代表蔣氏聲明

【ジュネーヴ廿九日發電】本日軍縮準備委員會で支那代表蔣作賓氏は國民皆兵主義問題に關し聲明して

國民皆兵主義の一般的廢棄提案につき意見の一致を見得ざるに鑑み、支那は同問題を軍縮本會議に單に參考的に通告すべしとの意見に同意するだらうが、支那は依然國民皆兵主義の廢棄を軍備縮少の第一歩と主張する、但し列國にして之が廢止に同意せねば、支那も必要によつては皆兵主義を採擇せねばならぬ

と述べた支那國代表は軍備制限の規定にあらずして非常的軍備縮小を決定すべしとの意見を提出したが結局立消えとなつた

政變前後の恒例たる
第二黨組織具體化
床次、鈴木、平沼三氏を中心とし
結局宇垣氏を主盟に

【東京電報】最近政界の一部に現內閣の崩壞目睫に迫り、しかも民政黨にこの難局を擔任する實力なきを見てとり、この機會に床次竹次郎、鈴木喜三郎並に平沼騏一郎の三氏を中心に第二黨を組織し次ぎの政變に備へんとする運動起こり、漸次具體化しつゝある然してこれ等の中心勢力の合同に成功する時は第二段の策として宇垣一成大將を勸誘し政友黨內における宇垣系二十余名を獲取し、少くとも百六十余名の同志を糾合し第二黨を樹立せんとするものである、該運動については運動資金も頗る豐富であるから成功疑ひなしと消息者はいつてゐる、勿論この種の運動は政變毎に策せられることでありその成否は全く不明であるが現內閣が內外共に苦境に陷つた今日、この運動は各方面より注視されてゐる

外務政務次官は
島田氏に決定か
堀切氏辭退して受けず

【東京電報】田中首相が二十九日早くも森次官の後任に關して詮衡に着手したることは現在外相職務が對支問題の解決せざる限り決定せぬため、かくては外務省には田中兼攝外相以外に政務官とも欠員となるので、この間の事情から首相としては一般政務官人事と切離して外務次官だけ急速に決定せんとしたものでありまづ交渉の白羽を向けたのが堀切善兵衞氏であつたが同氏はこれを辭退し島田氏を推薦したのである、よつて首相は島田氏を招致し承諾を求めるところあつたが結局は承諾するものとみられてゐる、同氏より回答あり次第閣議の決定を求め外務次官として任命するであらうとみられてゐる

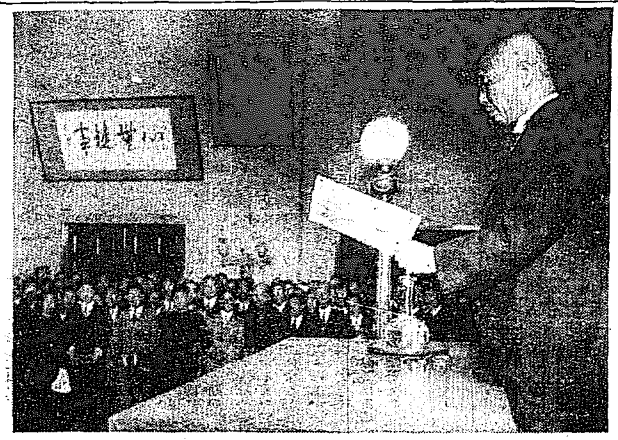
定例閣議
對支問題協議

【東京電報】三十日定例閣議は午後一時より開會、田中首相以下各閣僚列席首相より三十日樞府本會議に於て南京、漢口兩事件解決交換公文御諮詢の件につき可決した旨報告したる後、白川陸相より支那戰亂狀況、山東撤兵進捗狀況につき、岡田海相より長江在泊艦が二十九日支那軍艦と初めて禮砲を交換せる旨報告、原法相は某重大事件その後の經過につき報告あり、不戰條約對策を協議したる後、勝田文相より山崎文部政務次官が今後職務に就き難き理由を以つて辭表を提出したと報告、これを入れ二時十分散會した

德川家正氏任命
初代加奈陀公使

【東京電報】三十日閣議は左の如く初代カナダ駐劄公使に總領事德川家正氏を命ずるに決定した

任特命全權公使(二等)　加奈陀駐劄被仰付　總領事　德川家正



◇……壇上より激勵演說中の田中政友會總裁

常議員改選其他內外重要案件に對處する臨時政友會大會は二十八日午後一時より本部に開催、席上激勵的一場の訓示演說を試みた田中首相

山崎次官免官

【東京電報】山崎文部政務次官は豫て辭表提出中のところ三十日閣議で決定左の如く免官の辭令があつた

文部省政務次官　依願免本官　山崎達之輔

黑田次官訪問
山本滿鐵社長

【東京電報】山本滿鐵社長は三十日午前十一時半黑田大藏次官を訪ひ滿鐵の事業狀況諸會社設立を說明し諒解を求めた

故水野子葬儀
五月四日と決定

【東京電報】故水野直子の葬儀は五月四日午後二時より小石川護國寺で佛式により執行されることとなつた

水野子叙勳

【東京電報】水野直子逝去の趣天聽に達し生前の功を思召され特に左の如く御沙汰があつた

叙勳一等授瑞寶章　子爵　水野直

三土藏相叙勳

【東京電報】三土藏相は三十日午前九時三十分宮中に參內し田中首相侍立のもとに左の親授式が行はれた

叙勳一等授瑞寶章　大藏大臣從三位勳二等　三土忠造

米下院海軍委員長
ギブソン代表を非難
英佛外交家の術策に陷り
軍縮の根本義を誤ると

【ワシントン廿九日發電】米國下院海軍委員長ブリテン氏はステートメントを發しジュネーヴ軍縮準備委員會米國代表ギブソン氏は過去十日間に二回英、佛外交家の術策に陷つたと攻擊してゐる即ちギブソン氏が一、陸軍の訓練豫備兵を兵力計算から除外することに同意せること二、海軍々縮につき總噸數艦種折衷案を提出したことを擧げてゐる

日支懸案解決
殘るは國民政府の承認
條約改訂交涉以前に實現せん

【東京電報】南京、漢口兩事件解決案はいよ〳〵一日樞府本會議で可決される事となつたので樞府の可決次第、外務省は直に芳澤公使に訓電し、芳澤公使は來る二日南京にて正式調印を行ふ事となつた、兩事件の解決により從來日支間に懸案となつてゐた諸懸案は、すべて解決し要す所は友交親善を基調とすべき條約改訂問題のみとなる譯である、しかしてこの問題が解決すれば當然國民政府承認問題が起こるはずである外務當局は條約改訂交涉は明かに國民政府の正式承認を意味するを以て、殊更に承認手續きを執る必要なしとの見解もあるが、國際慣例上進んで正式承認をなすべしとの議も生じ、され、何れ芳澤公使歸朝後決定し條約改訂交涉に先立ち承認となるものと見られる

仁取の大株主會
大勢贊成に傾く
波瀾もなく平穩に推移

【京城】仁取合併問題協議のため仁取大株主會は豫定の如く卅日午後五時から府內本町花月本店樓上で開催した何分にも會社の大問題を協議することゝて仁取側から野口氏を除き、荒井、秋山、天日、古城、田中、張、李の各重役出席し反對の氣勢をあげてゐた仁川株主同盟會からは河野、結城、加來、後藤の諸氏が出席して緊張した。出席者四十八名。かくて定刻荒井社長開會を宣し兩社合併の經過狀況を詳細に說明の上合併案の

一、兩社は新設合併の方法により合併し營業所を京城に置く仁川はこれを置かず

一、新會社の資本金を五百九十萬圓とし、仁取株主に對してはその株式十株に對し九株の割、京取株主に對しては十株に對し八株の割合を以つてそれ〴〵同種同等の拂込みの新會社の株式を交附すること

一、別個の株式交付の割合に於いて生ずる拂込の差額、仁取分金十五萬圓、京取分廿四萬二百九圓はそれ〴〵その資本の差額補塡に充當すること

一、仁取の法定積立金七十五萬圓は仁取株主に對し特別配當(五圓)すること

の四議案を一括して附議し、古城管理氏を座長に押して、その他の重役は何れも株主の質疑に答へることになつた。この時加來夫氏起つて一番、「兩社の合併は反對なり、理由はその必要を認めず」と反對の氣勢を示し、結城、河野、後藤の諸氏も交々仁取の歷史を說き、合併不必要論から京城へ移轉しても仁取の將來を豫想すると出來ないしかも移轉後の仁川の衰頽はどうすると、仁川繁榮を高唱し仁はどうするとかな口調ながら何れも熱を帶びて反駁した、これに對し寺尾氏はこの合併は最も適切なりと贊意を表し、小林氏も出來の主張として、合併京城移轉を說き、遂に鈴本氏等も又何れも仁取の現在の狀況から考へて合併京城移轉の必要を認めると贊成して大勢は贊成の色を示したが、贊否が容易に決しないので遂に午後八時半投票によつて贊否を問ふことになり、投票の結果、出席株主四十八名中

贊成　三十七名、一萬八千株

反對　十一名、二千株

このほか電報で贊否を表し、或は贊否決しないもの左の如く

贊成　六十六名、二萬九千八百株

反對　二十一名、五千七百株

贊否不明　三十名、一萬七千二百株

となり、午後九時閉會したが臨上大株主は合併贊成に大勢決したので京城に移轉するのが會社の將來のためにも必要であるとなしそれがためむしろ仁川の打擊について考へ重役株主共に助力してその打擊を緩和せねばならぬと、大勢から論じて反對緩和に努めたので、結局大した波瀾もなく會議は豫期を裏切り至極平穩に推移した點が注目されてゐた

山口氏は贊成

山口太兵衞氏は仁取大株主會の席上に啞然たる態度をしただけで贊成に傾いた模樣である

重役會
京城の模樣を見た上で

仁取大株主會は既報の如く多數決を以つて贊成となり、京取大株主會は四日午後四時から京喜久で開催することになつたが、兩會社の幹部は京取大株主の意向が決定した上重役會を開き臨時總會の日取りその他今後の方法を協議することになつた

團男晩餐會

三井合名會社理事長團琢磨男は三十日朝鮮ホテルに有力なる官民數十名を招待して晩餐會を開いたデザートコースに入り、住井三井物產支店長は團男爵を紹介し、團男爵は卅年前來鮮遊覽の當時を追懷して今日の朝鮮拓殖事業の狀態と比して一場の挨拶を述べ來鮮の感想を披瀝して乾杯したるに對し、加藤鮮銀總裁は一同を代表して謝意を表し、かつ三井家が一般資本金の企ておよばざる事業に對する投資について希望を述べ三井家の繁昌と團男の健康を祈りて杯をあげ、宴後別室にて三井紅茶を喫しつゝ歡談午後九時半散會した

特命檢閱使
武藤大將入城

第十九師團管下へ派遣される第二特命檢閱使武藤大將の一行五名は二日午前八時京城着、朝鮮ホテルに一泊し、三日午前八時五十分京城發列車で羅南に向ふことになつてゐる

次は教員免許令と
補習學校の改善
大役を果して歸つた……
福士學務課長語る

閣議の勅令教育令改正の要務を帶びて內地出張中であつた本府福士學務課長は二十七日歸城した左の如く語る

教育令の改正その他について世間では非常に教育令が樞密院で問題になつたやうに傳へられたが

當事者 の私等から見れば別に問題になつたとも思はぬ、樞密院の精査委員會で質問があつたのは開校前に生徒を募集した點と、法令の諮詢が遲れた點の二つであつたが生徒を早く募集したことは從來も、その例があり開校して募集しては優秀な生徒を得ることが出來ないことを說明し、又

諮詢の 遲れた點は三月十八日に四年度豫算が貴族院を通過し法令は廿九日の持廻閣議を經て四月一日樞密院に廻付された、樞密院としては豫算と併行して法令の方も進めることにしたらとの意見であつた、多少の波瀾はあつても師範教育の方はこれで一段落で次は小學校と普通學校規程を一部改正し勤務精神の

鼓吹に 關する一項を織込むこととなつてゐる、その他水原高等農林學校に農業補習學校を設けることになつた、これは近各道に設けつゝある實業補習學校の實業學校の國があるので理想的な補習教育とするため季節教育としデンマークの高等國民學校の主義を執り入れた、將來は現在の補習學校は乙種實業學校とし補習學校は水原のこの種補習學校を普及することになるかも知れぬ、次に

懸案に なつてゐるのは教員免許令の制定で現在朝鮮にはこれがないため手續上にも、その他にも細々不便と不備があるからこれを制定すれば初等教育の方は先づ一段落である先に教育調査會で決議した問題田民學校の問題などは豫算の關係もあり早急には行くまい

懸案の土地問題
議論紛糾決せず
定數を缺いて其儘散會

さきに保留されて居る問題の光熙門外府有地處分にからまる道路築造案は卅日の京城府協議會で決定るべく同日午後二時廿分府議會議室で開會された、出席議員十九名、吉村府尹代理開議を宣し、保留中の第卅一號議案(九萬九千四百四十圓で道路二線築造の件)の二議案を上程す、

●●盛岡議員　本問題は既に論議を盡したが、要は府當局島氏の正式契約あり、之を破棄する事は府に非常なる不利を招來するのでやむを得ぬ議案として原案に贊成すと贊成說を提唱し、これに對して成松議員反對說を持ち節の長廣舌でやりだす

●●成松議員　原案には多大の無理がある、道路二線を九萬九千四百四十圓で築造すると言ふも本案には道路築造に要する用地の買收費を計上してゐない用地買收費を計上せば十四萬八千七百七十六圓となり五萬圓を増額する事となる、かゝる無理なる案は承認なし難い府がかく修正した後に更に審議したいものである

池田議員　成松議員の說に對して府の答辯を要求する

岩城土木課長　用地買收費を計上してないのは事實である、併し從來道路をつくつてゐる慣例に從へば土地提供と地價の高騰を見るので地主が用地を寄附する事となつてゐるので、買收費は計上してゐないのである

右答辯ののち

金谷議員　道路を九萬圓でつくるか十四萬圓とするかは大問題ではない九萬圓でも原案に反對するのであるから、十四萬圓とする事も問題ではない

寺尾議員　本案の論議はつくしたもので、今更契約破棄が出來ないのであれば本案を承認せねばならぬものである

で一應落ちつき、議員は金谷議員說に贊成の說を社き張り贊成說を示して原案を維持すれば

大村議員　島德土地問題は遺憾な點は多々あるがしかし府協議員としては既に論議をつくし上級官廳との協議ともよく聯合し得るだけつくしてゐる、既に人事をつくしたのであるから、本案を承認したいものであるが、島氏は損害賠償を要求するであらう、かゝる事は府の立場を不利となすものである

と委曲をつくした意見をなし問題も茲に落着をみるべく思はせ吉村府尹も『討議をつくしたので討議打切りとしたい』と議場に諮つたが成松議員『議長』『議長』と連呼して執拗に議長に迫り、議長色を柔げて『打切りとしてはいかゞでせう』と出るも成松氏聽せず、『暫く許されねば退場す』と、挑戰的言辭を弄し、韓議員、韓議員、松永議員等成松氏を應援し、議場こゝに紛糾、議員を鎭撫に盡し、こゝに騷動を生じ、定數を缺き、議長休憩を宣す、時に午後三時四十分、休憩中吉村議長、高野理事官等と府議と懇談をとげ、議論をつくし、議員は議場外の休憩室で怠慢の論を吐きつゝ入場せず、議員は意味なる態度をさん〴〵にみせて、議場鳴れども議員出來ず、同十五分、議長の入場で漸く再開、小林議員より、本案の論議はつくしたものとして採決を希望せるも成松、韓兩議員は定數を求め成松議員あいも變らぬ長廣舌に時を移し更に、韓議員、負けずに長廣舌をはじめ出せば、さすがの寺尾、小林議員等もしびれを切らし『ごゆつくり話なさい』と笑談をなげてさつさと退場し、議場定數なく、議員も手をつかねてそのまゝ散會した、時に午後五時、かくて二ヶ月におよぶ該問題はまた解決をみずじんぜん日を經過するその責任は何れに歸するかについて府民の間には否認の聲高し

植民各地の
國有財產調查
委員二班に分れ出發

【東京電報】大藏省は植民地國有財產實地調查を行ふ事となり調查委員は左記二班に分れて出發することに決定した

一、關東州滿洲方面　五月二日午後八時四十五分東京驛發委員黑田大藏次官河野會計檢查院部長、藤田四郎(貴族院議員)菅原傳(衆議院議員)幹事安江國有財產課長

一、臺灣方面　五月二日午前九時半東京驛發委員大口大藏政務次官、和田彥次郎(貴族院議員)矢作榮藏(法學博士)幹事鈴木書記官

新農務課長
小河氏歸る

洋行中農務課長の榮轉に接した本府新農務課長小河正儀氏は家族同伴、山口まで出迎へた令息と共に卅日午後七時四十分京城驛着列車で歸城、百余名にあまる多數出迎へ人の『お目出たう』の聲を微笑のうちに答へて本府の自動車で大和町の官舍に向つたが車中記者が出迎へて『御榮轉で』と浴びせると『ヤーありがたう、今後はあなた達の援助をあふがねばならぬ』と非常に嬉しそう

『電報はポートサイドで受取つた課長としての抱負、そんなものは未だ持合せがないよこれからだ、國を持つ氣持で一生懸命にやるよ』

―人―

◇藤原銀次郎氏(王子製紙社長)廿九日夜新義州より歸城朝鮮ホテルへ

◇通堀鐵水氏(東京朝日新聞社編輯局長)一日午前十時京城驛着慶州及扶餘を見物の上十二日頃再び入城の豫定

◇興縣龍氏(貿易道徹水利組合長)卅日夜入城卅日夜入城とき旅館に

◇三井榮長氏(本府技師)三日頃歸城の豫定

◇小河正儀氏(本府農務課長)卅日夜歸城

茶話

水天髣髴、一髮をちよいと越せば▲向ふ三軒兩隣と、心安く多くへて▲海外雄飛を試みた多くのコスモポリタンを硯先にもつ長崎縣人が▲縣外に頭足を延げして到る處靑山在りの意氣を以て活動してゐると今も皆に語りはない▲京城でも長崎縣人會は年と共に益々發展の氣勢を加へてゐるが▲彼等が年一回相寄りお國自慢のたこあげ會を催すのはいゝ、さま好い思ひつきである▲縣人會と稱して飲み食ひの集合をなし、舌の鼓舞にけんたん相互の連絡をはかるより▲こうした鄉土趣味なり、遊戲なりの會合は極めて有意義である▲この意味において長崎縣人のたこあげ會なるものに經驗の獎勵を表したい▲廿八日の日曜日、奬忠壇に催された長崎新聞主催のたこあげ會に茶話子も招かれて預かり見物に出かけたが、この空中戰爭は實に面白いものである▲南風に飛び、北風に飛び、縱々横々、たこ風三寸にして身をかはし、切らん切られじと躍る勝負を爭ふ▲いとを操る御當人は無論、見物人も皆手に汗を握つて心も空のたこに眼をすいつけられてゐた▲敵機を切つた時の壯快さはリンドバーグの大西洋横斷に成功した時の氣持に匹敵するとのこと▲當日の戰士の內、鮮一銀行專務金漢奎氏が朝鮮だこを以て長崎だこ▲紙鳶の雌雄を知らしめんと奮鬪して、喝采を博したのは最も興をひいた▲又長崎の銀行、十八銀行の支店長西村宗一氏も大いに力戰してをつた▲この日の兩銀行家はさすがに經濟の動きなんか浮の空、たこの動きばかりに熱中してをつた▲本府からは國武武官として作間海軍御用掛の顏も見えた▲拔け目のないのが商工課の牧山技師『商業技師』と大書した凧を揚げてゐた▲もつと拔目のないのが長崎縣人なる齋藤久太郎氏で、この日の酒は一切『金千代』のモノポリイ『群酒山門に入るを許さなかつた』のは流石〱

總督府所管
官制改正可決
三十日の閣議に於て

【東京電報】三十日閣議決定事項左の如し

一、總督府所管官制中改正の件

◎經濟◎

內地の爲替
四十五ドル
正金も建値引上

【東京電報】東京爲替市場は休日前から強調を示し卅日入電の海外氣配はニューヨーク對日爲替八分一高の四十五ドル八分一ロンドン銀塊十六分三安の二十五ペンス十六分五といふ強調材料を入れたので遂に正金銀行は三十日午前英米爲替は共に一ポイント方引上げ對米電信賣四十四ドル八分七、對英同一シル十ペンス廿六分三とした、市場は依然強調を示し卅日午前中地場物賣唱への對英建値四十五ドル丁度、對英一シル十ペンス四分一に對し買は一ポイントの高唱へを示した

鮮銀爲替引上

內地の強調を移して鮮銀の爲替建値も卅日對英一シル十ペンス十六分三對米四十四ドル八分七對支上海向七十三兩丁度と對英米共前日より一ポイント方の引上げを見せて對米爲替は又復四十五ドル臺に肉薄して來たこれは金解禁問題實施が近づいて來た人氣のためで、時銀側では一時反落した爲替もこの分では勝勢に轉んじるのではないかと觀てゐる

解禁案外早く
資金偏在緩和
淺川一銀店長談

東上中の淺川一銀京城支店支配人は廿八日夜歸城したが氏は左の如く語つた

金解禁問題が再び急速に說明し藏相は一ケ月以內には行はぬと說明してゐるのは、一ケ月を經たら行ふと云ふことにも受取れるので金解禁問題はすでに實行期の問題になつてゐると傳へられてゐる。而して五月末か六月頃即ち貿易の逆調が最も有力となつてゐるだらうとの說が實施されるであらう來た。內地財界の狀態は、大阪は一時日支交涉の好轉で、我國一ケ年の綿糸輸出六千萬圓の內、四月中すでに十三萬捆の輸出を見、好調を呈したが、その後依然としてボイコットや動亂が相續いたので、人氣沈衰し、最近再び絹糸落のため綿糸も惡落するなど景氣が惡かつた。金融界は遊資が漸次區分され大銀行の預金も減少し、日銀の民間貸出も增加、コールの動きの激しいのを見ても遊資の區分は行く處へ行つた模樣だ、その上大會社の社債借替も行はれたので資金の流通もよくなつて、來た、一方鐵道、電氣電燈會社など大會社の事業資金の需要もボツ〱起つて來たので、金融界は繁忙期に入る模樣だ、たゞ發行資金については金解禁問題に直面してゐるので、商債を懸念されてゐるやうであつた

銀行券發行週報

自四月廿一日至四月廿七日

銀行券總額	一〇一、八六六、八六八
內 正貨準備發行高	五五、一三六、一一〇
保證準備發行高	四六、七三〇、七五八
週末發行高	一〇五、二六四、五三九

京城手形交換週報

(自四月二十二日至四月二十七日　單位枚、千圓(印除))

種別	枚數	金額
小切手	三、九八〇	六、七七八
送金爲替	七四四	一、二三九
約手爲手	一、四八三	八二
政府損金	一、六九九	一、八〇四
郵便爲替	三、〇〇七	一、三五九
公債利札	一四	一、三三八
雜證券	四九九	一、五〇二
合計	一三、三五二	一三、七〇四
比前週	△三、四八八	△三、八一九

經濟的日露修交 對露進出の機運

ヂノヴイフ事件によつて、英露の國交が斷絶して以來、一種險惡なる感情を露國に振向けて來た英國の官民が近頃漸くにその態度を改め、未だその政治上の政策には著しき變化を見ざるにせよ、少くとも英國人の露國に對する氣分が著しく好轉しつゝあることは見逃すべからざる現象である。最近、英國の代表的實業家八十余名は大擧して露國を訪問し、露國官民と通商上に關する意見を交換し相當の成果を收めて歸國したといふ事であるが、久しく我國から、突き放されて居た露國に今や將に來る英國人が進んで經濟的提手を求むるに至つた動機には複雜なる理由が伏つて居るのは勿論であるが、その重なる點は、露國の對外硬化政策が次第に緩和せられ、少くとも、中央政府の態度が余程穩健されたと認めらるゝ點と、露國における獨米兩國の經濟的活動が日を追ふて旺盛となり、これと反比例して英國の對露貿易が逐年衰微しつゝある點との二つにあるであらう。露獨の關係が近頃益々緊密を加へつゝあることはこゝに述べるまでもない、米國は今猶勞農政府の承認を拒絕しつゝあるけれども、その對露貿易は逐年增加し從來、對露貿易において五六位に置かれてあつた米國は一躍して第二位に進み最近、米國に駐在する露國の代表者は米國内の金融工業二十六ケ所と約十億圓の契約を締結したりと傳へらるゝ位であつて、米國の對露貿易に目覺しきものあるに反し英國の對露貿易は過去二ヶ年の間に六割五分の減少を示すといふ情けなき狀態である、英國の實業家が俄に座視するを得ずして一致して蹶起するに至つたのは少しも怪しむに足らぬ。

◇

勞農政府が如何なる程度まで赤化宣傳に關與しつゝあるかは疑問の中にある、けれども對外赤化運動の全部が第三インターナショナルの手によりてのみ行はれたりとは考へられぬ、勞農政府がその背後にあつて働きつゝあつたとは否定し難き事實であつて、現に一昨年の英國の炭坑罷業の際には勞農政府は千二百萬圓の巨資を投じて罷業者を應援したといはれる位であるが、勞農政府とて公然の敵を世界に作るの不利益なるを知らぬはずはなく、かつ最近經濟的孤立せる幾多の經濟的困難なるものは、著しく資本主義を取り入れたものさへある。從つて列國の露國に對する警戒も赤化に對する警戒も次第に薄らぎ行くのも自然の道理といはねばならぬ。かくして世界の經濟的潮流は英露の政治的障壁を押破つて英國の資本を露國に流入せしむべき端緒を作るに至らしめたのであるが、この新なる經濟的事態を前にして、日本は果して如何なる態度を取るべきであらうか、赤化思想に怖えて袖手傍觀するは愚なる策であらうか、赤化主義に備えて經濟的活動を中止せざるべからざるほど、日本の國民精神は脆弱なるものであらうか、われ等は言下に否と答ふるに躊躇せぬ。

◇

露國は今や、產業大經營五箇年計畫の立案中であつて、これが實現のためには先づ外國との平和關係の樹立を必要と認め、差當り資本と技術との輸入を企圖しつゝある。從來の利權回收方針を擲たしたのもこれがために外ならぬ。露國の態度すでに此の如くなる以上、隣接國たる日本が策謀する處がなければならぬはずである。われ等は日本の實業家が政府と何等の關係なく、獨自の立場において對露經濟活動を試みんとする英國實業家の進取的態度に學ぶ處あらんことを希望する。日露兩國の修交は修交そのもののために我國の社會的不安を增大するものでもなければ、又、その危險を豫約するものでもない、多少の不安、多少の危險ありとするも、それは他の手段を以て豫防警戒することが出來るはずで、これがため經濟的進出の好機會を逸するは眞に愚りて膾を吹くの愚に陷するを免れぬ。日露の貿易は大正二年において九百九十萬圓なりしものが大正十四年には千八百萬圓に增加し、昭和二年には三千四百萬圓に激增して居る。經濟的指導者を得れば日露貿易の進展は蓋し目醒しきものがあるであらう、殊に地域廣く人口稀薄なる極東三州は日本人の經濟的進出に適して居る點である。われ等は日本の實業家が、露領における無限の富源に對し困難相貪みたるが如き態度を繰返すことなく、一致協力して對露經濟活動に新局面を出ださんことを希望する。

金融組合令の改正に就て

草間財務局長談

金融組合は明治四十年(光武十一年)地方金融組合規則により創設せられたもので大正三年地方金融組合令制定さるゝにおよびほゞ現行制度を備ふるに至つたその後大正七年金融組合令と改稱し一部改正を行つたのである、創設以來金融組合の發展は著しきものがあり、朝鮮の地方金融、地方開發に貢獻する所尠少ならざるものがあつたのであるがなほ組合の發展に添はざるもの多數を占むるのみならず組合の組織業務の內容等補正に適應せざるものがあり、又一般庶民金融の保護も十分とはいひ難きものがあるので金融組合制度改正の必要を認め昭和二年より金融制度調査會を開き調査に當りたるのであるが成案を得たので本年一月金融制度調査會を開き慎重に審議の結果成案を得たのである、改正の眼目とする處は庶民金融機關たる金融組合の使命に鑑みその職能を見て一般庶民金融に適應せしむると共にその健全なる發達を期すること、備する次第である即ち金融組合令全般にわたり改正を加へたのであるがその根本方針は大體(一)金融組合の活動を普遍的に擴充せしむること(二)金融組合の健全なる發達を助長すること(三)金融組合の發達に付銀行、產業組合其他の機關との業務上の調和を圖ること の三點にあつたのである改正の要點を擧ぐれば左の通りである

一、金融組合の業務に關する事項

(イ)倉庫業務の一部を廢止せしこと

從來金融組合は貸付金及預り金の外共同購入委託販賣及倉庫保管事業の經營を認め來たのであるが倉庫保管を除きては殆と休止狀態に在り尚最近朝鮮農會令、朝鮮產業組合令の發布に伴ひ此種事業は將來組合をして之を行はしむるの必要がない事となつたので之を廢止することとした(第五條)

(ロ)組合相互間に業務の代理を爲さしむること

組合の金融業務の發達に伴ひ組合の登記事務、貸付金及手形代金の取立業務等組合相互間に代辨せしむる必要に迫らるゝに至つたので之を認むることとした(第七條)

(ハ)非組合員預金の種類を制限せしこと

組合に於ける非組合員預金の取扱は其の資金充實を最先の目的として之を認めたるものであつて今日組合の資金狀態に鑑み非組合員預金の受入は依然今後之を繼續せしむる要を認めるが普通銀行の預金業務との調和を考慮し主として貯蓄の分野を立てしむる爲さきに公布になつた貯蓄銀行令に基き將來設立を見るべき貯蓄銀行と相俟つて一般庶民階級の零碎貯蓄及公共團體並產業組合の預金の受入れを行はしむることに改めたのである(第六條)

(ニ)非組合員預金者の保護を厚からしめしこと

從來預金拂戾準備金は預金總額の二割となつて居つたが新令では非組合員預金受入總額の三分の一を確實に保管せしめ非組合員預金者をして之に對し先取得權を有せしむることゝしたのである(第五十三條の件)

二、組合員の權利義務に關する事項

(イ)組合員の出資口數を制限せしこと

一組合員をして多額の出資を爲さしむるときは其の脫退の場合等組合の對外信用を毀損するのみならず拂戾資金の調達にも差支を生ずる虞があるので一人の出資口數を百口以下に制限したのである(第二十三條)

(ロ)組合員の持分拂戾の制限を緩和せしこと

持分の拂戾に關しては從來は拂込濟出資額を限度としてゐたが組合の新設に伴ひ既設組合區域を分割する場合に於て割讓せらるべき區域の組合員に對し其の不利な結果となる嫌があつたので原則として法定準備金に對する持分以外の持分の拂戾の制限を撤廢し定款を以て除名其の他の原因による脫退者に對して制限を加へしむることに改めたのである(第六十一條)

(ハ)法定準備金の使用を擴大せしこと

法定準備金は從來損失補塡以外には使用し得なかつたのであるが近年組合の增設に基き既設組合の區域を分割せしむるに當り割讓せらるる地域內に居住する組合員は其の組合を脫退し全然積立金なき新設組合に加入せねばならぬこととなる事情に鑑み區域分割の場合は總督の認可を受けて法定準備金を分割し新設組合に讓與し得るの途を拓いたのである(第五十三條の二)

三、組合の機關に關する事項

(イ)組合の理事を官選に統一せしこと

大正七年以來金融組合の理事は官選及民選の兩制度を採り都市組合の理事は原則として民選せしめ來つたのであるが組合業務の逐年繁忙を極め之が業務執行に至つては相當經驗者で專任の者を必要とする狀況であり組合の堅實な發達を圖する上に於て官選理事の配置を適當と思料せらるる現狀に鑑み之を官選に統一することに改めたのである(第三十一條)

(ロ)副理事を設置すること

組合の業務は年を逐ふて繁忙に趨きつゝあり殊に出張所事務を單に內部委任により書記をして取扱はしめることは取引者に不安を與ふるばかりでなく種々弊害を釀す原因となるので理事の代理人たる副理事の制度を設け法定代理人たる副理事を置かしむる方針である(第三十一條)

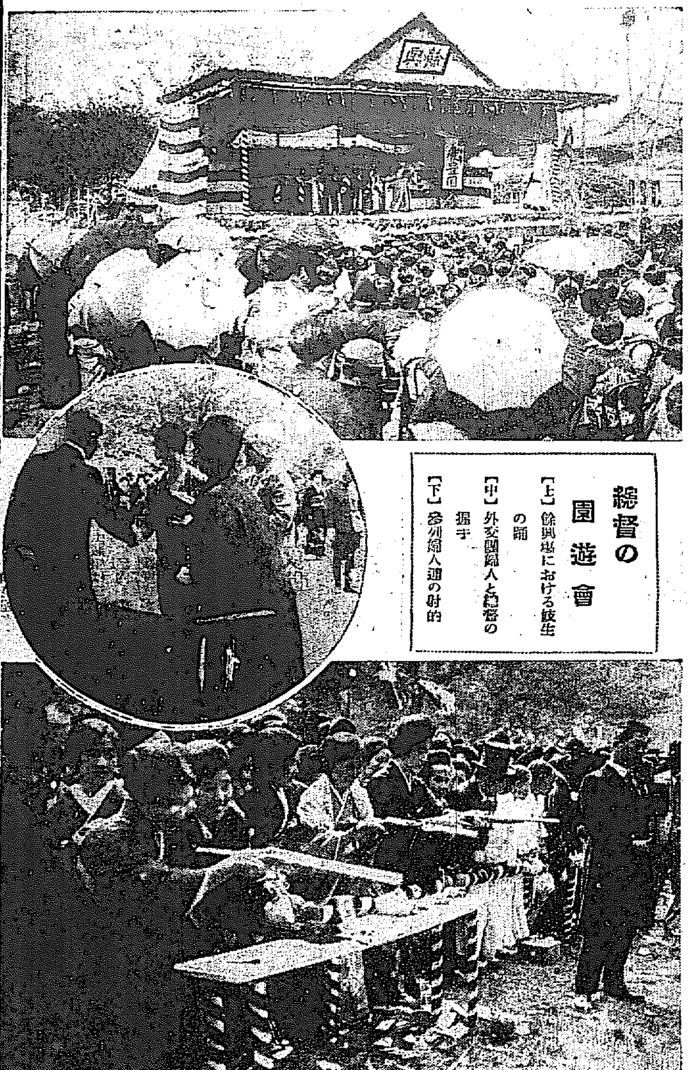
(ハ)監事の權限を擴張せしこと

從來監事の權限は組合財產及業務執行狀況を監査するに止まつて居たが其の外組合の代表者と組合との訴訟の場合監事が組合を代表することとし又組合長理事が共に缺けたるとき又は組合長の招集の請求に應じ組合員總會を招集し得ることに改めたのである(第三十七條の二、第三十七條の三)

(ニ)總代會制を設けしこと

近來組合員數の激增の結果出席組合員が過多の爲會場監理又は會議の進行に支障を感ずる事例が少くないので新に總代會制度を設け得ることとした(第四十五條の二)

尚聯合會に關しては其の監督を本府に統一し[illegible]大體以上の如く改正の要點を擧げたのであるが要は金融組合をして其の機能を充分に發揮せしめ朝鮮の經濟的發展に大いに寄與せしむることを期するのであるが所期の效果を實現しうるや否やは主として其の運用の如何に依存するものである從つて組合事業に從事する人々においても組合の機能を體得して今後朝鮮における庶民金融の健全なる發達を期する爲一層の努力を切望する次第である



總督の園遊會

[上] 餘興場における妓生の踊

[中] 外交團婦人と總督の握手

[下] 參列婦人連の射的

田中總裁の演說

政友會臨時大會における

【東京電話】政友會臨時大會における田中總裁の演說要旨左の如し

今回の議會は衆議院に於て開會後未曾有の混亂狀態を來せることは遺憾であるが、これ等はすべて反對黨の態度に誘致されたものである、議事に於て政府及び與黨とその反對黨が相對峙したるは當然であるが、我黨が政府與黨として主義主張のため議論するは始終に鑑み終始堂々の態度を持したに拘らず反對黨が政策に缺默して倒閣運動に沒頭し手段を擇ばざりしは眞に遺憾に堪へぬ、殊に微妙な外交問題の機密に關し獨斷不實の言を敢てし中外をして疑惑を懷かしむるの恐を起させんとする如きは國家を愛し國民を思ふもの、斷じてとらぬところである、民政黨は今議會中二度彈劾案を提出した、就中總括不信任案の如きは六十餘票の大差で否決され衆議院における政府信任は明日にあらはされた、貴族院に於て兩税委讓案を始め自作農創設維持その他二、三重要法案が審議未了となつたことは誠に遺憾に堪へぬがこの點については將來充分考慮を要すと信ず、今期議會の成績は內政一般に亘り各種の施設をなし得たことは勿論である、過去二年間我黨內閣にとつては顧みるに十分滿足し得ざるも我黨內閣成立以來最初の總豫算が完全に成立したること及び幾多政府提出法律案並に議院提出案件が兩院を通過せることは國家のため慶賀に堪へぬところである、今日迄過したる我黨內閣は主として前內閣失政の後始末の時代であつた、我內閣の使命は寧ろこれを今日以後に果さねばならぬ、過去に於て我國の政治の進步が遲々たるはその原因主として政黨の頻々たる更迭と內閣の壽命甚だ短少なるにある、苟しくも責任政治の實を擧げ大なる理想經綸を行はんとせば宜しくこれに相當するだけの大なる忍耐と努力とを覺悟せねばならない

注目される聯合教育會議 東京に開催

【東京】各教育團體の合同になる全國聯合教育會は來る六月八日より四日間東京帝國教育會館において開催されるはずであるが、協議される問題は文部大臣の諮問事項に對する答申および教育者年金法及の問題其の他義務教育費の國庫負擔問題をはじめ教育上の大問題となつてゐる中等教育改善、義務教育、高等學校教育改善等の諸問題に關して特にやかましく論議される模樣である

帝國海軍(二)

講演速記 青葉艦長 日暮大佐

西洋の諺に『過去の歷史に鑑みて、さうして未來を見る』といふ事があります。過去の歷史を見なければ未來の事が判らぬ。およそ日本の海軍をお話致しまするについては、日本の海軍の過去といふ事、過去の歷史を申さなければ今日の海軍、又は將來の海軍も分らないかと存じまして、簡單に海軍の歷史を申上げたいと思ひます。

海軍の歷史と致しましては、古くさかのぼりまして神武天皇の御東征は海上から行かれた事は御承知の如くであります。日向から御東遷をお遁りになつて、備後あそこに一年餘をられて和泉大阪にはゆる長髓彥を御征伐に行かれた事が、海軍の歷史と致しましては古いものであります。次ぎには神功皇后の御親征、皇后陛下の御身を以て自ら海上に御出でになつた。かういふ立派な歷史が古くからあります。阿部比羅夫が蝦夷の北の方まで出征三回にわたつて來て居るといふ歷史もあります。又元寇の役については私が申すまでもなく非常の大危機に至つた大海戰で御座いました。次いで豐臣秀吉の水軍が海上に戰つたといふ歷史もわれ／＼海軍として見逃す事の出來ない歷史で御座います。

◇

德川三百六十年、この二百六十年の太平、この時代には內國においては種々の藝術、文化が進んだので御座いますが、海上においては、遺憾ながら日本の歷史は影をひそめてしまつたのであります。つまり日本の海軍は海上から影をひそめてしまひました。今度の旅行にも內地を出まして、から支那に參りまして、大連を經て御當地といふ順序に參りました。支那に參りましたがあの支那といふ處は名前は支那ですが勝手につけてしまつたのでありますが、本當の支那の名前のある所は『日本』といふ名前であります。その日本といふのは、どういふ處から來たかといひますると、日本の方では昔いはゆる倭寇、この倭寇があの當時で盛んに活躍してをつた。それで非常に倭寇をおそれて、山の上に火を焚いて用心してをつて、日本の船が見えたといふとその烽火をあげた。それで烽火といふ名前がついてをります。沖の方に蓬萊といふ島があります、その島に日本の兵を恐れて城壁を構へて日本の兵を防いだ址が今日殘つてをります。その當時の倭寇は支那、比律賓、遙かに南洋の方までも活躍してをつたのでありますが、二百年の太平の間にそれもひそめてしまつて、海上に於ける日本の勢力は何等見るべきものがないやうな狀態になつたのであります。

◇

然るに二百五十年の眠りはアメリカのペルリの來航によつてさまされました。さうして再び日本が海上に出なければならない鐘が叩かれたのであります。ペルリの來航はその當時を擧げて驚いだのでありました。さうしてまた海上、海といふ廣い世界を少しも知らないといふ事は、非常な敵の脅威となつて、そこではじめて目醒めて外國の海の知識が、やがて海外の國際といふ順序になつて參つたのであります。

過日金子子爵から伺つたのでありますが、安政六年に日本の軍艦がはじめてアメリカに渡りました、その當時アメリカ人は、日本人はとても軍艦なぞを操縱して海外に出て來るなんて事は出來ないから後見といふやうな意味において、然し幾は日本の軍艦を操縱するとか、又は監視するなんて事はできませんので、御雇者といふ名前でアメリカの士官が日本の軍艦にのつたのであります。處が非常な暴風雨にして風に立派な船乘であつたのでありましたのを見てその士官の御雇者さんがこの國は將來海上に雄飛するだらうといふ事をその當時の日誌に書いてをつたさうであります。

◇

神武天皇以來海上における發展このわれ／＼が申しますその傳統的の海上におけるこの精神は、二百六十年の太平も消してこれを失ふ事は出來ず、再び昔の傳統的精神をそこに發揮したのであると考へるのでありまして、この現代の海軍の今日の海軍が現れて參つたのであります。この歷史から現代の發展を、われ／＼はペルリの來航によりてはじまり、明治維新までの間が現代海軍の創造時代であります。その次ぎが日清の戰捷時代であります。

鄉土片々

◇浪花節强盜 愛知縣東加茂郡松平村稻出と方へ押入つた强盗が金品强奪の上浪花節一節を悠々と唸して立去る。

◇女便所巡 愛知縣下の瀨戸、一宮、西尾、津島等各所の女學校の便所に忍び入つては惡戯をする變態性慾者逮捕

◇豚に食はる 宮城縣宮崎村山家の三才の赤ん坊を寢せて家人が留守中豚が入つて赤ん坊を食ひ殺した。

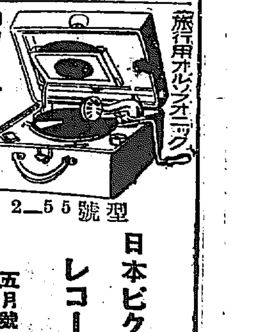
◇一夜地藏尊 群馬縣佐貫村の村長所有の麥畑が一夜のうちに石塔、卒塔婆や地藏尊が並べられて墓地に變つたが選舉關係から買收達の意趣晴らしとわかる。

◇やかん狒々 一本の毛もなく身長五尺余りの却を～た大狒々が鹿島郡長生村山林中で捕獲された。

◇盜品で商賣 自轉車專門に盜んだ物の値四百臺、それで堂々たる自轉車店を出してゐた大阪北區上町角谷竹藏といふのがつかまる。

大禮記念國產振興東京博覽會に於て優良國產 賞牌最高賞受領[illegible]ビクターレコード

日本ビクター レコード新譜 五月號賣出し



旅行用オルソフオニック 自動ストップ付 2—55號型

清元 保名 (一)(戀よ戀)(二)(くだけて落つる)(三)(野邊の陽炎)(四)(借衣もせねば)(五)(狂ひぬ狂に)(六)(夜さの泊りは) 唄 清元志壽太夫 同 清元正壽郎 三味線 同 一壽郎 上調子

三曲 殘月 自其一至其四 尺八 荒木古童 唄及三味線 福田きく 河田辰宇

第二琵琶 碇 第一節 宮邊追子 第二節 牧羅喜代子

義太夫 御所櫻辨慶上使 (五)(ヤア其袖)(六)(コレ母様も)(七)(死ぬる今はの)(八)(情涙押包し)(九)(是に付けても)(十)(無邊の親の) 太夫 竹本つばめ太夫 三味線 野澤勝市

筑前琵琶 小督 自其一至其四 金地旭園

浪花節 紺屋高尾 自其一至其四 木村友衛

同 小金井小次郎 自其一至其四 日吉川秋水

同 堀部安兵衛婿入 自其一至其四 [illegible]

テノール獨唱 西條八十作歌 お菓子と娘 藤澤忠次作歌 あざみの花 獨唱 奧田良三 伴奏 奧田良三

男聲合唱 嗚呼玉杯 黎明の 第一高等學校生徒

ワルツ 堀內敬三譯詞 愛の歌(映畫「心の歌」中の主題歌) 獨唱 井口[illegible] 伴奏 田[illegible]

ジャズソング 時雨音羽作歌 さき踊子 獨唱 佐藤千夜子 日本ビクタージャズバンド

スポーツ小唄 時雨音羽作歌 かちどきの唄

ジャズソング 堀內敬三譯詞 井田一郎指揮 夕なれば 獨唱 二村定一 日本ビクタージャズバンド

ジャズソング 作間毅詞作歌 月夜の晩に ドロレス 獨唱 [illegible] タカンサンジャズバンド

民謠 野口雨情作 小唄 西條八十作 中山晋平作曲 中山晋平 伴奏 佐藤千夜子

古謠 おんきよう京謠 伴奏 中山晋平

童謠 西井良夫作歌 兵隊ゴッコ 獨唱 平井英子 伴奏 中山晋平

童謠 西條八十作歌 牧場の羊の歌 獨唱 平井英子 伴奏 中山晋平

童話唱歌 佐々紅華作詞 あめや酒屋 上下 獨唱 平井英子 二村定一 日本ビクター管絃樂團

端唄 梅は咲いたか 三味線 同 (ピアノ) 同 町二三吉

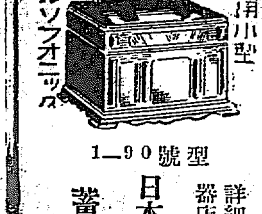
小唄 三日月 大津繪 三味線 大西眞利 伊藤力 大西鶴三郎

同 都々逸 かつい 新內・追分入 三味線 太三味線 堀江丸吉 同 同 同

民謠 佐渡おけさ節 (間の夜) 佐渡おけさ節 (唏そくれるな) 三味線 菊地歌樂 叶家かるた (笛、鳴物入)

同 よされ節 三味線 外崎千代子 桐田豊月

映畫小唄 西條八十作歌 東京行進曲 野口雨情作 紅屋の娘 伴奏 佐藤千夜子 ピアノ伴奏 中山晋平



家庭用小型 オルソフオニック 1—90號型

詳細ハ全鮮ノ各蓄音器店へ御照會下サイ

日本ビクター蓄音器株式會社

此の悲慘を見よ!

腦病・神經衰弱は恐るべき生活破壞の魔手です

社會人としては—

意志を弱め腦力能力を減退せしめ遂には生活能力を奪はれて全く悲慘な役に立たぬ人間となります。

家庭人としては—

生殖機能の障害を來し夫婦間の愛情も失せ、婦人はヒステリーとなり家庭破壞の種子をまきます。

しかも最も恐いのは—

大抵は氣がつかぬうちに病勢が進んで腦充血の急變を起したり白痴、精神病者等に陷ることです。

不眠症 頭痛眼まひ 性慾減退 忘れ易く 氣がふさぐ 等の初期の徵候に氣がついたら少しも早く、この「レーベン」を服用する事です

レーベンは 腦神經の營養劑 そのものであつて、最も吸收同化され易く、服めば服む程、腦力精力を補充增進する 現代最高の健腦强精劑 であります。試みに、五月分を御試用あれ必ずその卓效に驚かるゝでせう。

藥價 一圓 二圓 三圓 五圓 十圓 各地藥店にあり

岡田・福田・伊藤各博士 證明推奬

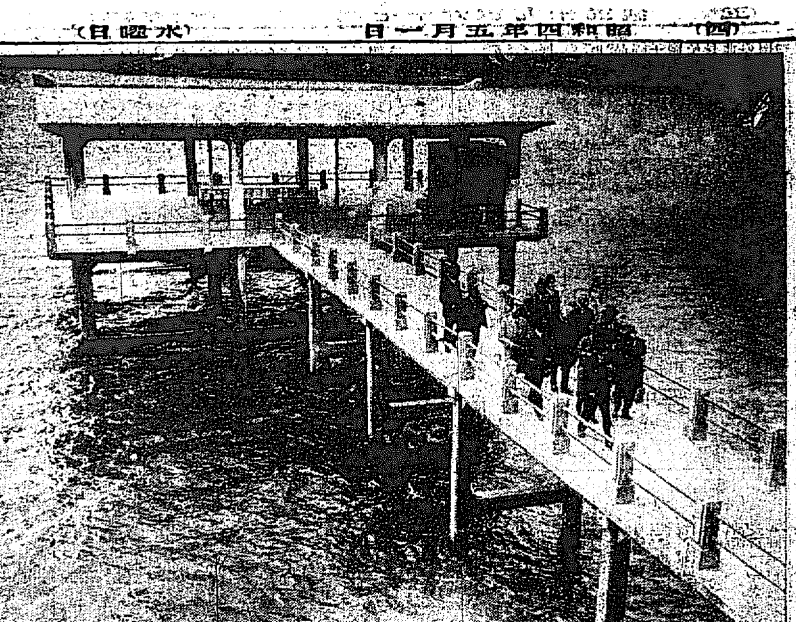
▲如此容態の人

▼頭が重くボンヤリして氣が塞ぐ▼根氣なくなり仕事が手に付かぬ▼物事を忘れ易く又間違ひをする▼思考力が散亂して考が纏まらぬ▼何でもないことが不安でならぬ▼決斷力が鈍りグズ／＼の人となる▼視力が弱つて見詰ると茫然する▼逆上、便秘、頭痛、耳鳴、眩暈、▼息切れし動悸うつて胸が苦しい▼時々目や口元を痙攣する▼眠むい▼夜分寢付かれない▼感情が過敏になり又短氣になる▼食物不味消化衰へ血と肉が減る▼性慾衰退し或は病的に亢進する▼遺精したり夢精をしてよく疲れる▼婦人はヒステリーの狀態になる▼容貌が寂しくなる▼猜疑心が強く他人の言を誤解する。以上の容態の一つを感ぜられる人は直ちにレーベンを試みよ。

腦病神經衰弱 最新療法書 進呈

レーベン

本舗 中南定太郎藥房 東京市銀座町二十二 振替東京七七七七番 大阪市天王寺上汐町六丁目 振替大阪三四四番



山梨總督の京南沿線巡視 溫陽溫泉の水中樓閣にて

御大典後 最初の天長節

津々浦々齊しく 聖壽萬歲を奉祝

【大邱】御大典後最初の天長節である廿九日は府主催の大奉祝宴が午後二時から第一小學校で開催され約一千名參集聖壽の萬歲を祝ぶき散會した外步兵第八十聯隊では午前九時から營庭で遙拜式及び分列式を行ひ大邱神社でも午前九時から天長節祭を執行道廳では道知事主催の奉祝宴が道會議室で正午から開かれ府內各方面の名士婦人等約四百名參集し各學校でも午前九時から御眞影拜賀式を擧行した、

【金泉】二十九日金泉小學校に於て官民一同在鄕軍人集合の上天長の佳節を奉祝し聖壽萬歲を祈り奉つた

【浦項】浦項公立普通學校では二十九日午前九時三十分同小學校では午前十時浦項軍人分會では午前九時より何れも御大典後第一回の天長節に付き遙拜式を擧行した

【大田】稀陽麗かに若葉燃る二十九日天長節の佳辰大田では午前九時半より大田小學校にて拜賀式擧行式後十一時より大禮堂に於て官民合同の奉祝宴開催水谷副面長の祝辭にて同邑誌の萬歲を蕭き湊り高橋部守の發聲にて萬歲を三唱して散會した、夜は在鄕軍人學生團主催の提灯行列行はれ全市を火の海と化した倘鐵道の盆栽展覽や同弓道大會など擧行され全市國旗軒燈をかかげて心から奉祝した

【江景】面主催で二十九日午前九時三十分から小學校講堂に於て官民一般の天長節祝賀式を行ひ終りて引續き十時三十分から祝賀宴を開催江景在鄕軍人分會では午前十時から小學校校庭に於て會員および青訓所生徒一同參列勅語奉讀式を擧行した

【天安】公立普通學校では午前十時二十分講堂にて開會國歌合唱黒木校長の勅語奉讀に次ぎ奉祝歌合唱、校長の御趣旨の訓話あり次ぎに十一時より小學校にても訓迪に行はれた兩校とも內鮮官民多數參列あり正午より雨天體操場にて盛大な祝賀會を催し趙郡守の音頭にて聖壽萬歲三唱をあげた市中は各戶國旗を立てて奉祝の意を表した

【溫陽】溫陽溫泉では二十九日午前十時より公立尋常小學校講堂で天長節の式を擧行引續き牙山郡廳にて官民合同の大祝賀會を催し牙郡守の祝詞林溫陽署長の發聲にて萬歲を三唱し正午散會した

【烏致院】天長節奉祝は廿九日午前十時から公立尋常高等小學校講堂で擧行した各學校生徒及官民有志參集國歌、君が代について天長節奉祝歌あり校長代理挨拶並教育勅語捧讀に閉式後同講堂で面長中島氏主催の祝宴ありて聖壽の萬歲を三唱して正午閉會した

【井邑】天長節拜賀式二十九日午前十時より井邑公立尋常高等小學校に於て擧行同十一時卅分より同校庭に於て祝賀宴を催し九山副邑長の開宴の辭小出判事の萬歲で一同之に和し盛會であつた

【光州】午前八時の號火に先づ今日の幕は切つて落された十時より道廳其他各官廳及學校の御眞影拜賀式光州神社にては天長節祭續いて十一時より市內中學校參加學校十校の國旗行列十後一時より官民合同祝賀會は光州小學校講堂に於て開催參會者約四百名倉品面長の挨拶により開宴道知事の發聲にて萬歲三唱乾杯して閉會午後三時より道知事の招待奉祝宴は全南武德殿に於て開催された當日は天候晴朗にして一點の曇りもなく誠に現代を謳ぐもの如く市中は提燈を張り提灯を吊し町境には町內の額を立て節籠に業を休んだ錦古軒座中では生花會あつて觀衆多數あり夜は全市民の提灯行列を行つた

【木浦】天長節當日を國旗デーとし府民は全部小型國旗を胸につけ奉祝した當日は午前十時半から府廳で御眞影拜賀式を開き正十一時半からは松島神社で遙拜式を擧げ正午には公會堂で官民合同の祝賀會を開催午後一時からは府廳で祝賀會を開き夜は午後二時半餘興模擬店を開き夜間は間斷なく花火を打ち揚げ府內國防婦人會餘興は府廳下の臨時舞臺で任意に舞ひ踊り奉祝氣分が溢れた

【淸州】天長節當日は午前九時道評議會室に於て拜賀式擧行、同十一時半同所に於て韓道知事は各官廳主腦者民間有力者、愛國婦人會員等二百餘名を招待して祝賀式を擧げ陛下の萬歲を祝し引續き道廳構內に於て園遊會を催した

【仁川】天長の佳節を迎へて仁川府廳では廿九日午前九時より一般職員の拜賀式を行ひ仁川神社では午前十一時より天長節祭を執行したが御大禮後始めての天長節の佳き日を壽くべく仁川官民合同の祝賀會は廿九日午後一時から仁川公會堂に於て開かれた、出席者五百餘名、國歌君が代合唱の後寺島仁川府尹奉祝の辭を述べて開宴し宴酣にして陛下萬歲を三唱し聖壽の萬歲を壽ぎ奉つて閉會したが午後七時より同所に寺島仁川府尹主催の祝賀夜會が開かれた、主なる官民二百餘名出席府尹開會の挨拶を述べて開宴し內鮮美妓の手踊りなど餘興篩出して大盛況裡に吉田商議會頭の發聲にて陛下の萬歲を三唱して閉會した

【南陽】南陽公普校では午前十時より同校男女學生及び多數官民參集拜賀式を擧行した

【春川】江原道知事は二十九日天長節に奉祝宴を催し春川市內の有志約二百五十名を道廳に招待した倘春川邑の主催としては同日午後十二時半より神社構內に於て一般の祝賀會を開催

【鐵原】御大典後最初の天長節は二十九日午前十時鐵原小學校普校とも拜賀式を擧行在鄕軍人分會は十時半より小學校に於て拜賀及び勅語奉讀式を擧げ十一時より鐵原神社境內にて官民合同の祝賀宴を開催山下所長の發聲にて聖壽の萬歲を三唱して正午散會した

【城津】城津では午前十時より官民多數參列の下に小學校に於て祝賀式を行ひ十一時より引續き官民五十名出席盛大な祝賀會開催萬歲三唱十二時散會因みに市內各戶に國旗揭揚奉祝した

【沙里院】沙里院公普校は北九ル午前九時小學校及び高女校は午前十時何れも官民多數集會の下に盛大な天長節祝賀式を擧行した

【平壤】天長節祝賀園遊會平南知事並に同夫人の平南官民有力者及び夫人令孃招宴は廿九日午後零時半から平壤公會堂に於て來賓五百餘名列席の上開會、君ケ代の合唱に次いで園田知事の祝賀詞あり知事の發聲で萬歲を三唱、乾盃し終つて瑞氣山公園の園遊會に臨み歡を盡して散會したのは同二時半頃であつた

【鎭南浦】二十九日午前十時半より十一時半迄府廳樓上に於て天長節拜賀式を擧行し正午池田府尹は官民有志三百餘名を公會堂に招待し奉祝宴を開催した又鎭南浦小學校では廿九日午前九時より鎭南浦普通學校では同日午前十時より天長節拜賀式を擧行した

【新義州】御大典後第一回の天長節である廿九日新義州に於ては午前十時より道廳府廳を始め守備隊憲兵隊、警察署在鄕軍人分會、各官衙學校に於て遙拜式を行ひ正午谷知事は官民多數を道會議室に招待して、祝賀會を開催し谷知事病氣のため伊達內務部長知事代理として賀詞を述べ午後一時半頃地法院長の發聲で萬歲を三唱散會午後二時より公會堂に於て府主催の大祝賀會を開催し盛會を極めた

【安東縣】午前十時より領事館に於て一般市民の御眞影を拜し賀式を行ひ各學校に於てもそれぞれ遙拜の式を行ひ正午安東公會堂に於て市民の祝賀會を催したが出席者約七百名盛會を極めて午後二時散會した

【間島】龍井に於ける天長節祝賀は午前九時から間島小學、間島中央兩學校拜賀式、十時からは更に市川總領事代理の官民招待午餐會あり、午後一時からは總領事館に於ける內鮮官民の御眞影拜賀式を擧行、正午より市民の奉祝大運動會が催された。この日は連日吹き荒んだ風も朝來心地よき微風に變つて絶好の祝賀日和となり午後七時からは內鮮官民合同の大祝賀會が間島公會堂で開催されて盛大に擧行された

慶尚北道

今年は…… 選擧の當り年

大邱學組を皮切りに 道內の大半は改選

昨年は一回の選擧もなかつた大邱の選擧は今年は全く當り年とでもいはうか五月廿一日の學校組合會議員選擧を皮切りに十一月には商議選擧十二月には府協議員の改選が行はれるが地方でも浦項、尚州、金泉、安東、慶州の五指定面の面協議員選擧があり廿二郡一島の學校費評議員二十五ヶ組合の學校組合議員の改選期であり道內五十組合の事務も五月の大邱學組を初めとし年中各地で各種選擧が行はれる譯である（大邱）

慶山射擊會

慶山警察署主催射擊會は二十七日午前七時から警察署附近の射擊場で管下の各部長外一名立會の下に開始午後終了をつげたその成績左の如し

▲一等三九點幡才造▲二等三八點前田署長▲三等三四點竹中道敬▲四等三三點細居助▲同吉村猛▲五等二八點西部辭平▲同永野武七

猶終つて正午から署員家族の慰安會を警察署構內で開き和氣靄々裡に午後四時過ぎ解散した（慶山）

一日は 診斷デー

公衆保健の增進を期す

慶北公衆保健協會ではかねて同協會の事業として健康診斷デーの設定について種々各醫師方面と折衝中であつたが、愈々その意見も纏まつたのでいよいよ實施することゝなり每月一日を診斷デーとして五月一日から開始することゝなつた當日は道立各醫院は勿論道內で開業する醫師齒科醫師の診療所を開放無料で民衆の健康診査および保健上の相談に應じ極力公衆保健增進を期すとにした（大邱）

醫學講習所 入學者

北五六七の三日間施行した大邱醫學講習所入學試驗の發表は廿日の豫定であつたが發表期がおくれた爲試驗期を少しでも早くといふので二十八日午後一時發表した採用人員は總數六十名の豫定の處都合その他で六十四名氏名は左の通りである（大邱）

▲新川休逸▲西一郞▲奥田茂▲金仁錫▲野村順學▲山下巖▲田中一夫▲稲葉茂生▲久原昇男▲孫大卿▲大山松治▲杉原文山▲安命勳▲引地國雄▲李章熙▲東政男▲林田節夫▲池田公夫▲前田堅▲橋田靖▲角谷西郷▲松本喜作▲吳大根▲溫見一瀬▲柿木珍雄▲山本淳次郞▲吳雄龍▲小井俊夫▲李相錫▲洞淑▲裵文鉉▲金暻碩▲有馬辰二▲田村榮▲鈴木龍之助▲中川辨作▲北川利一▲本田八郞▲朴仁守▲大塚浦▲甲斐平一▲宮下敏之▲今田一元▲西田雅男▲齋藤孝成▲杉生成平▲石井彦治▲三並仲助▲米滿政吉▲竹內正太郞▲徐師千▲白銀熈▲山城貞治▲河內山多三▲黒瀬正▲仁井田博▲金康熙▲黃潤性▲名和徳代▲兒玉寬一

浦項金融總會

慶北浦項金融組合では二十六日午後一時浦項郡廳において第九回定時總會を開催し左記事項を附議し理事者提案の通り滿場一致可決の上監事および評議員改選につき選擧の結果左記諸氏當選の上閉會した

全羅北道

普天教の大祭 致誠祭擧行禁止

公安を害する虞れありとて 教徒後悔して歸る

普天教三光靈發致誠祭の擧行は公安秩序を害するおそれありとて先きに井邑警察署長よりこれが延期を命ぜられたがその後全鮮各地の情報を綜合し愈々公安を害するおそれありとて同署では二十九日更に致誠祭は六月末日まで擧行を禁止すると共に普天教本部においては延期の理由を本所の幹部に說明し一般の誤解と疑惑を避めて今回は公然と警察當局の禁止に遵り致誠祭の擧行を取やめる旨各方面に通告した [illegible] この致誠祭には各地から來集した五六千名の教徒は全くつまゝれた樣な風で今までの迷夢は一度にさめ從來の妄動を後悔しそれぞれ歸還の途についたが普天教の前途は秋風落莫たるものである（井邑）

謹告

兒玉一郞

右者四月三十日限解職致候也

昭和四年四月三十日

京城日報社 大邱支局

群山金融組合總會

[illegible]（群山）

……臨で小憩を催し散會した

附議事項

一、昭和三年度財產目錄、貸借對照表、事業報告、剰餘金處分案に對する諮問事項

二、昭和三年度役員手當支給規定改正の件

三、理事給料及手當支給額の件

四、監事及評議員改選の件

▲監事品川克次郞、大上留造

▲評議員 朴允命、金東擧、十河、閔鍾昇、張斌俊、鄭應三、李一雨、閔丙奭、古川茂平、桃谷伴太郞、福島伊平、森永忠藏

大村機

密雲をつき大邱に着陸

大村海軍の歸還機は三機共二十七日午後四時折り柄の密雲をついて大邱に着陸したが指揮官澁谷中尉は語る

二十五日前日來の降雨でまだ雲は低かつたが大丈夫と云ふ自信から京城を離陸間もなく雲の爲め進路をさへぎられ方向を間違へて江原道へ出たガソリンは僅かで三四時間しかないので困つて居ると恰度平康平野を見つけたので不時着陸した其の際阿南一等水兵の百六十七號機がプロペラーを破損したので暇取り廿七日午前十時五十五分平康を離陸十二時京城につき午後二時京城をたつたが雲は前日よりも低かつたが前日の經驗もあるので飛んで來たが餘裕の飛行であつた（大邱）

殺人罪として送局

年甲斐もなく三角關係から相手を殺した元慶北道巡査鈴木次郞（二四）は取調べの結果殺人罪として三十日一件記錄と共に身柄を檢事局に送致する事になつた（大邱）

（前略）金融者が組合長たることは不合理であるといふ說につき神林組合長は組合員の判斷にまかせる旨を述べて附議事項の審議に移つた

附議事項

▲昭和三年度財產目錄貸借對照表、事業報告、剰餘金處分並に監事の意見書に對する承認の件▲定款一部變更の件▲組合長四月二十七日任期滿了に就き改選の件▲評議員任期滿了に就き改選の件▲其の他

第一項に關し松本監事は監査の狀況を詳細に報告すると共に詳細なる調査の問題につき當時の監査と內容を述べて異議なく確定ついで第二項の一部改正の要領は十ヶ年の延長となし評議員一名の定員を增加し從來の手當を廢し年一回の賞與とし、第三項の役員給與に關し從來の任期滿了による改選に移るや長の任期滿了についても議論百出、結局選擧方法について議論百出、結局無記名投票といふことになつて投票の結果神林松吉氏四百一票の最高點にて當選、ついで監事評議員の改選も投票によることゝなり結果は左の如く決定した（群山）

黃海道

沙里院の兩選擧

噂にのぼる人々

◇岡田國造君…第一旅館岡田屋の主人公、いつも髭をつるくにの剃落しいかに寒からうが暑からうが四季ぶつ通し、てんで帽子を用ひないといふ一種風變りな頭の持主一旦物事を思ひ込んだら、一徹千里に片づかねば、きかぬ質であるかは知らぬが、馬鹿だと見れば、見頭も早いその職業には、つい先頃迄鐵道協會の代辯者となり、誠實いてゐると思つたら、何か癇にさはつたものか、さつさと罷めて仕舞つてけろりとして居るあたり一寸他人の眞似の出來ない藝當である

◇山邊八郞君…醫者のない時代に獨自の醫業をはじめてから五六年間に、うんと儲け出した人、それで消防組頭の要職につき昔の高等官、そつくりの金ぴか服を着こみなれぬ手つきで擧手の禮をする所など稚氣たつぷりの好々爺だなほ最近には實業協會副頭にもなり相當幅をきかしてゐるずいぶん出の多くの人の持つ特徵と見るべきもので破壞主義でさへない限り或る程度までの理窟はかへつて一種の潤滑にもならう、この人の匿任三年間における施設の功績としては、とりわけて揭ぐべき點はないが、しかしそれは一般的であつて何もこの人だけに限らない、こゝにたゞ一つ氣になるのは同氏がいつも健康ずぐれぬとあつて、多く病床にしたしむ事だ、くれぐれも神佛の信心が肝要

◇綾部鑑次郞君…これは又、おそろしい批評づきで、なんでも、かんでも背負ひこまねば夜もろくに眠れない性分と見へて現に共友會役員をはじめ學校組合議員協會役員といふ外にこのたびは又沙里院金組の評議員となつた人、時に上ると張り世話がすぎて時に越權沙汰に間はれんとするが如き滑稽も演ずる、要するに宇佐見邑長などは同邑の鬼瓦を評して鬼瓦のようだ

◇田中留藏君…元東京の技術家だが、見る所あつて五六年前から他に類のない獨立獨步の活牛移出を沙里院ではじめてから、とん／＼拍子に基礎をつくりいまでは同心會町總代、實業協會、沙里院金組の役員として多忙な職務のひまを差繰りせつせと努むるあたり誠に當地での花形役者で年もまだやつと四十の坂を越したばかりの男盛り、そして馬鹿に高い鼻の持主に似合はず、氣だては、どこまでも圓滿である

◇勝山茂三郞君…さすがは收入官署の役人あがりであるだけに、おそろしい、計數の明敏な人、そして如何なる場合でも是非一言なかるべからざる理窟家と、うけとはるが、それは獨この人に限らずとひやかすぐらい、六ケしそうな容貌をしてをるが心の中は恰も慎ましやかで物を破つたようなあつさり家で、そこに少しも邪氣のないのはこの人の徳である（沙里院）

沙里院から

◇不祥事件か、たたり、一ずなりてはあるまいと云はれてゐた沙里院金組の組合長は總督の選擧の結果崔益恒氏が大多數で當選した、こうなるとよしいやでも衆望に背く譯には行くまいからまあ、やつて見る事だ

◇尙監事、評議員の選擧は投票の手數を省く爲め銓衡委員に任せやうと云ふ事となり、いよ／＼それの發表に見ると內鮮人とも殆んど其銓衡委員の人にきめてしまつた銓衡委員三名、評議員十名計廿三名中十名の銓衡委員で選出するのだから、よしんば留で占めても尙三人は不足だ譯はない

◇のないのは獨り此處ばかりでなく一方の鳳山金組に於る監事評議員の選擧ときては、ほんとうに雜作ないもので組長が之れの選擧をどうするかといつたら組員の大多數は現在の役員を再選するんだと、そんなら死亡の爲め一人缺員があるのはといつたら言下に議長と理事で勝手につけたるのだと

◇物事を論ずるに當り無暗矢鱈に屁理窟をならべるのは無論禁物だが、さればといつて、餘り平凡過ぎて、ちと呆氣ない

三三六點松本市五郞 四一四點稻葉 二二〇點石田龜太郞

井邑金融組合總會

井邑金融組合は二十八日午後一時より井邑公立普通學校において開催第十期昭和三年度事業報告、役員手當、監事、評議員の選擧は銓衡委員に一任の結果左記の通り當選の發表あり午後五時閉會（井邑）

監事 柳然鎬、尹殷重、李宗圭、李鍾琦、金顯洙

評議員 小山喜三郞、柳然相、尹殷重、李宗圭、李鍾琦、金顯洙、崔慶淑、河野

在鄕軍人分會總會

井邑在鄕軍人分會總會は廿九日午後一時より井邑公立尋常高等小學校に於て開催分會長選擧の結果規定により金森秀一氏當選したがいて同會分會長には金森秀一氏當選の結果井邑郡守白石氏、井邑面長吉村吹氏等より金十圓づつ同分會に寄附申込があつた（井邑）

平安北道

義州金融組合總會

義州金融組合は第十回定時總會を廿六日午前十時より義州公會堂において開催し左記事項の決議をなし午後五時閉會それより新役員に委員および組合員の全部を招待し懇親會をなす豫定であつたが折柄の雨天のため引續き公會堂にて懇親會を取持ち頗る盛會に午後七時散會した（義州）

一、昭和三年度財產目錄貸借對照表並に事業報告承認の件

二、役員手當支給の件

三、理事給與規程改正の件

四、手當打切支給の件

五、定款改正の件

六、監事評議員補缺選擧の件

選擧の結果右の三氏當選した 李昌洙、黃顯奎、李安模

慶尚南道

鎭海の飛行場

今秋の大演習までに 大體を完了する

佐世保鎭守府麾下鎭海要港部吉原參謀少佐は山口參謀と共に二十八日來鎭中の鎭海飛行場の視察を行ひ二十九日歸任したが飛行場は六萬坪で目下のところ經費の關係上全般の設備は不可能であるが本秋の大演習に航空隊の本據とするのでそれまでは必要だけの設備を了しその後は繼續事業として、格納庫、兵舍等を建て、將來獨立航空隊となるべきものである（鎭海）

松眞浦の記念碑建設

前途危ぶまる

明治卅八年五月廿七日の日本海大海戰に際し我聯合艦隊の根據地たりし鎭海灣松眞浦のその當時の防備隊所在地跡にその事蹟を記念するため鎭海居留民平手發起、波瀨勝次、松本湯吉氏等によつて記念碑建立の計畫され、昨年以來東鄕元帥の揮毫を手に入れ碑文をなすべく種々運動をなし又昨秋には海軍關係者に對し立案中であつたが建立に先立ち寄附金募集をなすべく要港部に諮つて議案を作成したところ過般右は議成り難しと却下されたので同記念碑建設は一頓挫を來しはしないかと取沙汰されてゐる（鎭海）

驅逐隊東海岸巡航

鎭海要港部所屬第十五驅逐隊の柵、栂、樅の四艦は二日鎭海發、樅の二艦は西海岸を新義州まで他の二艦は仁川までの巡視を行ふ豫定であつたが柵、栂、樅、竹の三艦とも新義州までの巡視を行ひ出航は二日とし鎭海に十五日歸港することに變更し從は東海岸警備の警備巡航といふ事に決定を變更し左の如く行動するはずである（鎭海）

五月九日鎭海發十日城津着十一日同地發十二日雄基着十四日同地發露領沿岸に至り十六日雄基發十七日同地發淸津着十九日同地發二十日鎭海着

晉州金融組合總會

晉州金融組合第十一期の定時總會は二十八日午前十一時より [illegible] において開催、貸出限度の擧、石黑理事長の不信任問題や、豫定時間經過したる理事の給與規定を變更する件等の諸問題に加ふるに、內 [illegible] て、評議員定員中 [illegible] 名內地人六名、監事定員五名中鮮人二名內地人三名を選出することゝして議了なり、內鮮人各三十名づゝの銓衡委員により選擧を行ひ午後五時過ぎ總會を終り引續き同組合員表彰式にうつり岡田五郞、黃聖吉、日比周一、金鍾五、徐喬完、金洪德の六氏に賞狀および記念品を贈り、更に十週年祝賀式を行ひ式後晉州神社境內に設けたる園遊會場にて祝宴七時頃に終りをつげた（晉州）

釜山の火事

放火と判る

去る十四日午後八時卅分過ぎ釜山府榮町二丁目竹村勝兵衞方より發火して同家二階一棟を全燒せしめた事件は放火の疑ひがあるので釜山署で取調べ中であつたが本人は家計不振に加へて借金返濟のため取引先からの催促に迫られ居たので保險金詐取の計畫のもとに同夜妻子を活動寫眞見物に出したのち四疊半の間へ衣類をつみ重ねて放火したことを遂に自白せるをもつて六日身柄は一件書類と共に檢事局送りとなつた（釜山）

地方集會

◇九浦●商●遊●園●會　慶北浦項九浦漁業組合では廿七日午前十一時より浦項府水道貯水池山に會社の關係者在浦主なる官民並に各新聞記者を招待し園遊會を催した（浦項）

◇祝●賀●披●露●宴　沙里院金融組合長指出恒氏は廿七日午後二時自宅に官民有志二十餘名を招待し組合長披露の盛宴をはつた（沙里院）

◇藤●原●氏●歡●迎●會　新義州官民有志は廿八日午後一時王子製紙社長藤原銀次郞氏を新義州ステーションホテルに招待して歡迎會を開催した

◇新●義●州●金●組●創●立●十●週●年●記●念●祝●賀●會　新義州金融組合では廿八日午後四時より新義州公會堂に於て創立十週年祝賀會を開催した（新義州）

地方人事

▲中村第三九旅團長　若松副官を隨へ大田に於ける幹部演習を終へ廿八日平壤着歸任

▲野田步兵七七聯隊長以下將校七名　同上幹部演習を終へ廿七日平壤着歸任

▲高系納吉氏（雄基警察署長）今回道巡査教習所教官に榮轉三日赴任

▲黑澤諸平氏（新任雄基署長）廿日頃着任の筈

▲淺田哲夫氏（釜山地方法院晉州支廳上席判事）廿八日午後十時腦溢血にて急死

羅南本町 鶴屋旅館 電話二一七番

朱乙驛前 鐵道局承認運送店 ㊀竹林運送部

羅南本町 咸鏡自動車商會

羅南生駒町 朝鮮ツルチユク製造所 稻垣日本堂藥房 電話一〇九番

茶代廢止大勉强 團體歡迎
部屋代の部（二圓以上四圓迄）
二食付宿泊料の部（三圓五十錢以上六圓迄）
普通學生團體の部（二食付二圓）
御食事は至極清鮮の物を特に調進差上ます
大田信濃町 吾妻旅館 電話四六四番
富士屋旅館 電話五二八番

米穀雜貨 貿易商 精米業 倉庫業 保險代理業 外米シャム 碎米直輸入 諸肥料
朝鮮鎭南浦 ㋐新井新藏商店
電話 長 四〇六番 三四七番 電略號(ア)又ハ(アライ)

大藏省主催第九回第十一回 全國醬油品評會 最高壹等賞受領 全鮮一の優良品

元山 矢野醬油釀造場

院長 醫學士 村上龍藏
村上內科小兒科病院
京城府永樂町一丁目（東署前）電話本局 病院三六一三番 自宅三五六七番

溫泉旅館 諸官衙御指定 荒井旅館 電話八番 荒井旅館

咸鏡南道

森林地帯展望【六】

甲山 佐瀬雄山生

時は大正八年夏の頃、匪賊はこの附近の里において匪賊の一隊は襲撃部落に潜入し来り、里民につぐるに、某地に匪賊來襲し、軍用金を強要なり、匪賊悉き救はるべしと、當所駐在所員に詐りつげしめ以て警官をおびき出し、その手薄なるをうかゞひ、數十名より成る匪賊の一隊は、駐在の詐報に基づき、當地の駐在所を襲撃せしかば駐在せる僅々三名の警官は防戦大いに努め、匪賊の[illegible]、數時間に亘るまで、彈丸のあらん限りを發射し、賊に多大の損害を與へたのであつたが衆寡敵せず、警官の一人は身に數彈を被り遂に戰死し、他の警官もいづれも負傷し、今は如何ともなし難き折柄、さきに詐報により誘ひ出されたる警官の、歸りきたるや急き[illegible]し、救援せるをもつて、賊徒四散せるがその當時の苦戰の跡をしのび、その職にたふれたる李巡査の記念碑の前に感慨し、その英靈を慰め、建立せる高原丘陵の間を縫ると小溪に沿うて、下ること三十余町にして、大坪里に着しぬ。この處官民有志多數の出迎を受け、原駐在所長の好意にて、同駐在所宿舍に、暖かき夢を結ぶことを得たのであつた。

九、伐木丁々興國水に於ける高原組作業場

大坪駐在所を出發せる一行三人は鴨明水作業場主任三日月氏を東道とし外に武装せる巡査數名の護衞巡査二名を同道し大坪里背後の山岐を登攀し、難なく高原森林帯に入り行くこと八里ばかりにして更に谿谷の間に下るのであつた。この山路胎山下より流下する溪流に沿へるや、鴨下せる溪谷であり、千古斧鉞を入れざる鬱々たる落葉松の密林地であつて、鴨緑江沿岸における個人伐木業者として、その事業經營の大において、また永年この業に從事する企業家の雄として知らるゝ、新義州高原組の作業地であつて本年伐採豫定數量は十萬尺締に達すといふ。現にこの地に使役する從業者は支那人勞働者八十余名、鮮人勞働者百數十名であつて、この處いたる所伐木丁々の響をきゝ、伐採搬出せる木材は溪畔に小山の如く積まるゝのであつた。

× × ×

我等の山路胎山下より流下する興國水の溪流をわたり、龍配の高原組作業場宿舍に入り、折柄晝飯をとるべく下山し来れる多數支那人勞働者と、小暗き室内に膝打掛け焼たての饅頭をかじり[illegible]を喫して疲を癒やし、暫時休憩勞を慰せる後、こゝを立ち出で、堆高く堆積せる木材の間を過ぎ、前路森林帯に入り、溪流に沿うて下ること十數丁にして、更に途々右手にとり谿谷をこえてまた前路森林地帯に分け入るべく販路を登攀すること十四町余にしていはゆる鴨明水の一大森林中に入るのである。高麗より遠東方を望めば、[illegible]の諸峯に網然として白雪をいたゞき、峩峩高く峙ち頗る壯觀を極む

一〇、鴨明水における營林署作業場

こゝより鴨明水作業場に至る約々十余町であり昨秋事業開始に當たり、惠山營林署において多大の勞費を投じて道路を開設したれば道はたんぐとして些の苦もなく時に白樺の林を過ぎ或は森々たる落葉松の林中をぬけ難なく營林署作業場に着いたのであつた。惠山營林署は、昨秋九月この地に作業場を設けたのでありそれと同時に惠山警察署において、警備のため警察官出張所を開設せるものにて、この二者は現在において北方森林地帯における最奥地の建物である。

平安南道

西鮮三道 穀物業者大會

四日鎭南浦で開催

鎭南浦穀物組合主催の西鮮三道穀物業者大會は鎭南浦府の後援の下にいよく来たる四日午前九時から公會堂において開催することとなり三道の主なる組合および穀物業者に向け案内狀を發した一方各道における關係方面には個々物産所を經て出席方を懇請した結合の趣旨は[illegible]における穀物の改良および取引の圓滑を期し穀物の問題は[illegible]解決を遂げ併せて相互の意志の疏通を計る爲すでに會場の準備したので主催地にありては鎭南浦穀物組合長新井氏を總頭に各關係方面の援助を得て既設準備をとゝのへるため準備委員の選定および委員を選擇し準備は着々進行中にあり役員は左の如く決定した（鎭南浦）

一役員 相談役池田府尹、川添會頭總務委員長梅村正六、李鍾發接待係長平時治、宮原又吉、李鍾根、宣傳係一、梅村正六、鈴木幸太郎李濟燦、黄旭三、日鮮社金炳坤會場係長松本佐太郎係原又吉金村信太郎、中原久内、山本涌次郎、加藤日太郎、金駒坤會計係長鈴木幸太郎係泉山郁二郎、李鍾發、張松三

一、會の順序豫定は一、▲開會二、▲来賓披露三、▲視察報告四、▲議長選舉五、▲議長挨拶六、▲選挙七、▲閉會の辭

自慢品陳列 大會

平安南道商品陳列所では廿七日から全鮮自慢品陳列大會場にポスター懸賞作品展の陳列を一般に公開した[illegible]

その他全鮮の自慢品展覧に千五百に近く本府から借りた朝鮮米質展覧ポスター懸賞募集當選ポスター百枚と共に、東西の両側に床狹きまでに陳列され午前九時の開場と共につぎからつぎへと客足を呼んでゐるなほ同會は引續き五月六日まで毎日午前九時から午後五時まで開館し一般の入場を歡迎する（平壤）

三九旅團 各隊觀兵式

七七營庭で擧行さる

平壤第三十九旅團管下各隊觀兵式は廿九日午前十一時から平壤步兵七七聯隊營庭において中村旅團長閲兵、野田聯隊長指揮のもとに行はれ折柄飛行第六聯隊の飛機は先導機一機について三機編隊の三隊に[illegible]分列式は壯觀多數の參列者をして[illegible]その光景を[illegible]、かくて終了閲式したのは同十一時四十分であつた

平壤のお祭

五月一、二日執行

平壤神社春季大祭は五月一、二日にわたつて行はれる五月一日には午前十時において壯嚴なる祭典を執行され午後から同神社大祭[illegible]全市をねり歩く神輿に御渡、賑々しき夜の祭典は執り行はれ二日午後本祭に御神輿巡幸せられるが平壤府内各町里では屋臺その他のお供の催しについてそれぐ計畫を進めてゐる（平壤）

平壤の運動場開き

平鐵、平中、新義州軍勝つ

平壤府公設グラウンド豫備開き野球大會は廿九日午前十時半から鐵道、南浦二部、第二南浦三號、新義州商業の三組戰を迎へ同グラウンドにおいて擧行、入場式において[illegible]

[illegible]

ついで平壤鐵道對第二南浦三號の決戰は同二時十分から平鐵の先攻（球審[illegible]、壘審竹崎）で開始平鐵一回まづ二點を得て氣勢をあげ四回に一點を加へたに對し三菱の戰[illegible]點を成さず三對零で三菱たほる閉戰は同四時兩軍のメンバー左の如し

[illegible]

最後に平壤中學對新義州商業戰は新義州の先攻（[illegible]）で開始[illegible]めたるも戰利なく六A對二で新義州軍の勝に歸した閉戰は七時兩軍のメンバー左の如し

[illegible]

南金融總會

平壤南金融組合總會は廿八日午後一時から同組合事務所において組合員七百七十四名中出席者百名、委任出席三百八十六名計四百八十六名で開會、監事の報告審議についで事業目錄、諸報告事項、監事報告、剩余金處分案、監事選舉等の議事を審議の際、役員手當で[illegible]をいづれも可決、役員改選の結果左の如く當選

▲監事長宮一之助、梶浦夫、南淡供、▲顧問員宮尾亀六郎、桑谷實、脇本達、近藤模四郎、菊名仙吉、楊基爾、飯都芳樹、新[illegible]

忠清南道

吉長線、岩永敬臣、川橋圭三郎かくて同二時五分閉會、同六時から七星館において官民有力者を招待の上盛大なる懇親會を開いた（平壤）

燕岐金融組合總會

燕岐金融組合第十九回定期總會を廿八日午後一時より鳥致院公立尋常高等小學校講堂にて開催し[illegible]の承認を求むる件を附議一議[illegible]にて承認[illegible]の選擧に移り開票の結果左の氏當選午後五時から仲宮理事會宅で關係有志新聞記者を招待して懇親一の宴を催したる盛況であつた（鳥致院）

組合長、張基鎬、監事、尹俊相林泰喆、徐炳斌、評議員、西面洪在升、林東周、南面、李晋休同鐘煥、東面、裵南煥、張萬郎錦南面、金萬丁、林志文、柳寅弘

司法代書人總會

江景支廳管内司法代書人大會春季總會は二十八日午前十一時扶餘郡扶餘山上酒北樓で開催し支會長石井龍次郎[illegible]の指示事項協議事項を議し終つて親睦宴を張つた（江景）

忠南雜組

◇江景民友會は會長宋東直氏奔走し目下數百名の會員を有するが春季總會を五月一日西町江景劇場に於て開催することになつた

◇鳥致院警察署長管作一氏は天長節祝日を寂視する意味で廿九日午後一時から燕岐神社裏手の新緑したる樹下で官民有志署員及新聞記者を招待して園宴した

◇大田郵便局の家族慰安遊園會は二十八日午前十時[illegible]藤堤の前大田神社跡の松林中で催された

◇江景警察署員は二十七日午後一時から彩雲山公園に於て家族慰安會を開催した

◇江景小學校では御大典記念大國旗掲揚臺建設中であつたが落成したので二十九日掲揚初め式を盛大に擧行した

◇江景婦人修養會では二十七日午後一時から歴安會を彩雲山公園に於て開催した

◇江景官民合同の組織になる懇話會では近來内地同様惡疫改善の運動が稍々具體化せんとしてゐる

久石能油木厨式爐

定價 上ニツケル製 二號形 金拾六圓貳拾錢 同 三號形 金貳拾壹圓貳拾錢

一、久能木式は官民の別なく何故各家庭に愛用せらるゝであらうか是れ各家庭は經濟本位であるからであります
一、久能木式は石油厨爐の眼目たる石油の消費量が少なくて火力が強いので石油の三と可ばれ薪炭で煮炊きするよりも經濟で入用の理想の家政が出來るからであります
一、其品質は大日本帝國政府が專賣を特許して證明を與へた需用者が安心の出來る品であります
一、評判は如何 特約販賣以来五ヶ年の今日全鮮忠清の四ケ道では久能木式を婦女子は神の如くに崇拜し大邱地方には二ケ年間實物宣傳の結果其構造を認められ府郡職員の如きは日本人は斯の如く偉いものであるかと痛嘆せらるゝのである

警告

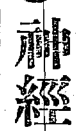
西鄕隆盛は偉人であつたが『西鄕』は深山在る如く石油厨爐も仲々多いゝから久能木式を他品と同視せられぬ様に願ひます
久能木式の類造品があります一寸見違へる様に出來て居るが石油が約三倍を要し火力が弱いさうです販賣人は久能木式の北鮮元賣捌店の如く装ひ居る様子久能木式御希望の方は專賣特許の久能木式に御注意を願ひます

販賣所 販賣店 所在地

京畿 家田支店	公州 古賀商店
江景 小切開商店	論山 岩澤商店
全州 栗原洋品店	大邱 岡本商店
光州 塩田分店	天安 梶原商店
裡里 岡村商店	群山 長谷川商店
大田 土井深商店	鎭南浦 各配給所

全北群山府電話一〇〇五（振替京城一三一〇五番）

朝鮮元賣捌店 吉岡定男商店



專賣特許（國産品中最古の歴史を有する）

神經衰弱不眠症 他藥失望の方に奨む トリカピン

資本金壹億五千萬圓

株式會社 安田銀行 京城支店

京城府本町二丁目

内科 小兒科 本田病院

京城黄金町三丁目永樂町通り

院長 ドクトル メヂチーネ 本田建義

院長ノ診察ハ何處午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス

入院隨意 普通病室 隔離病室

病院 本局二三四三番 自宅 [illegible] 振替 京城 [illegible]

養蜂 定價表 進呈

大邱府十二間道路 吉村養蜂場 電話二八三番

最新發見の効力偉大なる どもり療法

[illegible]

總長 [illegible] 東京正聲學院

專賣特許 第三四八二號 三三八〇號 三〇七二號

ゴム 八 ロ

カタログ 贈呈 超一流 招界の 紹級

發賣元 仁川宮町 ゴム白工作所 電話長九八二番 振替京城一六四八一番

ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

キリンビール

"Beer is as good a drink as you can possibly have."—
Sir W. Arbuthnot Lane,
President,
The New Health Society,
(Liverpool Post, 22/3/28).

キリンレモン

清涼飲料 サイダー シトロン

宮内省御用達

麒麟麥酒株式會社

ホントに美味い 誠鶴

醇良の古酒のみ 誠鶴は美味也

京城南大門通五丁目 深見誠鶴支店 電本三五九番

開城大和町 深見開城支店 電話一四五番

仁川府 深見醸造場 電話二四八番

M－61

蛔蟲太れば子はやせる（蛔蟲標語）

五月

一日 マクニンデー
二日 八十八夜
五日 端午の節句
六日 立夏
十一日 [illegible]
十四日 [illegible]
廿五日 [illegible]
廿七日 海軍記念日

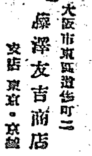
本日は蛔蟲驅除の爲の『マクニン』デー

一家揃って召上り下さい

世界一の蛔蟲驅除藥

大人の爲め マクニン錠

小兒の爲め マクニンゼリ



大阪市東區道修町二 塩澤友吉商店 支店 東京・京城

俳壇の一角に立ちて

・・・5　竹崎冷風

『われのみた彼であれば主題に甚づかぬものはない』といふやうなる稀薄な感慨や、又は『一人々々句が異つてゐるやうにそれぞれの個性が現れてゐる』といふやうな人心面の如き點に『我』の現れに過ぎないやうな表面的の藝術に滿足する殘の句作生活では、結局俳句を眼いで生かされやうすべもないことになる。

又最近、或俳壇においてもかゝげられたる如く、自然を本位として、技巧をかへずに描寫する技術でともかく彼れのあるまゝに忠實あるところの客觀描寫なるものはできへあればよいのであつて、その技に上達すれば、よく彼が外面のまゝに事實を事實として現し又は寫實することは比較的正しくは事實としての價値はあるが時とかつ容易くなるであらう。が事實かゝる態度が裝しでわれ〳〵人間の持つ深遠なる創造欲の現れでして生命化でないのみならず、あるであらうか。又事物の模寫或は寫實乃至は組織的のものが出來上つたとして、幾許の進化を見ることが出來やうか。どこに生命の創造があるであらうか。又外面的の自然相は、寫してそれの『個』であり得たのであらうか。なほ外面的によく描寫しうるものは、その本質をも率直によく描寫しうる能力の持つてゐるものであらうか。

然るに心の鐵線により自然の『個』をたやすく描寫しうるものはその表面的なるすべてのものを的確に觀察に觀察し表現することは容易に易々たること、恰も家常茶飯事の如きものである。殊にかゝる容觀手段は、詩の道としての俳句とは全然無關係してゐる點に、その主張を俳道に強附會しても、事實においては徒勞の言となり終るのである。ゆゑに俳道への確認としての態度でなく徒らにかゝる主觀に投合せんとすることは自己への反逆でもあり、また俳句本來の生命を殺さうとする一大矛盾である。從つてその態度に立め又は鑑賞する句は、必然的に淺薄なるものとならなければならないのである。からして、それに飽足らずとして然し、自己たるものは自づと自己の主觀に逆ひて主觀描寫へあゆみ寄らなければならなくなるであらう。

×

客觀描寫とは、全く相反せる『主觀描寫』といふは、主觀を自然に姿へ昇して宇宙の内在的微妙を具體的に表現することなのである。すなはち感情の具象化といふことをその個生命としてゐるのである。從つて境地の如何によつて感情の識でが具體化されてゐるものと、その或一部が言葉に現れてゐるものとが自然的に出來てくるのである。しかしてそこに主客合一の妙境を體得せんとする俳諧のものなのである。

結局はその境地に侵入して行かなければ、自然は吾人の前にその本性を暴露するものではない。その自然の『個』に觸れることが唯ちわれの自然へ歸る歩みである。しかしてその體驗を高め深めて行くだけ、はゆる、自然と一枚のわれに觸り得らるゝのである。」

かくて吾人は個に自然に即し、自然に親み、自然の中に自我を徹趣してそれをおほへる一切の事物および技巧を排し一途自然の『個』を無操々に描寫せんことに向つて邁進すべきである。かくて自然人としての本性を發揮し、徹底に自然的生活の高調を把握したればこそはじめて人間的自然的機能があるそこにまた大自然人としての氣運の步姿をさとり知らるゝのであらう。

究竟するに大極の個性は神秘である。其の神秘境が隱微の間にまさく〳〵と勇姿するところに眞の把握がある。其處に大藝術があり又、大悲劇があるのである。

黄金の幻（16）

ワシントン・アービング作　久間學譯

この五十年前頃のあたりで惡をやつてゐる黒人の老漁夫マッドサムことブラック・サムを知らない方はないでせう。それからもう長い年月が經ましたが當時サムはこの地方の黒人青年の誰もがそうであるやうに、働きのいゝ若者でロングアイランドのキリアン、サイダム農場に雇はれてゐたのでありますが、或晴々夏のくれ方、日仕事を早目に終つて、ヘル、ゲートの直近所で釣をやつてゐたのです。

彼は船脚の輕い短艇にのつて、潮の渦の工合をよく心得てをつたので、牝雞揃罠から豚の背、豚の脊から蛋、蛋からふらい鍋、といふ風に潮の加減につれて艦艇の位置をかへてゐたのでありますから、潮が猛烈な勢ひでひいてゐたのに氣づかないでゐるうちにやがて大渦小渦の眞きとなる響きが彼に危險を警告しました。そこですみは、彼らか危險をおかして、暗礁や渦浪の間を乗切つて黒井戸が島の出つ鼻に艦艇を着けたのです。彼はそこに錨を下ろして、家路につくことが出來るやうな潮の變り目を待ちました。夜の帷幕がおりた頃、風が騒ぎはじめてだん〳〵と疾風になつてきました。雷のやうな雲が塊になつて西の空に現れて時々雷鳴のうなりと稲光の閃きが夕立の迫つてゐることをつげました。それでサムは、マンハッタン島の風陰の方へ漕ぎ渡つて、岸に沿うて或る險しい、突出た岩陰の風のあたらぬ所へきて、岩の割れ目から生えてその闊い枝々を大蛇のやうに水の上へひろげてゐる一本の大木の根に艇をくゝりつけました。疾風は削り減らすやうに吹付てきます。風は河面に白い波頭を立てゝ雨は木の葉の中に歸ぎ、雷鳴はたゞ今よりもつと激しく稲妻し電光は波頭を舐めつくすかと思はれるほどでしたがサムは快げに岩と木の下に避難し、艦底につくばつて、豆渡にのつてゆられるまゝに身をまかしてゐるうちに何時しかねむり込んでしまひました。目を覺してみると、あらしは靜まつてゐました。疾風は行き過ぎて、時々東天にほのかに光る稲光だけが疾風の行き去つた方角を示します。夜は暗く、月は出てゐませんでしたがサムは潮の狀態で、もう眞夜中近いと推定いたしました。彼が歸路につくため艦艇をとき放さうとしてゐた倫此その時、遠くの方から彼の上に光りをうつした一艘の燈火が艇々に近づいてくるのが認められました。接近するにつれて彼は、それが潮流に沿うて上つてくる一艘の短艇の舳の角燈からくるものだと知りました。その短艇は彼のゐるすぐそばの小さい入江に停まりました。艇の一人が陸に飛びよつて、角燈でその邊をさがしてゐましたがやがて、『この邊所だ――ここに錨の環がある。』といひました。短艇がそれにじつかと繋りつけられるとその男は艇へ戻つて仲間が何か重いものを岸へ搬びあげやうとしてゐるのを手傳ひました。燈火が彼らを照してゐたのでサムは、彼らが三角帽の船頭の率ゐた赤緞紗帽をかぶつた五人の屈强な荒くれたちであること、そしてある者は匕首や至長いナイフおよびピストルで武装してゐることを知りました。彼らは互ひに低聲で、時々サムにわからないやうな外國の言葉をまぜて、話し交はしてゐました。

感春

吉田 親致

休道人生半過春。寸切不成瓦全身。曉宅行路送離去。覺白不覺歲華新。

偶感

暮天星一百丈。妖異夜々恰光長。不知阿宮玉樓裏。草莽微臣獨心傷。

渦谷巴嶺

巴山雲深風褪々。愛馬不誰却向西。旅人暗月宿荻舍。三更破夢聞猿啼。

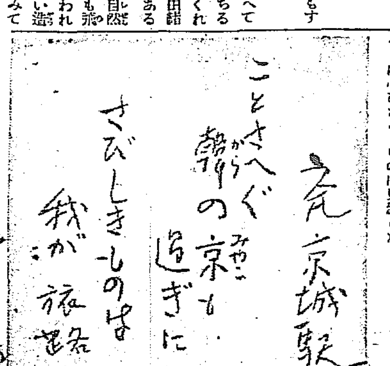
韓の京を讚える（上）

川田順氏（談）

私は牧陽の秋を知つてゐる。だが旅人としての私の心を滿足せしむるものは矢張り紋織の朝鮮である。今度も豐圓の花に迎へられて京城に着くとすぐ、私は昌慶苑と秘苑とを訪れる事を忘れなかつた。てう度一昨年もこの頃矢張りどちらの新緑にも見えたものであつたが今年は既に新しい感激と關心とをこれにもつ事が出來たことを慶んでゐる。古い朝鮮をしのぶにふさわしいといふ辭典にも長い間のあこがれをもつてゐるが可憐な銀杏の花咲く慶熙宮の朝の風景もすて難いものである。◇

昌慶苑の司成はこの旅人の袖を捕へて『黄金に色づいて銀杏の葉のちる秋にお出でなさい』と教へてくれた。で思はず私を微笑せしめた。由緒の宮苑は司成までも風流人である◇

秘苑はありがたい所だ。あの自然のまゝの一木一草のそよぎにも非躍するはてしなき懷古の心はわれながらとらへ難い。私は宿題い遺臣師の手になる數多の石碑をみてゐるけれども、いまだこの御苑のやうに心ひかるゝものに則愛した一雅がない。◇



御苑の説物栗鼠――ペダントだなぞといつてはいけない、チエホフの戯曲集を讀んで以來私はこのリスを見るたびに名作『櫻の園』や『園』を書いた北欧の巨匠の面影を思ひうかべる癖がついてゐるがその日も御苑をあちらこちらと走り廻るリスを見て私はまた醫學のチエホフの風丰をしのんだものであつた。そこでリスに執着する私を見て案内人はこう注意してくれた『すばしこくて中々つかまへられませんよ』◇

宮城は滿洲へ出發の夜京城驛で今度の入鮮最初に得た歌

川田順氏は二十八日夜京城を出發大連へ向つたが七日朝再び入城約一週間滯在の筈

京日俳壇【二月集】（五）

白田亞浪選

竝椿雨寺の鐘は冷めたかり　京城 佐々木醉仙
大椿樹にかぶさる日向かな　同
蛮の椿小島が首を洗めゐる　通川 森坂行火
椿山寒し街の灯遠くなり　同
紅椿一輪咲いて日の當る　同
門口の椿の雨にしぶかれし　京城 西村公鳳
椿の雨沖邊よりお日照りにけり　同
椿咲く窓くらくなり風通る　同
椿赤し雨ばれの徑かぎろひて　京城 松澤京二
椿散る庭うらうらと暖すてし　同
庭椿濡れたる土のやはらかく　同

貝谷源三氏 歡迎歌會

同人貝谷源三氏はこの四月水原から京城に轉勤してきた、同氏を迎へて四月二十日夜本町一丁目の銀水樓上で在城同人が寄り歡迎歌會を開いた。

この夜は春雨がしとと櫻の花に降りそゝいでゐた。丁度水原の同人服部貞姐氏が來城されてをり、たまたまかつての朝鮮歌壇にその名を知られてゐる松井學氏も來てゐたので兩氏をも歡迎しこゝにみたりの主賓を迎へた（草之助記）

ひえびえと花の散る夜の雨にきてたゞにうれしむひとのこゝろを　貝谷源三
朧らつと築きし城や西將就空しく佇ちて昔のむし思り　服部貞姐
ゆくりなくそのかみのともうたびとが欧曽に寄れりけふ旅にして　松井學
永へのひかりなつかしみ歩みよる委ならずや今日の明ひは　林利治
夕陽さし屋根かたぶきし草の家の杏の花は盛りなるかも　染谷昇二
刈あとの田中に噴井ふくらみて朝づくまにに湯げたてゝゐる　岩坪巖
切りぎしは峽ふかくしていまだくも陽のあたらざる土のしめらひ　杉原彼治

新羅野のけふの眼はひ國にゐて遠くことほぐくれはうれしも　今府須一
この道の香類を迎へ新羅野の行手いよいよ上まさやけくこそ　高見浴風
新羅野に力をづくしくれる君ここに迎へて而合せをり　丘草之助

會報欄

天順 ヒヒラギ短歌會（第九回）

雨となりて此日頃の子供遊あきらめの息を硝子戸に吐く　山本杏花
水晶の様な涙が光つてる掠始讃む姉のひとみに　青木紅葉
根引して道にすてゝある山つゝじ二ひら三ひら花咲きて居り　安藤清香
亡母のこのみ給ひし琴の曲かなでつゝうるむわがひとみかな　木尾綾子
なんとなくうつろな心で眼をなげる机の上の白桃の花　森谷常正
花過ぎて葉繁りたる梅の枝一夜の雨にやゝ背みたり　緒方一路
はかなげに風に浮べる一ひらの花にたぐへむ君なりしかな　森田悅雄
赤錆のレール長々と蹴たはる峽の傾斜の驛の静けさ　石井潮花
夕山の登りにあひし擔軍は匂ひ生ましき松葉負ひたり　日根野直雄

翆の會（四、二十一）

山與水居

〇
散りしき花びらの風に吹かるゝ　岡田田圃
〇
宵芝冷え來一日の毛布はたく　乾明
〇
ダリヤ球根去年の土の乾きてをる　津田翠閃
〇
山の櫻暮がたのもの寂りが來　早川草仙
〇
山つゝじけさは舟が出るけろゞ鳥島　大久保向波
〇
露路見はるかす盛り櫻のみんなみ北と　磯淵山與水

笹間楠會（碣興、汀舟居）

草摘や鳥鳴く谷深れてをり　素心
木の芽や海見ながら下りたり　麗幸
汽車過ぎる野前離れの夕べ哉　德女
遠蛙月の輪環ふ夜　莚尚
山の奥ひそかに蛇の昆哉　汀舟

舞鶴吟社（江西、玄水報）

渡し船浮氷を分けて進み兒　糸靜
流氷や分けてつけたる釣船哉　柳湖
流れ行く氷の後に水尾引け　南山
解氷や氷塊まさる谷の川　木公
ガバと音立てゝ流るゝ氷哉　詩堂
讀み飽きな流氷の音きゝをり　里山
さむなみ浮氷吹寄る水田哉　雲樹
陽の返す障子や池の氷解け　玄水
松葉船流氷追つて下りけり　鹿城
流氷の音寂して流れけり　綠村
群れ鳴のすき行く沼や浮氷　白陽
孤帆遲々と氷解の江を遡る　碧樓

南原句會（鳳砂報）

摘草や無聊の父草にゐて　一丘
櫻咲く駐在所の窓明けてしげる
摘草の兒等は皆唄ひたり　松翠
摘草や乳母車をも戻して哉　木牛郎
摘草やいづち降る草の灰　偵砂
約瓶釣る舞虹眺め子を呼ぶ　英雄

最上醤油 おなじみ
香味佳絶 ホシ大ソース
お上品な料理には 淡口醤油
京 カグ京
最上醤油 永發滿醸 淡口醤油

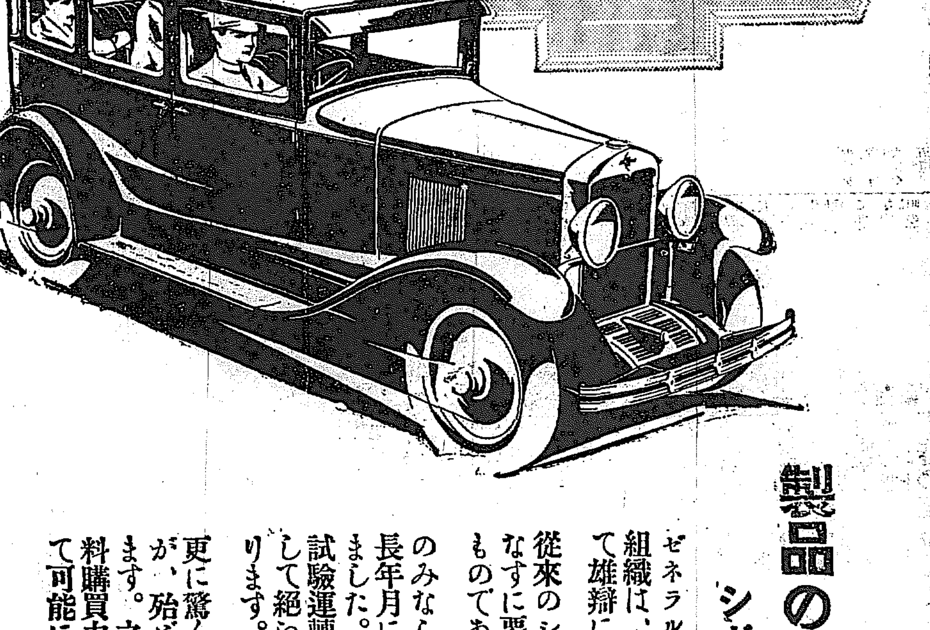
皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黄金町入口 日本生命裏
診察 十二時半マデ及ビ夕刻

急告
安價ナル包裝ヲ御利用下サイ
◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類
加工改造
新古鐵銅商 麻袋賣買
平壤府警察署通江岸へ
當所商店
電話一〇二三番

模範 全乳
李王職御用
鐵道病院御用
太正塚肥料部主場
東亞牧場
（電本五二番）

學ぶには良校を撰べ
新學期 五月一日開始
本校獨特（活動寫眞教育）
●施設は滿洲第一
●卒業生成績斯界第一
●就職確實紹介
●免狀得る迄責任教育
年收三千圓以上
自動車を學べ
新フオード、新エセツクス其他 練習車約十臺
●學則要郵券二錢
●寄宿舍完備
大連北大山通り十四番地
日華自動車學校
電二一〇六一番

シボレー號はゼネラル・モータースの製品なり



製品の背後に此資源あり
シボレー號は其好適例

ゼネラル・モータースの無限なる資力と完備せる組織は、一九二九年式新シボレー號六氣筩車に依て雄辯に物語られてゐます。

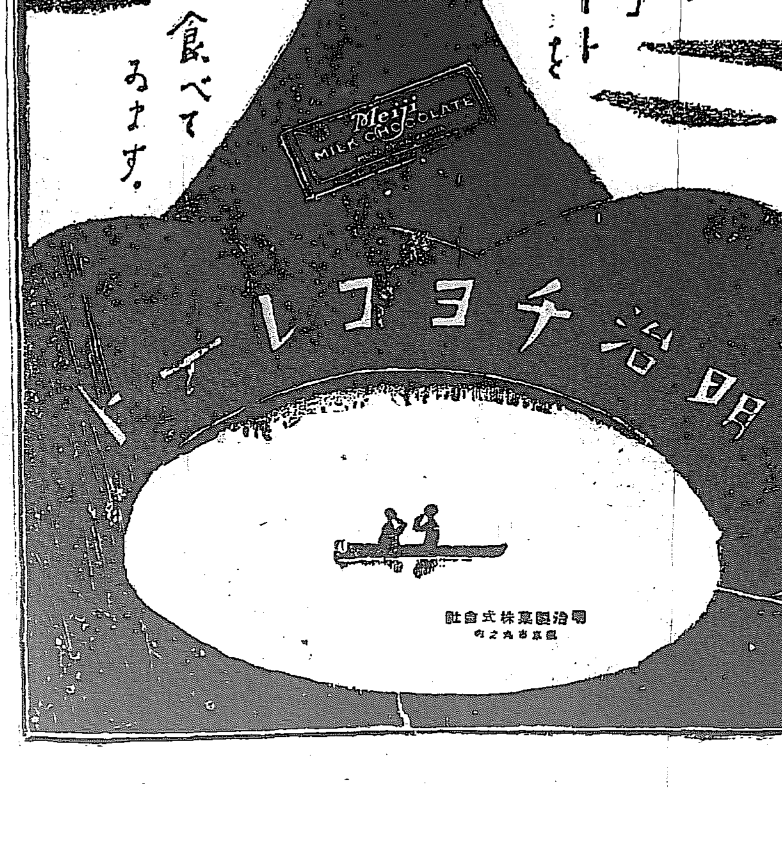
從來のシボレー號を根本的に改造して六氣筩車となすに要せる時日は、自動車工業の歴史上最短のものであります。

のみならず此新車を製出するためには、四年間の長年月に亘つて科學的並びに機械的研究を繼續しました。其間ゼネラル・モータース研究實驗所と試驗運轉場とにおいて、百餘種の試作發動機に對して絶えず徹底的の試驗と實驗とを行つたのであります。

更に驚くべき事は此「四氣筩車値段の六氣筩車」が、殆ど從前と同一値段で賣出されたことであります。之れはゼネラル・モータースの莫大なる材料購買力と全世界に亘る販賣組織を以てして初めて可能になつたのであります。

日本ゼネラル・モータース株式會社

●朝のノーシン一服は終日の心地を良くす●



特設館、演藝館など八十餘棟が櫛比
朝博の觀覽には
三日か三日半位かゝる

本府の直轄館各道其の他の特設館に興行物、演藝館等を合すれば今秋の朝鮮博覽會は八十餘棟の建築物が櫛比して

人氣 をそゝることになるが、これ等の觀覽については當局が最善の努力を拂つてつぎからつぎへと便利のよいやうに工夫されるはずではあるが、建築物の構造設備などよりして觀覽者の注文通りにはどんな無理をしても出來ないケ所がないとも限らない、然し一度見た處を更に二度も三度も見て通らねばならないやうな不便な順路にはしないはずであるから大體觀覽者の注文通りに行くものとみて差支ないであらう、所で建物八十餘棟の内部をことごとくみてそれに子供連或ひは老人達も館内を隈なくみることになると、今の設計設備の上から考へても

觀覽 には可なりの時間がかゝるは必定で、まづ正門から入つて本府の直轄館に一日位はどうしてもかゝるらしくこれに各道内地朝鮮その他の特設館に一日子供の國に半日餘興、演藝その他の興行物に半日若くは一日都合三日か三日半はかゝらねばゆつくりはみられぬこととなるらしい、最も觀覽者の都合でその見方にもよる譯にはあるけれど一日位ではほんの素通りしか出來ないだらうと係官はいつてゐる

夫を殺して山に潜伏

【東京電話】神奈川縣中郡高部屋村□□□生鵜次は二十七日夜妻やま（三七）に殺害されたもの、如く死體は裏山より發見された、妻やまは長女あや（十七）長男六郎（十二）と附近の山中に潜伏せるを二十九日逮捕された警察で嚴重取調中なるも未だ犯行判明せざるも近來奇怪なる事件として大評判となつてゐる

宮城舊本丸に大道場を建設
天覽試合を機會に　本年度から實行か

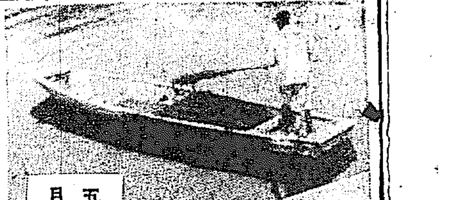
【東京電話】宮内省側では今回の天覽試合が我國古來の武道振興に貢献すること大なる實況に鑑みて宮城内舊本丸に大道場を建設し、年一回、陛下の親覽を仰ぎ大々的御前試合を催したいと目下計畫中であつたがいよ〳〵經費の許す限度において本年度から實行することに決定をみた、近く財源捻出につき考慮の上御前に奉伺するはずであるが道場は古式を模範して純然たる日本式道場を設計するはずである

メーデー平穩

五月一日はメーデーであるが市内は一般に平穩で鐵道局管内の如きも何れの團體もなんら等の計畫をたてるものもない

四人の袂を切る
活動館内で

【大邱支局】二十六日夜大邱府四間洞活動常設大榮館に袂きりが入り込み男三人女一人の袂を鋭利なもので切り取つたが館がひけて發見し大騒ぎとなり直に大邱署にその旨屆け出でた、同署では先年の競馬開催當時にもこの種の犯罪が行はれた事があり犯人は競馬目當てに入込んだ者として捜査中である



五月

野の散策がさびれて夜が人足を誘ひ初める五月、晩春の名ごり初夏の訪れ、のどにかはきをおぼへる月、チュリップ、ヒヤシンスなどが店頭に現れる。街頭にみえる人々の姿が更に柔かくまるみをおぼへる。月を通じて平均十五、六度、くもり日が多いわりにジメ〳〵雨は少いが時折サット夕立の降雨が見舞ふやうになる

スポーツシーズン、府内の人氣は野球リーグに、四日府廳對殖銀、五日遞信對殖銀、十一日殖銀對鐵道、十四日殖銀對鐵道、十六日遞信對京電、廿二日遞信對京電、何れも京城運動場、各銀行會社の庭球リーグ戰も近くスケジュールを發表してマッチを行ふ

花に驕はれた四月のもりかへしとあつて各常設館とも大番組で、第一週目は『メトロポリス』『最大困難』『たそがれの誘惑』等の繁昌名映畫で各館競演を誘き以下『モンパリー』ロイドの『スピーディ』『赤い影』『母よ嘆くな』『東京行進曲』等すばらしい超特作品揃ひで殺到立つ映畫界では翌月がけふから渡花館で中旬には奇術師天華一行が來城する

『一日はメーデー、二日は城大開學記念日、五日は端午の節句で鯉のぼりが都も鄙も埋る、七日は八聯、十日は京城の花祭り、二十七日は海軍記念日

天皇陛下にはこの月關西行幸の御事あり、二十二日早朝還幸遊ばされ大阪築港御覽、大阪および神戸を御親閲遊ばされる、また英國皇帝の御名代グロスター公殿下には三日陛下御訪の御豫定二十三日まで御滞在

本府では二日から三日間中樞院會議、五日からは知事會議十三日からは警察部長會議等がある

租税は、營業税、特別營業税、火藥税など第一期をいづれも月末限り

まくろにも手につきたるも僅からぬ五月の朝の庭の土かも　窓園

老齢の踊子が馘首反對の罷業
四名に同情して舞臺監督を排斥

【ウインナ（オーストリア）聯合通信】最近當地國立オペラ劇場のダンサーたちは總罷業をやつて天下の耳目を聳動せしめた。然もその理由が給金値上げでもなければ待遇改善でもなく今度退職年齢に達して馘首退職することになつた四名に對する一種の同情罷業であり、かつ復職運動でもあつた、そして老齢職に耐へずといふ名目で放り出されたダンサーの年齢は幾つかといふに未だヤット二十六歳にしかならない。しかし舞臺監督サシャ・レオントジエフにいはせるとオペラ・ガールの壽命は精々十八年だからで七歳か八歳で舞臺に立つから二十六歳が恰度退職期になるワケである。一方踊り子達の意見では世界各國のダンサーで四十五歳乃至五十歳で立派に地位を保つてゐる者がすくなくない。若三十歳にもならぬ先にダンサーとしての生命を抹殺されることになるとはいくら猛練習を試みてもその能力は甚だ心細いことになるといふのである。といつたやうな理由からダンサーたちは退職者の無條件復職および舞臺監督レオントジエフの免職を要求して總罷業を決行したのである。ウインナ市民は三度の食事よりもオペラがすきだからこうなると默つて傍觀してはゐない到々ウインナ市が二つに分れて鎬をけずることになつた。ダンス・ガールに同情する

甘黨は 或一派の要求が拒絶される場合ボイコットして今後一切國立オペラ劇場へ行かぬことにしやうと決議した又他の一派は引退年齢二十六歳説を支持したのである。尤もその後調停に立つ者があり、一旦引退を命ぜられたガール四名の復職を許し舞臺監督レオントジエフの地位もそのまゝにして一まづ妥協成立した模様である。

製鹽の試驗　寫眞はスプレー式製鹽機の前に立てる發明者末綱氏（△印）右から三人目）田内氏（△印）

新綠風景
木の葉と皮の世界
モガマガヒ嬢の要求に適ふ經濟界

木の葉と皮の世界なんて、そんな馬鹿な！と一口のもとにはね飛ばして顧ひつけない人々はあこがれのシャルムーズが思ひもかけぬ桑の葉であり派出やかな人絹織のネクタイが木の皮といふことを知らない野暮天の骨頂だ

◇

昭和四年の風には容赦はない流行のスピードは忙しい、服と一緒に冬から夏へと一足飛びにフォード以上の加速力で走りに走つた夏物は早くも姿をショー・ウインドーに現れた

◇

金魚だ！パラソルだ！マスコット帽だ！五月一日夏帽子發賣日――時は一九二九年、所は京城、タクシースピード時代待ちわびた夏に勇ましくも勢ひを得て雨後のたけのこもどきにぐん〳〵と夏の鬪士を觀賞して行く

◇

本町――この名は常に京城の文化をリードする――その本町のトップを切るものは何といつてもうるはしくもイサマシイ、モガ嬢まがひの一團である、モガマガイ、失禮ないやそれでよいところの明るい都會の先驅者がわが京城をいろどるロマンチックなページを矢繼ぎばやに繰返して行く

◇

わが親愛なモガマガイ嬢は流石に時代に先驅すると誇るだけに美を殘掃するためにはありとあらゆる纖維を使ひはたす、洋裝の下からのぞく赤襦袢の色を笑ふとも、内心嬉げにさしかける人絹張りの日傘の上に摑れた……カフェの窓からもれて來る『砂漠の陽は落ちて……』閑話をさげずんではならない、わが親愛なモガマガイ嬢は水白粉で塗りあげた顔顔の美を砂と埃でけがしながら悠然と囀じり聞えの口笛のジャズをならして……

◇

安、みへよく彼女の要求は現代纖維界を支配した』絹から人絹、人絹から紙へと退化？したパラソルは支那趣味たつぷりな紙張り平和傘を生み出した。京都の發矢堂謹子＝心安らかに價は僅に一圓と八十錢

◇

ラグビー、ボールの手提かばんへの進出、創案者には一寸想像がつかぬ、げに〳〵めまぐるしい昭和の流行は運動競技の國をした。（寫眞は紙製の平和パラソル）

DKの時間變はる
けふから臨時實行

DKでは一日よりの放送時間を改正當分左の如く實行することゝなつた

一般の日

午前九、〇五　放送開始　放送事項
同　九、三五　經濟市況
同　九、五五　同
同一〇、〇〇　氣象概況、天氣實況
同一〇、二〇　經濟市況
同一〇、三〇　料理獻立　日用品値段
同一〇、五〇　經濟市況（不定期）
同一一、〇〇　家庭講演（邦語）
同　六、三〇　エスペラント講座
同　七、〇〇　講座（内鮮）、子供の時間、講演、
同　三、二五　同
同　三、四五　ニュース、經濟市況
同　〇、四〇　音樂、演藝（内鮮）
同　六、〇〇　ニュース
同　六、三〇　子供の時間（鮮語）
同　七、〇〇　子供の時間（邦語）
同　七、三〇　ニュース（同）
同　五、四〇　音樂、演藝（同）
同　九、一〇　氣象概況、翌日プログラム發表、時報、（内鮮）ニュース（鮮語）
同　九、二五　音樂、演藝（同）

日曜及祝祭日

同　七、三〇　ニュース（邦語）
同　七、四〇　音樂演藝（同）
同　九、〇〇　氣象概況、翌日プログラム發表（内鮮）ニュース（鮮語）
同　九、一〇　音樂、演藝（同）
午後〇、三〇　氣象概況、天氣實況
同一一、二〇　經濟市況
同一一、五〇　同
正午　時報、ニュース
午後〇、三〇　子供の時間、音樂、演藝（邦語）
同　一、四〇　經濟市況
同　二、一〇　同
同　二、三五　同
同　三、〇〇　同

黒田の公判は陪審に附す
山本代議士殺し　きのふ豫審終結

【東京電話】去る三月五日勞農黨代議士山本宣治氏を殺害した七生義團員黒田保久二（三七）にかゝる殺人事件は卅日豫審終結殺人罪として有罪に決したが被告は頑強に殺意を否認して陪審に附せられる模様で興味を惹いてゐる

大同江畔に大會館
白氏の美擧　四日落成式

【平壤】平壤府□□里の篤志家白善行氏は約十萬圓の私財を投じて一般府民のために集會場を提供するため白善行記念館を大同江畔に建築中であつたが、竣工したので四日午後二時知己を招いて同館落成式を擧行する、私財を投じてかゝる公會堂を建設せる白氏の行爲は近來の美擧として喚はれてゐる

金剛饅頭　本町　龜屋

邦人馬賊に射殺さる

【ハルビン電報】山形縣人□□□（五〇）は馬賊に射殺され同人妻タカ（三七）は重傷を負ひ犯人逃走した

公園で縊死
屍體は府へ

卅九日午前四時東四軒町奬忠壇公園内松林中に年齢三十五、六歳位の朝鮮人が縊死しゐるを通行人が發見、届出でにより本町署員出張檢視を遂げたが身元不明のため死體は三十日府廳に引渡した

新議院の工事すゝむ
すべて國産品ですばらしい建築

【東京電報】新議院は昭和六年に開院式を行ひたいと工事の進捗をはかつてゐるため、すでに五分通完成を見たが、三階建總建坪一千五百八十坪、最高二百十六尺といふだけに使用材料もけた外れに大きく鐵骨九千屯、砂石卅二萬されセメントは一萬二千七百九十五屯、砂利は五千五百屯を使用しセメントなどは今後どれだけ使はれるかよつと豫想し兼ねるといふ、しかも資材は八幡製鐵所の製品で純國産品で出來るとはすばらしい

勝手元に惠む安い鹽の出現
末綱氏が成功　近く咸南に大工場

海の國でありながら約六億斤の外鹽を輸入して居る現狀に鑑みて十年の星霜にわたり孜々として化學的製鹽方法を研究中であつた無名の發明者羅南、末綱吾太郎氏の努力は遂にスプレー式製鹽機を完成するに至つた、傳へ聞いた篤志家、同局長蒲原久四郎氏は國家的大事業なりと大乗氣で自ら創立委員長となり出内武氏を創立常任委員にあげて資本金五十萬圓の大日本化學製鹽株式會社を創立し、まづ第一歩として咸南に工場を設置して九月には製鹽に着手する段取となつた、三十日午後五時から南山町の蒲原氏邸で高さ一丈五尺幅□□の三千六百分の一にあたる巨大な機械によつて試驗製鹽を行つた、製鹽機の特徴は噴霧式製鹽で海水を短時間に結晶させる裝置にあるが實物は六十尺直徑三十尺に達するもので一日の生産高九萬斤、一斤の生産費九厘三毛、動力を使用すれば六厘三毛の廉價にて生産する事が出來一ヶ年三百萬噸として二千七百萬斤を生産することは容易だといふことである

吉永瑞甫氏
近く個展開催

鮮展委員小室翠雲畫伯に學ぶ青年畫家吉永瑞甫氏は過日來京城中のところ五月中旬頃府内において個人展覽會を開く事となり目下この準備製作中である

春の種痘　西大門署

西大門署においては卅日から左記日程により春期種痘を施行（種痘時間自午前十時至午後四時）

三十日　南大門商業學校、中林洞
四月一日　奬洞普通學校、義州通始洞、竹添町三丁目
同二日　忠正幼稚園、和泉町、西小門町、義州通一、二丁目
同三日　西大門警察署、竹添町一二丁目、平洞、貞洞
同四日　向上會館、天然洞、橋南洞、松月洞、紅把洞、冷洞
同五日　獨立館、館洞、橋北洞、杏村洞、玉川洞、峴底洞

北條時敬氏逝く

【東京電報】肝臓炎に罹り本月初め以來幾度か重態を傳へられた宮中顧問官貴族院議員北條時敬氏は廿七日午後九時廿分遂に逝去した

高平技師逝く

【東京電報】蠶業研究所技師農學博士高平英雄氏は豫て肺炎に罹り自宅で静養中のところ二十七日逝去した享年三十四歳

三百町歩を全燒す
青森縣下の山火事

【青森電報】青森縣三戸郡猿渡町附近山林約三百町歩は二十九日午後一時より五時までに燒失した、損害莫大の見込みである

自動車火事
一臺を全燒

二十九日午後九時十分市内公平洞六五ノ二番地合資會社孔仁旅方自動車車庫より發火買つたばかりの三千七百圓の自動車を燒失同二十五分鎭火原因は運轉手の助手李相錫がマッチをすつたのがタンクの揮發油に引火した爲

名物　朝鮮風俗せんべい　朝鮮風俗の大家三戸由暈畫伯考案　御購入は喜屋圓より販賣店三越、明治屋

議會今昔物語

高田早苗博士が日本最初の議會に最年少の代議士として打つて出た其當時の想出や、今日の議會の腐敗、歐米議會との比較等々現代五月號に發表！國民必讀の記事！

少年窃盗を逮捕

府内議洞生れ住所不定具□□（一〇）は十六日午後二時頃明治町二丁目京城工業院入口で生徒の靴一足をぬすみ、一圓五十錢にうつた外十數件の窃盗をはたらいてゐるが二十六日夜黄金町一丁目ライオン自動車々庫の空自動車に寢てゐたところを本町署に捕へられた

自殺を企つ

市内和龍洞一六二番地李□（二六）は二十九日午後二時頃自宅で苛性ソーダを飲下西大門町廣恵醫院で入院加療中であるが生命危篤

實業大勝　10―1
對道廳戰

新義州野球シーズン開きは新義州實業團對道廳軍の試合を以つて行はれた、試合は伊藤道知事の來賓ある盛會のもとに二十七日午後三時より新義州公設グラウンドにおいて始球式によつて開始球審□□□□は第一回に二點第二回に四點四回に二點（六）をだし一回に四點四回に二點三五七九回に各一點計十點を得道廳軍はたよりにせる出原投手の調子悪く中崩をプレートに立て挽回を試みたるも終始振はず一點に終れり（新義州）

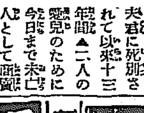
實　（遊）西口　（投）平友　（二）今小　（中）大金　（左）長酒　（右）角山　岡田　宮
道　（中）田子　（捕）高金　（遊）中曽　（右）東田　（二）久木　（三）　（右）　金村　松

殖銀軍勝つ　天安京南鐵道

京南鐵道從業員對殖銀庭球戰は二十九日午後三時半から殖銀松峴洞コートに於いて開催されたが左の記録で殖銀軍快勝した

殖銀		京南
洪野	四―〇	朴柳
大山西	四―二	武矢
金朴	四―〇	伊朴
吉矢成田	四―〇	金西
吉高村	四―一	申白
稲文川	四―〇	西水
島大河内谷	四―〇	島眞
洪野間	二―四	申白
山大西平	三―四	申白
金朴	四―一	申白

アナウンス



夫君に死別されて以來十三年間▲二人の愛兒のために今日まで未亡人として孤獨に□□に從事して居る▲府内長谷川町洋服裁縫美容院の女主人藤田愛子さん▲今回婦人の縫増氏とゝもに月刊『婦人と洋服』を出版▲これを讀めば居ながらにして洋服をたつことが出來▲會員には月二回の質問日を設けて應ずる等の特典あり▲この種の雜誌としては半島では嚆矢▲ついさき頃歸城した草間局長夫人も大賛成で大いに後援するといふ▲昌慶苑の夜櫻開苑期間中次ぎのやうな遺失物があつた昌慶苑署に保管してゐる▲金側腕卷時計金製腕輪付▲女帶メ金製具付▲銀側腕卷時計▲女持洋傘

新着案内　京城明治町　森書店　振替京城九九三　電本局三四三

現代日本文學全集　第十八卷
新訂大日本地誌　第十八卷
宗教と倫理道德
中島重著　社會哲學
山崎覺次郎著　經濟學
大佛次郎著　ダンス
小泉八雲全集
豫約募集

頭痛にノーシン

貸借對照表

借方		貸方	
未拂込資本金	[illegible]	資本金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
土地建物	[illegible]	諸積立金	[illegible]
工場機械器具什器	[illegible]	未拂込株主	[illegible]
製品及未製品	[illegible]	受託品	[illegible]
仕入品	[illegible]	商品代	[illegible]
貯藏品	[illegible]	支拂手形	[illegible]
假拂金	[illegible]	假受金	[illegible]
預金及現金	[illegible]	未拂金	[illegible]
當期損金	[illegible]	借入金	[illegible]
		使用人身元保證金	[illegible]
		前期繰越金	[illegible]
計	[illegible]	計	[illegible]

右ノ通ニ候也　昭和四年四月三十日　株式會社朝鮮美術品製作所

糧秣購買　朝鮮陸軍倉庫　龍山　詳細四月二十七日以降朝鮮官報ニアリ

標準テレゴグ　電機學校　電氣講義
全十二卷一年修了總頁二八〇〇頁。斯界の元祖たる本校廿年の結晶所謂講義の白眉！！…

銘茶　嘉　山本山
茶之湯道具一式
代金引換小包ニテ御送付申上候
山本山　一斤金壹圓六拾錢
別製山本山　一斤金貳圓
最上製山本山　一斤金參圓
かほり床しき新茶！
良品吟味念を入れ上候
東京市日本橋區室町二丁目　振替口座東京一六一〇番

五千圓のひろい物　日本債券月報社

贊化病院　京城府明治町一丁目　電話本局二四一番
醫學博士　古城憲治
内科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室

被服拂下　巡査夏服外十七點本月二十七日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ラルベシ　朝鮮總督府

京日案内
五號活字十五字詰五行一回壹圓五拾錢但名八一回毎ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

賃求　旭町、南山町、南米倉町方面にて百坪内外の（建物付）土地を求む日當り好き高燥の地に限る　姓名在社

店員　二名入用　内地人廿四、五歳迄　履歷書携帶本人來談あれ　本町一丁目岩田金物店

賄付　室間あり　京城吉野町一丁目一三二　江見商店へ御照會を乞ふ

勸誘　…方面の經驗ある者採用す希望者面談又は通信　大田榮町　忠南無盡會社

恩給　年金扶助料即時立替　京城府古市町三〇　澤田商會

ほね　つぎ　うちみ　くじき　一切治療御依頼に應ず　明治町交番より入る　柔術道場

恩給　年金長期低利立替　手數料は同業者中最低　京城府西大門町　合名會社　電話本局三二六番

株式　公債・債券現物賣買　京城黄金町七六　仲買人

熊本　恩給扶助料即時立替　京城旭町三ノ三五　電話本局二四番

恩給　非常に有利な條件で　京城府本町　電話本局三八六番

古本　高價買入　京城本町一丁目　昇文堂書店

朝鮮風俗せんべい

天帝一揆 (141)

佐藤惣之助 作　多田穀三 畫

荒神ケ洞の伏勢

これによつて、本丸詰の隊は鍋島甲斐守、細川の家中肥後守、田兵作守、立花の家臣、日根野五右衛門、一番隊と決定した。

いよ〳〵落城したといふので、諸隊は靜かに陣營を定め、鍋島はひろひ首などに走り廻り、本丸の火の手を消し、去年以來の戰ひし一揆の本城、思ではありけるよなぞと呟いて、それ〴〵役人を決定し、首級べなぞを初めてゐる時に、松平伊豆守登山、山上に陣を押上げての處分である。

然し搦手からかけつけて、二の丸總攻に居合はさなかつた北條安房守は、早速く山上をかけ廻り、所々を檢分して、

『いや〳〵未だ落城致したとは申さぬぞ、早々陣拂えあれ』

と細川、黒田の陣へ使者を飛ばす。

これには織田勢が口をそろへて鬨聲を発した。

『又おひかへ、お控えでござるか、去年からお控え〳〵であきはてました。』

『鍋島の手で軍法を破らずば、まだ落城は致すまいものを、まだこの上のお控えでござるか』

『は、は、この七隊はどこに御座るかよ』

軍兵は皆笑つてゐた。

安房守は、越後に鍋島の陣へ來て

『あの檜木谷が氣にかゝる。伏勢があると思ふが、老人の惡合點か御邊の武勇をもつて、一つ乘入つて見らるゝか』

『言葉通り乘入れて見ませう』

甲斐守は、以前千々輪から檜木谷の暗示を受けてゐるので、安房守の言葉に從ひ、すぐ洞門まで乘付けた。

『名將は三寸の草に隱るゝと申すぞ、四郎太夫、淼塚忠右衛門はまだ存命して居る』

安房守が氣をつける。甲斐守は洞門の入口で、名を名乘り、四郎太夫と淼塚を呼びかけたが、何の答へもない。洞門は寂々として自分の聲が谷に反響するばかりだ。

鍋陣の黒田の軍兵が笑ひ出した

『鍋島の鬼武者も、あまり武勇に凝つて氣が狂されたとはみえるぞ』

然し安房守は、鍋島の一手に命じて、枯草を運ばせ、火をかけて鐵砲も入れんと指し圖を初めた。

この時である。洞の中でもそれと感じたか、俄に洞の内が喧騒して、見る〳〵妖魔か天狗か、長蛇の勢ひで勇しき鎧武者三百人あまり、槍提げて突いて出て、見る〳〵その頭を三つに分けて雜陣へ突き懸る。これには又々軍兵共が隊を亂された。

其先の一隊は鍋島の陣を突く。これには田中鏡刑部、池田甚左衛門が物頭で、中の手は蒸塚忠右衛門、大矢野作左衛門、鹿子木右京、三隊には淼塚忠右衛門、天草甚兵衛の最後の二人まで、いよ〳〵死地を求めて突進してくる。特に鍋島の手に恨ありとして、一揆百余人、一つに固つて、討てども討ち散らせども一歩も去らず、口々に恨み罵つて泣き喚き、甲斐守にくひつかんと取得めく。これにはさすがの甲斐守も少く閉口した。手に立つ程の者とては一人もなく、皆痩せこけた生靈のやうな奴ばかりで、泣き叫び喚きかへしながら取りつくので、一人々々と斬立て突殺しても馬の足にまとひつき、やりにぶら下り、どうにもならぬ。

本丸は血の海、醜い人間の怨嗟の渦、臭い物凄い焔の中だ。

寫眞は 電本三九三 ワタナベへ

新發賣！おいしい〳〵 クリケットパン 一ケ五錢 明治町 木村屋

出版界

▼新使命（四月）不戰條約と帝國憲法（尾崎行雄氏）政界時評（武藤清八郎氏）自叙傳（尾崎行雄氏）その他（東京市麴町區山下町一の一 其社 四十錢）

▼教育女性（四月）日本の婦人と支那の婦人（野口援太郎氏）賢良母と新女性（深田康算氏）など（東京市神田區一ツ橋町二 帝國教育會內全國小學校女教員會 十五錢）

▼樂屋ばなし（四月）明石潮編輯 芝居樂屋へ雜誌、オペラ追想曲（内山惣十郎氏）身邊所感（明石潮氏）その他（東京市小石川區關口驛町 六六 明潮社出版部 三十錢）

▼養鷄之日本（五月）滿洲大豆粕飼料試驗、鐵道告（金井良造氏）斯らすれば多産鷄が飼へる（松本誠氏）その他（名古屋市南區瑞穗町 其社 三十錢）

▼電氣ゴム（四五號）京城南大門通四丁目 朝鮮ゴム新報社 二十錢

▼京城商工會報（四月）京城商工會議所 十二錢

▼支那改訂輸入税率表（商工調査十八號）東京商工會議所 非賣品

▼滿蒙情報（五月）朝鮮の製絲業と蠶況（山東總督）鞍山とその附近（田中明氏）東支鐵道沿線の牧畜狀況（鈴木竹雄氏）南北滿洲の渡り鳥（島田紫朗氏）など（京城旭町一の二七 其社 二十錢）

けふの新刊（廿六日）

（警務局圖書課調）

邦文の部 ▲會報（第五六號）親和會 ▲京城商工會 ▲同（四月號）中央佛教學校校友會報（第五號）忠北師範學校 ▲朝鮮新生（第一五號）京城新生會 ▲わか葉（第三三號）京城樂會 ▲會報（第四號）全鮮自動車協會 ▲仁取商報（第三七號）仁友會 ▲朝鮮特報（第一〇六號）帝國興信所 ▲月報（第八二號）群山米穀商組合 ▲會報（第一〇號）釜山穀物商組合 ▲生活の改善（第一號）其社 ▲花の群山 其刊行會

諺文の部 朝鮮（四月號）朝鮮總督府 ▲會報（第一三七號）朝鮮興業公會 ▲緑友（第二號）京城理髮學習會 ▲純眞（第二號）其社 ▲安德賢遺稿 朴榮雄 ▲滿洲李氏族譜 李鍾坤

（二十七日）

邦文の部 週報（第二四〇號）同 ▲京畿道 ▲財務時報（第三號）同 ▲會報（第二號）朝鮮警察協會 ▲朝鮮財務（第四號）朝鮮財務協會 ▲戸籍（第三一號）全南戸籍協會 ▲仁取商報（第一二六號）仁友會 ▲釜山內報（第二四號）大日本興信所 ▲旅之友（五月號）鮮滿旅之友社 ▲鳳鳴（第六二號）鳳鳴會 ▲タワリシチ（第四號）其社 ▲子供服と婦人服（第一號）其社 ▲朝鮮時報 ▲商情報（五月號）其社

諺文の部 ▲時兆（第五號）其社 ▲會報（第四號）朝鮮農會 ▲朝鮮文（五月號）元倫堂 ▲化學雜工業品製造法要覽錄、製造化學研究協會 ▲飲食嗜好物製法要錄、同 ▲道德、金剛道本部 ▲金海邑誌 李東賢

讀者らん

▲ドナタかキング一月號附錄「相撲四十八手」御讓り下さる方は御座いませんか（相撲狂）▲私儀廿六日午後八時二十分頃南山町天滿宮うそ祥場においてステッキ一本を取得いたし、自宅に持ち歸りましたから讀者らんを借りて御知らせいたします、心當たりの方は本紙讀者欄に（貴治町四の收得者）▲緑旗聯盟氏に甲斐先生私宅を訪れる若き女給風の洋裝女よ、日曜毎にかよふとは如何な事か。少しは世間の噂を考へては如何（三助）▲〇〇女高普教師よ、人に接する禮を知らず、責任ある大なる教育者としての人格を認めず、今少し人格の修養に努められよ（忠告生）▲DK保坂理事長につぐ、鐵道野球聯盟戰を何ゆゑ有耶無耶にしませんか、それが出來ねばせめてニュースの時間にスポーツニュースとしてスコアを缺かさずに知らせて下さい、恐らくファンにとつてニュースは待たれることでありませうが、何もない時は迷惑が立ちます、是非これだけは取入れて下さい（一ファンより）▲長唄を素人のお方でお教へ下さいます方は御座いませんでせうか。旭町邊にお住居の方を希望致しております、おさしつかひ御座いませんでしたら、この欄にお通知下さいますればお伺ひ致します（千枝子）▲どなたか吉澤義則氏の三訂中等新國文典をおゆづり下さる方はありませんか（一生徒）▲漢字保存論を書かれた山中秀男氏の住所お知らせ下さい（AB生）▲神戸市元町一ノ二 四川顯日潮堂新付です（第）

●づつう！ ノーシン●

演藝案内

大正館

廿六日封切 ニコ〳〵大會 松竹キネマ獨特二大哄笑劇 加ふるに霧之助久方振りの俠客劇公開

蒲田特作喜劇 小野安二郎監督作品 山の 全六卷 小林十九二、飯田蝶子、日置百合 共演

洗練されたるユーモア、近代味豊かなナンセンス、奇想天外のギャグすべてこれ我が無比の誇り

蒲田スタヂオ特作 猛烈スピード珍活劇 佐々木恒次郎監督作品 噴泉騷動 全七卷

喜劇花形齋藤達雄大珍演 鳥羽陽之助、吉川英蘭、阪本武、花岡菊子助演

『紳士は女に輕々しい顔を見せるもんぢやねえ！』と云はれて床屋の貞さんグッと反り身になつて此のおさまりは如何になりましたか……

松竹キネマ下加茂特作時代劇 古野英治監督作品 觀音丹次 全八卷 阪東壽之助主演 千早晶子、市川傳之助、關操 助演

喜樂館

廿四日封切！！お花樹のお日活曾我廼家現代劇 名のらぬ父 全七卷 監督 木藤茂

役と人 青年 山口吉郎 佐藤圓治 その戀人 徳川良子 お靜の父 森田澄子 吉井康 主演

眞面目な青年を圍んで二人の女が爭ふ戀を淒烈に描いたローマンスである人の世の悲しく涙ぐましく見せた人世の走馬燈である

日活時代劇部特作品 長谷川伸氏原作 巨匠 辻吉郎監督 八百藏吉 全十三卷

香寄の阿部吉郎と酒井米子 主演 尾上助 花柳あやめ 葛木香一 中村紅果 助演 外オールスター

浪人、侍達の女、五彩の艶錦… 名花八百藏吉…

中央館

マキノ映畫 當る二十七日特選三大映畫公開 マキノ現代劇部特作 川浪良太監督 小唄悲劇 アラビアの唄 全六卷 マキノ智子、津村博、荒木忍

パラマウント・ボヤ氏原作 エムネット… モーリス・スティラー氏監督 罪 ポーラ・ネグリ嬢主演

マキノ正博監督 山上伊太郎原作 浪人街 中篇 南光明、根岸東一郎、松浦築枝外 マキノキネマオールスター

浪花館

五月一日より 浪曲界の大天才 天中軒雲月一行 天中軒月丸 天中軒月子 天中軒雲月

衛生試驗所證明

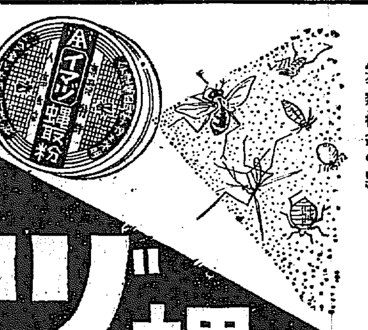
●イマヅ蠅取粉

▲蠅、蚤、油虫、南京虫 家庭害虫の全滅藥

▲牛馬の虱、蜱、蚊除に 本劑を用ゆれは、牛馬は夏やせせぬ。

▲犬のダニ、猫の蚤 ▲鳥の羽虫、豚の虱 ▲衣類、書畫の虫 驅除に効力絶大

●大掃除には衛生上是非本品をマカれよ！



二御注意 セ 物

專賣特許 イマヅ 蠅取粉 人畜無害

到ル處ノ商店ニ有

●芳香を發し ●臭氣を止め ●ウジを殺す

◎南京虫は、噴霧器又は霧吹きでカケると即死す

便所其他、不潔の場所にマカれよ 効力＝カンフラ油、片腦油の二倍

●イマヅ芳香油 便所くさみ止 專賣特許

（大阪五〇五四）

今津佛國理學博士發明

專賣特許 農事試驗場 衛生試驗所 證明

▲果樹 ▲蔬菜 ▲稻作 其他農作物の害虫驅除には 人畜、作物に無害の 世界的に信用ある ●イマヅ殺虫劑に限る

◉噴霧器 原價提供【カタログ進呈】

製造元 今津化學研究所 大阪市東成區三軒家本町

人畜無害で素晴らしくキイて安くつく イマヅ蚊取香

●新時代の要求せる新發明品

特徴及効力 ▲斬新なる趣向で用法簡便 ▲蚊の多少室の廣さにより一回用量の加減自由 ▲効力＝蚊取線香の數倍 ▲殺蚊の効偉大なる故頗經濟

◇イマヅ獨特の煙燒器 本器一回優ニ四時間ヲ保チ從來線香ノ約半値

實費提供

イマヅ 蚊取香 人畜無害

45—8

鼻の藥

凡ての鼻の疾病に對して卓效ある

◎ミツワ鼻病液 定價 金四十錢

製劑監督 理學博士 藥學士 小平勵氏

處方を明記せる本邦唯一のミツワ家庭藥卅三方の內

鼻腔のかゆき、鼻腔のかわく、鼻汁多すぎ、鼻つまり、鼻ごゑ、嗅覺わからぬ、鼻腔あかくなる、鼻腔のはれ、鼻加答兒、鼻出血、鼻充血、臭鼻症、鼻たけ、

右の諸症に用ひて驚くべき偉效あり

現品縮寫圖

◎ミツワ石鹼本舗 東京 丸見屋商店 下谷區二長町營業所 振替口座東京七一〇番

寄名の藥店にあり最寄に無き時は本舗より販賣直送

3.18

毛髮を漆黑艶麗ならしめる

◎冷壓純粹 ミツワ椿油

小壜 金四拾五錢 中壜 金八拾錢 大壜 金壹圓四十錢 壹封度入 金參圓五拾錢

椿油の椿油たる所以は浸透性と不乾性の二特徴に在ります。

浸透性 とは、頭の地肌及び毛髮の組織へ、よく浸潤ガり又好く浸透つて、其榮養を十分に助ける事で有ります。

不乾性 とは、能々と潤ひを持たせて、決して毛髮を乾かし荒らさない事で有ります。

而も此二特徴を完全に具備せるは冷壓法とて絶對に熱を加へず、強力なる壓搾機を以て搾取せる純粹の、ミツワ椿油あるのみで有ります。結果は禿頭の過多や脱毛、白毛赤毛、裂毛、折毛を防ぎ、漆黑艶麗な毛髮美を發揮させます。

現品縮寫圖

◎ミツワポマード 壜入 金七拾錢 油香煉 ミツワ椿油を基礎として紳士用束髮用に適せる

◎ミツワ固煉油 紙包 金貳拾錢 押出 紙器入 金五拾錢 ミツワ椿油を基礎とせるコスメチック

資捌 化粧品店、藥店、雜貨店、於街に無き時は本舗より直送す。

◎ミツワ石鹼本舗（東京下谷區二長町營業所 振替口座東京七一〇番）丸見屋商店

4.35

辰馬汽船仁川出帆

鳳山丸 五月五日 阪神
喜春丸 五月七日 阪神
大新丸 月 日 大阪、名古屋
辰山丸 五月二日 芝浦
大新丸 五月十二日 阪神
天長丸 五月十日 阪神、伊勢、清水、芝浦

仁川代理店 仁川本町四丁目 朝日組回漕部 專用電話 六八二番 監督 二九・六四番 港內電話 五九六一番

嶋谷汽船仁川出帆

寄港地＝天津、大連、鎮南浦、群山、木浦、釜山、浦項、敦賀、伏木、新潟、舞鶴、宮津、境、函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、浦岸、根室、函館（經由）

○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津大連航路接續）

仁川發 ▲群海丸 ▲大成丸 ▲長成丸 四月廿八日 月 日未明

裏日本北海道樺太行（群山、木浦、釜山經由）

鎮南浦發 ▲群海丸 ▲大成丸 ▲長成丸 月 日午後 代理店三和町 日鮮海運出張所

仁川發 ▲群海丸 ▲大成丸 ▲長成丸 月 日午後 代理店本町四 日鮮海運株式會社

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ 嶋谷汽船株式會社仁川出張所 電話五八五番

仁川代理店 本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番

京城代理店 京城驛前 國際運輸株式會社 京城支店

鎮南浦代理店 日鮮海運出張所

尼ケ崎汽船仁川出帆

大阪、神戸 大阪、神戸 金城丸 大阪、神戸 永 丸 群山、阪神 月 日 月 日

高杉回漕部

仁川港岸町（電話五九一番）

大阪商船會社代理店

田森信汽船仁川出帆

江華島行 ▲喬桐島行 ▲延安行 ▲白川行 ▲唐津行 ▲鹽山行

出帆 毎日 隔日 月六回 出帆

各船共旅客荷物取扱 仁川港岸前（電話一六三番）

森信汽船株式會社

大阪商船株式會社

神戸、大阪行（群山、木浦經由）

△神城丸 △天州丸 △小野丸 △二十四島丸 四月廿八日 五月八日 日 日

◎名古屋、清水、東京行 △ひよどり丸 △甲子丸 四月三十日

◎大連行 長崎、鹿兒島、三角行 四月三十日前九時

◎關東丸 五月五日 ◎清津、元山行 雄基丸 出帆

◎新義州行 高砂丸 五月六日

◎釜山行 元山丸 四月廿八日 神月大阪行

内地各港出帆主要航路

◎歐洲行毎月一回 ◎南米行毎月一回 ◎北米行毎月二回 ◎濠洲行毎月一回 ◎孟買行毎月一回 ◎甲谷陀行毎月二回 ◎南洋行毎月一回 ◎臺灣行毎週一回

◎御注意 は船客御出

大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇・二二一番

京城代理店 鐵道局運輸部 仁川本町 振替仁川五九番

仁川港町六 電話七二番

朝鮮郵船

定期航路 博多航路

◎慶州丸（博多行）五月一〇日 金剛山丸 五月十二日 北鮮各港經由 博多行

清津雄基航路 雄基發 同 清津發 毎月四回 城津發 同

▲右之外各地共臨時船ヲ配シ船腹ノ關係ニ依リ致スコトアルベシ

日本郵船出帆

慶州行 加賀丸 五月 日

濟州行 京城丸 五月六日

長崎行 長崎丸

○仁川出帆（代理店國際運輸支店）

東京行 長壽山丸 五月八日

大阪行 芝浦丸 五月六日

長崎三角鹿兒島行 鎭南丸 五月一四日

木浦行 昌原丸 五月一一日

濟州行 これはくてから丸

大連青島行 盈德丸 五月九日

大連行 平安丸 五月二日

釜山上海行 新京丸 五月八日

○木浦出帆（代理店山野四郎）

東京行 長壽山丸 五月一〇日

大阪行 芝浦丸 五月八日

濟州島行 咸鏡丸 五月三日

多島海行 新京丸 五月一日

仁川行 昌原丸 五月六日

釜山上海行 平安丸 五月六日

○釜山出帆（代理店大池回漕店）

東京北鮮行 長壽山丸 五月一二日

東京西鮮行 釜山丸 五月六日

大阪西鮮行 撫江丸 五月三日

大阪北鮮行 興島丸 五月七日

長崎三角鹿兒島行 鎭南丸 大月七日

大阪（釜山線）行 咸鏡丸 五月六日

北鮮行 黎川丸 五月一〇日

○元山出帆（代理國際運輸支店）

新浦元山直行 立神丸 五月一八日

宇品大阪行 咸興丸 五月八日

濟州島行 京城丸 五月七日

江原道行 忠淸丸 五月六日

鬱陵島行 新城丸 五月四日

朝鮮汽船出帆

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 本局電話四一九五番・四一九六番 大倉町電話四一九七番 竪山支店 元山支店 海岸通 電話長一三四番 仁川出張所 海岸町 電長三五一番 京城代理店 國際運輸會社 電話本一七九、三一一〇番

仁川汽船出帆

海州行 江華、甲串、喬桐經由 毎日出帆

延安行 草芝、甲串、鹽山、鳳山經由 隔日出帆

仙穿行 喬桐、富里、江華經由 隔日出帆

德積島行 月十回以上出帆

唐津行 毎月九回以上出帆

外延行 月十回以上出帆

馬山行 毎月十回以上出帆

各沿岸行汽船貨物取扱 仁川港町 仁川汽船株式會社 電話六一一四番